患者の声協議会
第50回勉強会

見える化データで地域を診断

ＮＤＢ-ＳＣＲの意義と使い方

2020年2月2日

患者の声協議会世話人
国際医療福祉大学大学院教授
埴岡　健一

医療行為をするとレセプトが発生。行為ごとに点数（値付け）がされている

診療報酬明細書（医科入院外） 2国　平成 26 年 07月分　県番 28 医コ

1 医科	1社国	1単独	2本外

－		－	
公負①		公受①	
公負②		公受②	

保険		給割 7	
被保険者証・被保険者手帳等の記号・番号			

氏名		特記事項	
職務上の事由			

（　　床）

傷病名	1）主）肺癌 2）癌性疼痛 3）末期癌 4）肺癌骨転移 5）神経障害性疼痛	診療開始日	転帰	診療実日数	保 3 日 ① 日 ② 日

11	初診		1 回	282
12 再診	再診	×	回	
	外来管理加算	×	回	
	時間外	×	回	
	休日	×	回	
	深夜	×	回	
13	医学管理			200
14 在宅	往診		1 回	720
	夜間		回	
	深夜・緊急		回	
	在宅患者訪問診療		2 回	1666
	その他			8700
	薬剤			2992
20 投薬	21 内服薬剤		単	
	内服調剤	×	回	
	22 屯服薬剤		単	
	23 外用薬剤		単	
	外用調剤	×	回	
	25 処方	×	回	
	26 麻毒		回	
	27 調基			
30 注射	31 皮下筋肉内		回	
	32 静脈内		回	
	33 その他		回	
40 処	処置		回	
	薬剤			
50 手	手術・麻酔		回	
	薬剤			
60 検	検査・病理		回	
	薬剤			
70 画	画像診断		回	
	薬剤			
80 他	処方せん		回	
	その他			
	薬剤			

(13) *がん性疼痛緩和指導管理料（緩和ｹｱに係る研修を受けた保険医）　200 x 1

(14) *往診（在支援）［往診 10日］　720 x 1
*在宅患者訪問診療料（同一建物居住者以外）［訪問診療 17、24日］　833 x 2
*在医総管（機能強化在支診等）（病床無・処方せん有・同一建物以外）　4600 x 1
*在宅移行早期加算（在宅時医学総合管理料）［算定開始 26年07月24日］　100 x 1
*在宅悪性腫瘍患者指導管理料　1500 x 1
*携帯型ﾃﾞｨｽﾎﾟｰｻﾞﾌﾞﾙ注入ﾎﾟﾝﾌﾟ加算　2500 x 1
*　ｵｷﾌｧｽﾄ注50mg 1%5mL　9管
生理食塩液 20mL　1管　1496 x 2

療養の給付	請求点	※決定点	一部負担金額 円	
保険	14，560			
①				
②				※高額 円 ※公 点 ※公 点

拡大図。これは個別のレセプト。日本中の全レセプトのデータを集めて整理分類すると

(13)	*がん性疼痛緩和指導管理料(緩和ｹｱに係る研修を受けた保険医)	200 x	1
(14)	*往診(在支援) [往診 10日]	720 x	1
	*在宅患者訪問診療料(同一建物居住者以外) [訪問診療 17、24日]	833 x	2
	*在医総管(機能強化在支診等)(病床無・処方せん有・同一建物以外)	4600 x	1
	*在宅移行早期加算(在宅時医学総合管理料)	100 x	1
	*在宅悪性腫瘍患者指導管理料	1500 x	1
	*携帯型ﾃﾞｨｽﾎﾟｰｻﾞﾌﾞﾙ注入ﾎﾟﾝﾌﾟ加算	2500 x	1
	* ｵｷﾌｧｽﾄ注50mg 1%5mL 9管		
	生理食塩液 20mL 1管	1496 x	2

医療行為の項目数は数千件。総額は40兆円。項目解説は分厚い本に。その情報が開示

項目の意味はウェブ検索で、すぐに知ることができます（検索サイト例）

保険診療点数調べるなら
しろぼんねっと

2020 診療報酬改
いち早くすべ

令和元年診療報酬点数表

目次

医科診療報酬点数表

医科 目次

第１章-基本診療料
第１部 初・再診料
第２部 入院料等

第２章-特掲診療料
第１部 医学管理等
第２部 在宅医療
第３部 検査
第４部 画像診断
第５部 投薬
第６部 注射
第７部 リハビリテーション
第８部 精神科専門療法
第９部 処置
第10部 手術
第11部 麻酔
第12部 放射線治療
第13部 病理診断

診療報酬点数表 | 質問掲示板 | セミナー案内 | おススメ書籍 | 広告掲載

令和元年診療報酬点数表

TOP ＞ 令和元年診療報酬点数表

◇ 令和元年医科診療報酬点数表

□ 医科診療報酬点数表に関する事項 通則

○ 第1章 基本診療料
- ■ 第1部 初・再診料
- ■ 第2部 入院料等

○ 第2章 特掲診療料
- ■ 第1部 医学管理等
- ■ 第2部 在宅医療
- ■ 第3部 検査
- ■ 第4部 画像診断
- ■ 第5部 投薬
- ■ 第6部 注射
- ■ 第7部 リハビリテーション

出典：http://shirobon.net/

内閣府
Cabinet Office

レセプトデータを分かりやすく加工したデータが公表された！

内閣府ホーム ＞ 内閣府の政策 ＞ 経済財政政策 ＞ 経済財政諮問会議 ＞ 専門調査会情報等 ＞ 経済・財政一体改革推進委員会 ＞ 経済・財政と暮らしの指標「見える化」ポータルサイト ＞ 医療提供状況の地域差

医療提供状況の地域差

厚生労働省が公表しているレセプト情報等を集約したNDB（National Data Base）を活用し、各診療行為と薬剤の地域差を性・年齢調整済みのスコア（SCR、standardized claim-data ratio）として算出することで、医療提供状況の地域差を「見える化」しています。 SCRデータは、東北大学藤森教授よりご提供いただいております。

SCRについて

- 医療提供状況の地域差（平成29年４月28日 第17回経済・財政一体改革推進委員会資料） （PDF形式：338KB）

SCRデータの見える化

- 東北大学藤森教授による医療提供状況の可視化
  ※東北大学藤森教授がBI（ビジネスインテリジェンス）ツールtableau publicを活用して、医療提供状況の可視化を行っています。（外部ページ）

SCRデータ一覧

- SCR活用の留意点等（平成29年度、平成28年度診療分共通） （PDF形式：823KB） ※データをご利用になる前に必ずお読みください。

平成29(2017)年度診療分

都道府県	二次医療圏	市区町村
診療行為区分 （CSV形式：541KB） 診療行為区分 （Excel形式：540KB）	診療行為区分 （CSV形式：2,594KB） 診療行為区分 （Excel形式：3,434KB）	診療行為区分 （CSV形式：9,122KB） 診療行為区分 （Excel形式：15,296KB）
診療行為枝番 （CSV形式：693KB） 診療行為枝番 （Excel形式：702KB）	診療行為枝番 （CSV形式：3,092KB） 診療行為枝番 （Excel形式：3,713KB）	診療行為枝番 （CSV形式：10,944KB） 診療行為枝番 （Excel形式：19,059KB）
診療行為項番 （CSV形式：1,465KB） 診療行為項番 （Excel形式：1,507KB）	診療行為項番 （CSV形式：6,648KB） 診療行為項番 （Excel形式：9,193KB）	診療行為項番 （CSV形式：22,662KB） 診療行為項番 （Excel形式：39,753KB）
診療行為コード （CSV形式：1,908KB） 診療行為コード （Excel形式：2,254KB）	診療行為コード （CSV形式：9,445KB） 診療行為コード （Excel形式：11,294KB）	診療行為コード （CSV形式：32,761KB） 診療行為コード （Excel形式：59,074KB）
薬剤薬効３桁 （CSV形式：125KB） 薬剤薬効３桁 （Excel形式：129KB）	薬剤薬効３桁 （CSV形式：821KB） 薬剤薬効３桁 （Excel形式：847KB）	薬剤薬効３桁 （CSV形式：3,530KB） 薬剤薬効３桁 （Excel形式：4,119KB）
薬剤薬効４桁 （CSV形式：270KB） 薬剤薬効４桁 （Excel形式：325KB）	薬剤薬効４桁 （CSV形式：1,997KB） 薬剤薬効４桁 （Excel形式：2,160KB）	薬剤薬効４桁 （CSV形式：7,742KB） 薬剤薬効４桁 （Excel形式：10,074KB）
薬剤薬効７桁 （CSV形式：2,063KB） 薬剤薬効７桁 （Excel形式：2,039KB）	薬剤薬効７桁 （CSV形式：10,961KB） 薬剤薬効７桁 （Excel形式：12,952KB）	薬剤薬効７桁 （CSV形式：36,752KB） 薬剤薬効７桁 （Excel形式：56,439KB）

可視化サイトもできた。患者・住民も使える

患者、住民、社会に役立つデータ公表に感謝です

K. Fujimori

東北大学　医学系研究科　医療管理学分野　|　仙台市, Miyagi, Japan

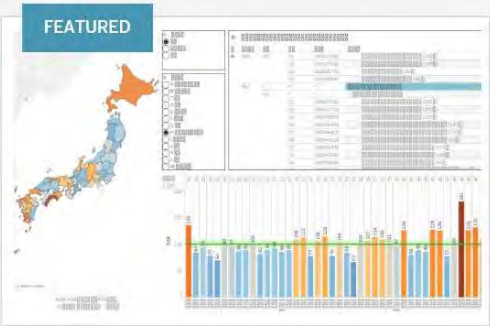
10 vizzes　15 followers

Follow

Vizzes 10　Followers 15

https://public.tableau.com/profile/fujimori#!/

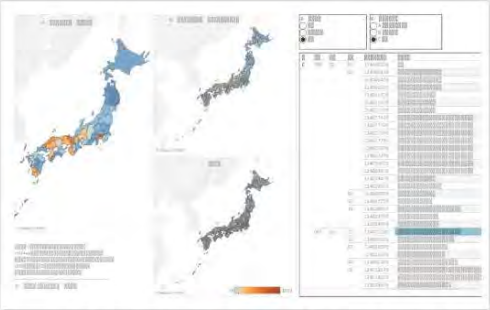
FEATURED



00 H29 都道府県別 【診療行為】 SCR

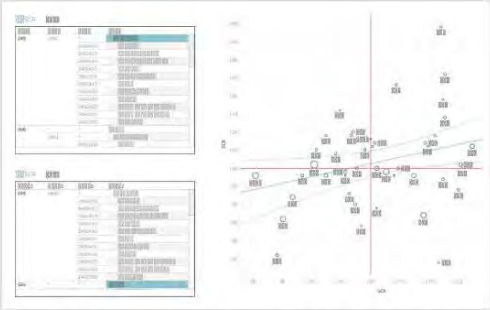
2922 views

Originally published on: .cao.go.jp



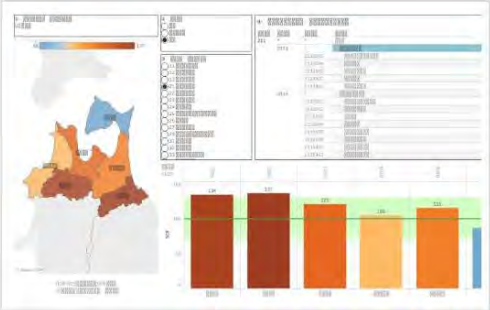
【工事中】71 H29 地域ドリルダウン（A~C章）

195 views



【工事中】70 H29 都道府県相関 外来 糖尿病薬

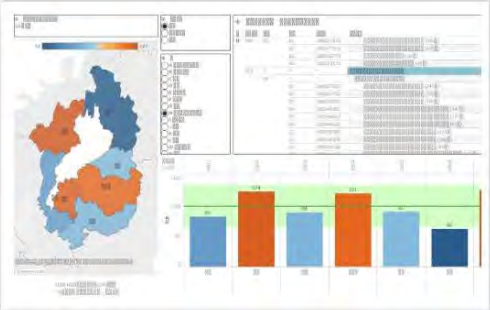
164 views　☆1



40 H29 二次医療圏別 【薬剤】 SCR

890 views

Originally published on: .cao.go.jp



10 H29 二次医療圏別 【診療行為】 SCR

1859 views

Originally published on: .cao.go.jp

30 H29 都道府県別 【薬剤】 SCR

870 views　☆1

Originally published on: .cao.go.jp

性別、年齢構成で標準化されているので100を中心に多い少ないがすぐ把握できます

SCRの見方はシンプル

120	100	80
多い	普通	少ない

2017年8月26日スライド再掲

○アンダーユース（不足）、オーバーユース（過多）、ミスユース（過誤）の観点

①地域で少なすぎる医療がないか

②地域で多すぎる医療がないか

③地域で間違った医療がないか（これは無理？）

○クオリティ（質）、アクセス（利便性）、コスト（費用）の観点

④地域の医療の質の低さを示していないか

⑤地域の利便性の低さを示していないか

⑥地域の医療費高の原因になっていないか

2017年8月26日スライド再掲

○SPO指標（ストラクチャー・医療資源の状態、プロセス・医療行為の状態、アウトカム・患者の健康状態）の観点

⑦ストラクチャー；医療資源不足が医療行為不足を招いていないか。医療資源過多が医療行為過多を招いていないか

⑧プロセス；医療の実施状態を見る良い指標にならないか

⑨アウトカム；患者の健康状態が悪い地域の場合、SCRが低いことが原因でないかどうか。患者の健康状態が良い地域の場合、SCRが高いことが理由ではないかどうか。

○総合して

⑩地域の医療の診断と、医療構想・医療計画などの作成・評価の材料や指標の一部にならないか。

2017年8月26日スライド再掲

①査定のわな（地域ごとの支払い基金の方針によって、査定の程度が異なる）

②請求条件のわな（準ずる医療が行われても、請求条件を満たさないと請求されず、現れない）

③流出入のわな（医療機関住所地データであり、患者住所地ではない。指数なので合算できない）

④カットオフのわな（件数が少ない数値は現れない。人口が少ない地域では、データ項目が減る）

⑤有意性のわな（統計学的に処理されているわけではないので、人口が少ないエリアで102が多い、98が少ないと断定はできない）

⑥セット項目のわな（「主・従項目セット」「松・竹・梅セット」において、個別項目だけみると誤る。種項目、松項目から見ていく）

2017年8月26日スライド再掲

NDB-SCRを活用する際の留意点（限界）10カ条（試作版）②　事例・詳細は次パートで

⑦名称のわな（名前は美しくても、多ければいいというわけではない項目もありそう）

⑧範囲のわな（生活保護、自費診療などは入っていない。医療全体を示すのではない）

⑨地域単位の粒度のわな（県単位であっても医療圏単位でない項目、医療圏単位であっても市町村単位でない項目があり、ズームインに限界がある）

⑩データだけで判断するわな（歴史と文化と地域特性の観点も必要。一定合理的な経緯がある場合もありえる。データだけで判断せず、データでスクリーニングした上で、地域の関係者や当事者とディスカッションし、診断と対策を見極める必要あり）

2017年8月26日スライド再掲

その上で、ありえるスタンス

- 限界に留意しつつ、限界の解決を期待しつつ
- 確度の高い部分、問題の大きそうな部分に関しては、全体の完全整備を待つことなく、声を上げ、ディスカッションを始める
- 共同検証や問題提起をはじめる。地域医療構想会議、医療計画策定会議などの場に、議題をなげかける
- NDB-SCRを含めたデータ全体の読解力を高める努力を継続する
- 異なる立場を超えて、共に課題を解決していく

セクション１

医療計画
評価指標

医療行為の動向を見てみよう

- アンダーユース、オーバーユースの両面が考えられる
- 患者団体が重要と考えている医療行為に関して、アンダーユースはないか?
- 専門的技量の必要性から、むしろ地域差が発生（拡大）していないか?
- ここでは、医療計画の評価指標のプロセス指標で列挙されている項目を、NDB-SCRで見てみよう
- みなさんの関心領域における関心医療行為についてチェックしてみてください

地域医療計画において、がん、脳卒中、心疾患など分野別に指標例が提示されている　がん

	予防・早期発見		治療		療養支援	
ストラクチャー		禁煙外来を行っている医療機関数	●	がん診療連携拠点病院数	●	末期のがん患者に対して在宅医療を提供する医療機関数
				認定看護師が配置されている拠点病院の割合		麻薬小売業免許取得薬局数
				専門・認定薬剤師が配置されている拠点病院の割合		相談支援センターを設置している医療機関数
				放射線治療・薬物療法・リハビリテーション専門医が配置されている拠点病院の割合		緩和ケア病棟を有する病院数・病床数
			●	地域がん診療病院数		緩和ケアチームのある医療機関数
				がんリハビリテーション実施医療機関数		外来緩和ケア実施医療機関数
プロセス	●	がん検診受診率		診療ガイドラインに基づく治療実施割合	●	がん患者指導の実施件数
		喫煙率		悪性腫瘍特異物質治療管理料の算定件数	●	入院緩和ケアの実施件数
		ニコチン依存症管理料を算定する患者数（診療報酬ごと）		外来化学療法の実施件数	●	外来緩和ケアの実施件数
		ハイリスク飲酒者の割合		放射線治療の実施件数	●	がん性疼痛緩和の実施件数
		運動習慣のある者の割合		悪性腫瘍手術の実施件数		在宅がん医療総合診療料の算定件数
		野菜と果物の摂取量		術中迅速病理組織標本の作製件数		
		食塩摂取量		病理組織標本の作製件数		
		公費肝炎検査実施数		がんリハビリテーションの実施件数		
		公費肝炎治療開始者数		地域連携クリティカルパスに基づく診療計画策定等実施件数		
				地域連携クリティカルパスに基づく診療提供等実施件数		
アウトカム	●	年齢調整罹患率	●	がん患者の年齢調整死亡率		がん患者の在宅死亡割合
		罹患者数		がん患者の死亡者数		
		早期がん発見率		拠点病院で治療を受けたがん患者の5年生存率		

出典：厚生労働省課長通知付表

	予防	救護	急性期	回復期	維持期
ストラクチャー	禁煙外来を行っている医療機関数		神経内科医師数・脳神経外科医師数		
			脳卒中の専用病室を有する病院数・病床数		
			脳梗塞に対するt-PAによる血栓溶解療法の実施可能な病院数		
			リハビリテーションが実施可能な医療機関数		
プロセス	喫煙率	脳血管疾患により救急搬送された患者数（再掲）	● 脳梗塞に対するt-PAによる血栓溶解療法の実施件数		
	ニコチン依存症管理料を算定する患者数（診療報酬ごと）		脳梗塞に対する脳血管内治療（経皮的脳血栓回収術等）の実施件数		
	ハイリスク飲酒者の割合		くも膜下出血に対する脳動脈瘤クリッピング術の実施件数		
	健康診断の受診率		くも膜下出血に対する脳動脈瘤コイル塞栓術の実施件数		
	高血圧性疾患患者の年齢調整外来受療率		脳卒中患者に対する嚥下機能訓練の実施件数		
	脂質異常症患者の年齢調整外来受療率		脳卒中患者に対するリハビリテーションの実施件数		
			脳卒中患者における地域連携計画作成等の実施件数		
アウトカム	● 脳血管疾患により救急搬送された患者数	● 救急要請（覚知）から医療機関への収容までに要した平均時間	● 退院患者平均在院日数		
		脳血管疾患により救急搬送された患者の圏域外への搬送率	● 在宅等生活の場に復帰した患者の割合		
	脳血管疾患患者の年齢調整死亡率				

出典：厚生労働省課長通知付表

	予防	救護	急性期	回復期	慢性期・再発予防
ストラクチャー	禁煙外来を行っている医療機関数		循環器内科医師数・心臓血管外科医師数		
			心臓内科系集中治療室（CCU）を有する病院数・病床数		
			心臓血管外科手術が実施可能な医療機関数		
			心血管疾患リハビリテーションが実施可能な医療機関数		
プロセス	喫煙率	虚血性心疾患により救急搬送された患者数（再掲）	急性心筋梗塞に対する経皮的冠動脈インターベンションの実施件数		
	ニコチン依存症管理料を算定する患者数（診療報酬ごと）	心肺機能停止傷病者（心肺停止患者）全搬送人員のうち、一般市民により除細動が実施された件数	● 来院後90分以内の冠動脈再開通達成率		
	健康診断の受診率		虚血性心疾患に対する心臓血管外科手術件数		
	高血圧性疾患患者の年齢調整外来受療率		入院心血管疾患リハビリテーションの実施件数		
	脂質異常症患者の年齢調整外来受療率			外来心血管疾患リハビリテーションの実施件数	
			虚血性心疾患患者における地域連携計画作成等の実施件数		
アウトカム	● 虚血性心疾患により救急搬送された患者数	● 救急要請（覚知）から医療機関への収容までに要した平均時間	● 退院患者平均在院日数		
		虚血性心疾患により救急搬送された患者の圏域外への搬送率		● 在宅等生活の場に復帰した患者の割合	
	● 虚血性心疾患患者の年齢調整死亡率				

出典：厚生労働省課長通知付表

	退院支援		日常の療養支援		急変時の対応		看取り	
ストラクチャー		退院支援担当者を配置している診療所・病院数	●	訪問診療を実施している診療所・病院数	●	往診を実施している診療所・病院数	●	在宅看取り(ターミナルケア)を実施している診療所・病院数
	●	退院支援を実施している診療所・病院数		在宅療養支援診療所・病院数、医師数				
		介護支援連携指導を実施している診療所・病院数	●	訪問看護事業所数、従事者数		在宅療養後方支援病院		ターミナルケアを実施している訪問看護ステーション数
		退院時共同指導を実施している診療所・病院数		小児の訪問看護を実施している訪問看護事業所数	●	24時間体制を取っている訪問看護ステーション数、従事者数		
		退院後訪問指導を実施している診療所・病院数		歯科訪問診療を実施している診療所・病院数				
				在宅療養支援歯科診療所数				
				訪問薬剤指導を実施する薬局・診療所・病院数				
プロセス		退院支援(退院調整)を受けた患者数	●	訪問診療を受けた患者数		往診を受けた患者数	●	在宅ターミナルケアを受けた患者数
		介護支援連携指導を受けた患者数		訪問歯科診療を受けた患者数			●	看取り数(死亡診断のみの場合を含む)
		退院時共同指導を受けた患者数	●	訪問看護利用者数				在宅死亡者数
		退院後訪問指導料を受けた患者数		訪問薬剤管理指導を受けた者の数				
				小児の訪問看護利用者数				
アウトカム								

出典:厚生労働省課長通知付表

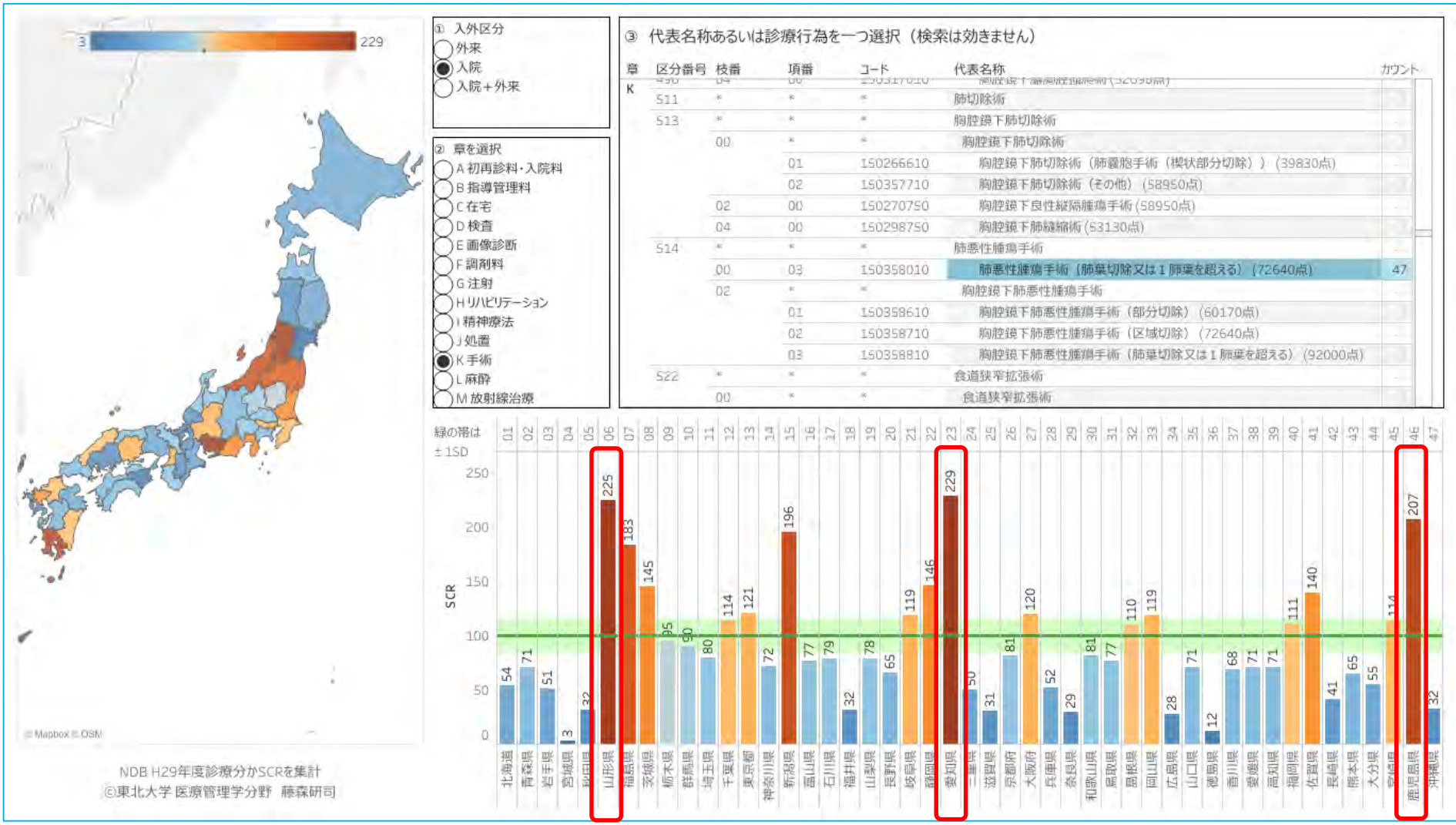
まず、がん分野から見てみよう

	予防・早期発見		治療		療養支援	
ストラクチャー		禁煙外来を行っている医療機関数	●	がん診療連携拠点病院数	●	末期のがん患者に対して在宅医療を提供する医療機関数
				認定看護師が配置されている拠点病院の割合		麻薬小売業免許取得薬局数
				専門・認定薬剤師が配置されている拠点病院の割合		相談支援センターを設置している医療機関数
				放射線治療・薬物療法・リハビリテーション専門医が配置されている拠点病院の割合		緩和ケア病棟を有する病院数・病床数
			●	地域がん診療病院数		緩和ケアチームのある医療機関数
				がんリハビリテーション実施医療機関数		外来緩和ケア実施医療機関数
プロセス	●	がん検診受診率		診療ガイドラインに基づく治療実施割合	●	がん患者指導の実施件数
		喫煙率		悪性腫瘍特異物質治療管理料の算定件数	●	入院緩和ケアの実施件数
		ニコチン依存症管理料を算定する患者数（診療報酬ごと）		外来化学療法の実施件数	●	外来緩和ケアの実施件数
		ハイリスク飲酒者の割合		放射線治療の実施件数	●	がん性疼痛緩和の実施件数
		運動習慣のある者の割合		悪性腫瘍手術の実施件数		在宅がん医療総合診療料の算定件数
		野菜と果物の摂取量		術中迅速病理組織標本の作製件数		
		食塩摂取量		病理組織標本の作製件数		
		公費肝炎検査実施数		がんリハビリテーションの実施件数		
		公費肝炎治療開始者数		地域連携クリティカルパスに基づく診療計画策定等実施件数		
				地域連携クリティカルパスに基づく診療提供等実施件数		
アウトカム	●	年齢調整罹患率	●	がん患者の年齢調整死亡率		がん患者の在宅死亡割合
		罹患者数		がん患者の死亡者数		
		早期がん発見率		拠点病院で治療を受けたがん患者の5年生存率		

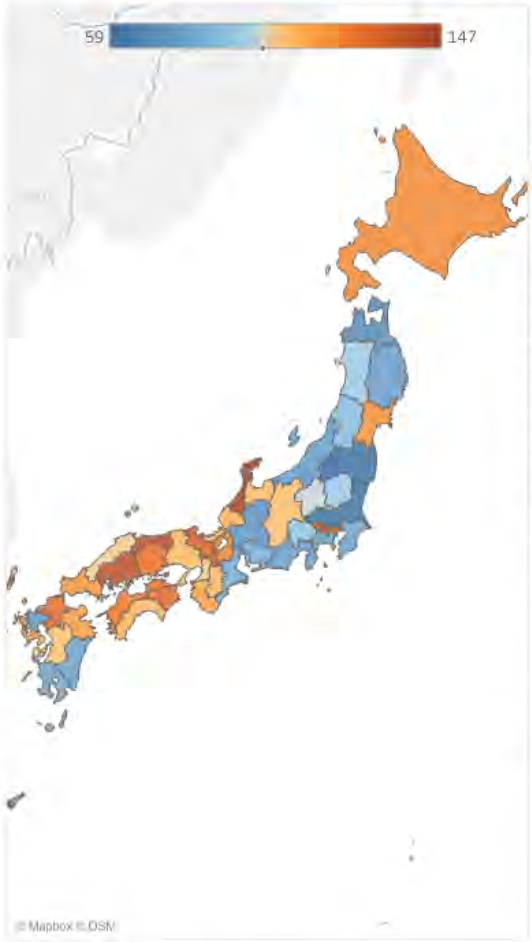
出典：厚生労働省課長通知付表

手術療法系

肺がん（開腹手術）


3
229
① 入外区分
外来
入院
入院＋外来
② 章を選択
A 初再診料・入院料
B 指導管理料
C 在宅
D 検査
E 画像診断
F 調剤料
G 注射
H リハビリテーション
I 精神療法
J 処置
K 手術
L 麻酔
M 放射線治療
③ 代表名称あるいは診療行為を一つ選択（検索は効きません）
章 区分番号 枝番 項番 コード 代表名称 カウント
K 511 * * * 肺切除術
513 * * * 胸腔鏡下肺切除術
00 * * 胸腔鏡下肺切除術
01 150266610 胸腔鏡下肺切除術（肺嚢胞手術（楔状部分切除））（39830点）
02 150357710 胸腔鏡下肺切除術（その他）（58950点）
02 00 150270750 胸腔鏡下良性縦隔腫瘍手術（58950点）
04 00 150298750 胸腔鏡下肺縫縮術（53130点）
514 * * * 肺悪性腫瘍手術
00 03 150358010 肺悪性腫瘍手術（肺葉切除又は１肺葉を超える）（72640点） 47
02 * * 胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術
01 150358610 胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術（部分切除）（60170点）
02 150358710 胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術（区域切除）（72640点）
03 150358810 胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術（肺葉切除又は１肺葉を超える）（92000点）
522 * * * 食道狭窄拡張術
00 * * 食道狭窄拡張術
緑の帯は
±1SD
SCR
250
200
150
100
50
0
54 71 51 3 32 225 183 145 95 90 80 114 121 72 196 77 79 32 78 65 119 146 229 50 31 81 120 52 29 81 77 110 119 28 71 12 68 71 71 111 140 41 65 55 114 207 32
北海道 青森県 岩手県 宮城県 秋田県 山形県 福島県 茨城県 栃木県 群馬県 埼玉県 千葉県 東京都 神奈川県 新潟県 富山県 石川県 福井県 山梨県 長野県 岐阜県 静岡県 愛知県 三重県 滋賀県 京都府 大阪府 兵庫県 奈良県 和歌山県 鳥取県 島根県 岡山県 広島県 山口県 徳島県 香川県 愛媛県 高知県 福岡県 佐賀県 長崎県 熊本県 大分県 宮崎県 鹿児島県 沖縄県
Mapbox © OSM
NDB H29年度診療分かSCRを集計
©東北大学 医療管理学分野 藤森研司

肺がん（胸腔鏡下手術）

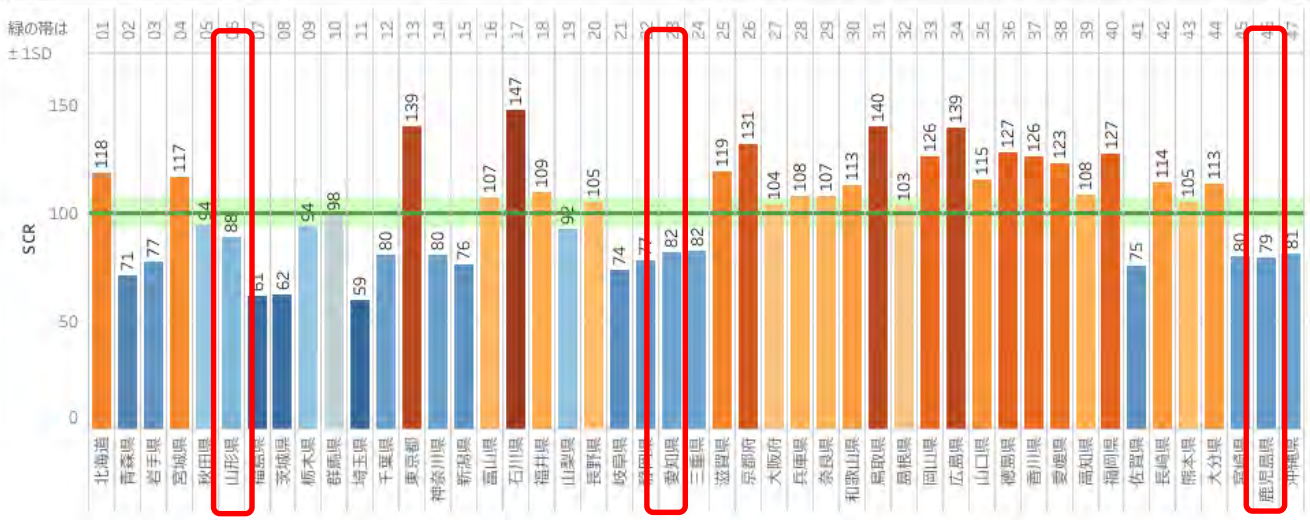


① 入外区分
- 外来
- 入院
- 入院＋外来

② 章を選択
- A 初再診料・入院料
- B 指導管理料
- C 在宅
- D 検査
- E 画像診断
- F 調剤料
- G 注射
- H リハビリテーション
- I 精神療法
- J 処置
- K 手術
- L 麻酔
- M 放射線治療

③ 代表名称あるいは診療行為を一つ選択（検索は効きません）

章	区分番号	枝番	項番	コード	代表名称	カウント
K	511	*	*	*	肺切除術	
	513	*	*	*	胸腔鏡下肺切除術	
		00	*	*	胸腔鏡下肺切除術	
			01	150266610	胸腔鏡下肺切除術（肺嚢胞手術（楔状部分切除））（39830点）	
			02	150357710	胸腔鏡下肺切除術（その他）（58950点）	
		02	00	150270750	胸腔鏡下良性縦隔腫瘍手術（58950点）	
		04	00	150298750	胸腔鏡下肺縫縮術（53130点）	
	514	*	*	*	肺悪性腫瘍手術	
		00	03	150358010	肺悪性腫瘍手術（肺葉切除又は１肺葉を超える）（72640点）	
		02	*	*	胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術	47
			01	150358610	胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術（部分切除）（60170点）	
			02	150358710	胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術（区域切除）（72640点）	
			03	150358810	胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術（肺葉切除又は１肺葉を超える）（92000点）	
	522	*	*	*	食道狭窄拡張術	
		00	*	*	食道狭窄拡張術	



NDB H29年度診療分かSCRを集計
©東北大学 医療管理学分野　藤森研司

肺がん（開胸手術）（医療圏）

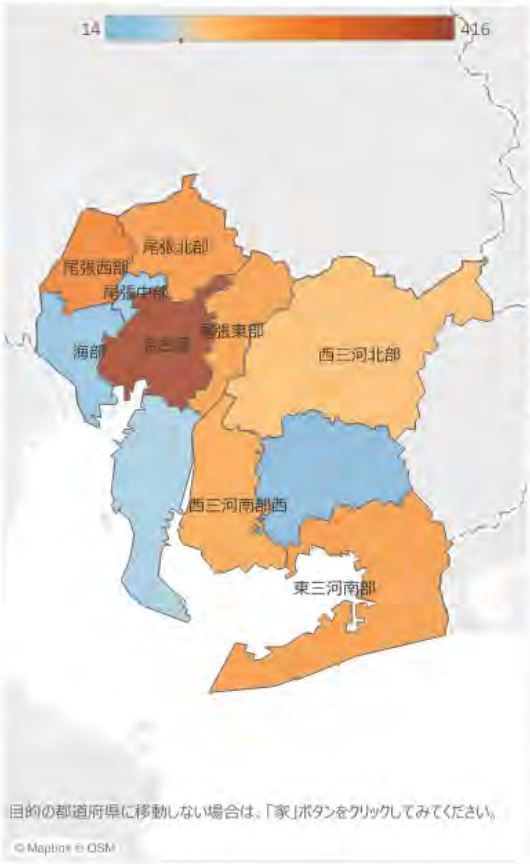
① 都道府県（複数選択可）
23 愛知県

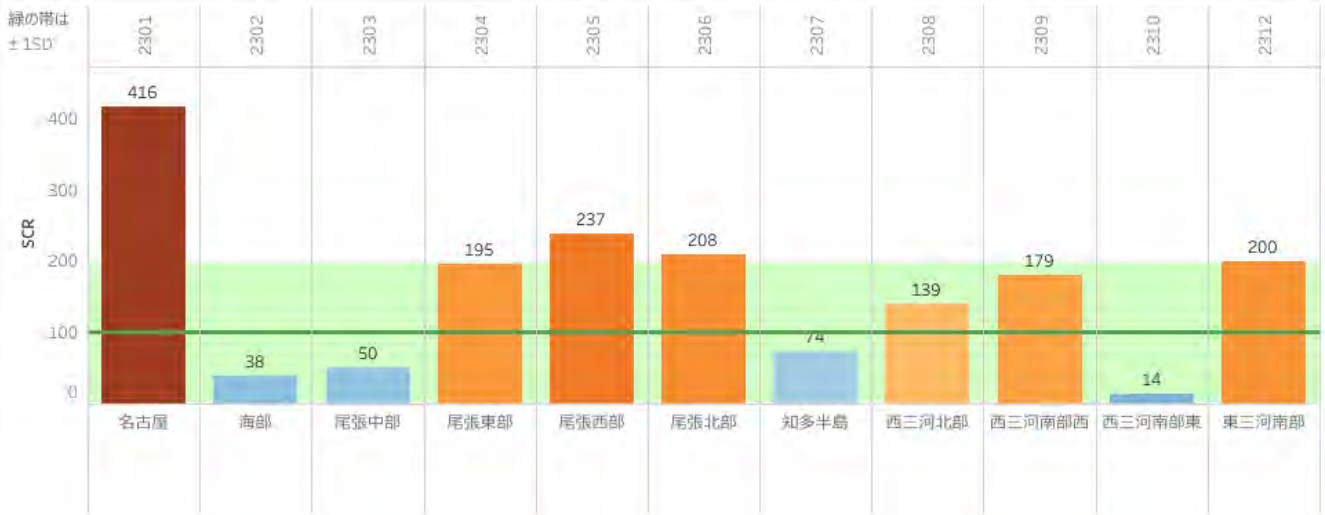
② 入外区分
- 外来
- 入院
- 入院＋外来

③ 章
- A 初再診料・入院料
- B 指導管理料
- C 在宅
- D 検査
- E 画像診断
- F 調剤料
- G 注射
- H リハビリテーション
- I 精神療法
- J 処置
- K 手術
- L 麻酔
- M 放射線治療

④ 項目を一つ選択 （検索は効きません）

章	区分..	枝番	項番	コード	代表名称	カウント
K	513	00	*	*	胸腔鏡下肺切除術	
			01	150266610	胸腔鏡下肺切除術（肺嚢胞手術（楔状部分切除））（39830点）	
			02	150357710	胸腔鏡下肺切除術（その他）（58950点）	
		02	00	150270750	胸腔鏡下良性縦隔腫瘍手術（58950点）	
		04	00	150298750	胸腔鏡下肺縫縮術（53130点）	
	514	*	*	*	肺悪性腫瘍手術	
		00	03	150358010	肺悪性腫瘍手術（肺葉切除又は１肺葉を超える）（72640点）	11
		02	*	*	胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術	
			01	150358610	胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術（部分切除）（60170点）	
			02	150358710	胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術（区域切除）（72640点）	
			03	150358810	胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術（肺葉切除又は１肺葉を超える）（92000点）	
	522	*	*	*	食道狭窄拡張術	
		00	*	*	食道狭窄拡張術	
			01	150132710	食道狭窄拡張術（内視鏡）（9450点）	
			03	150346210	食道狭窄拡張術（拡張用バルーン）（12480点）	





NDB H29年度診療分がSCRを集計
©東北大学 医療管理学分野　藤森研司

肺がん（開胸手術）（胸腔鏡）

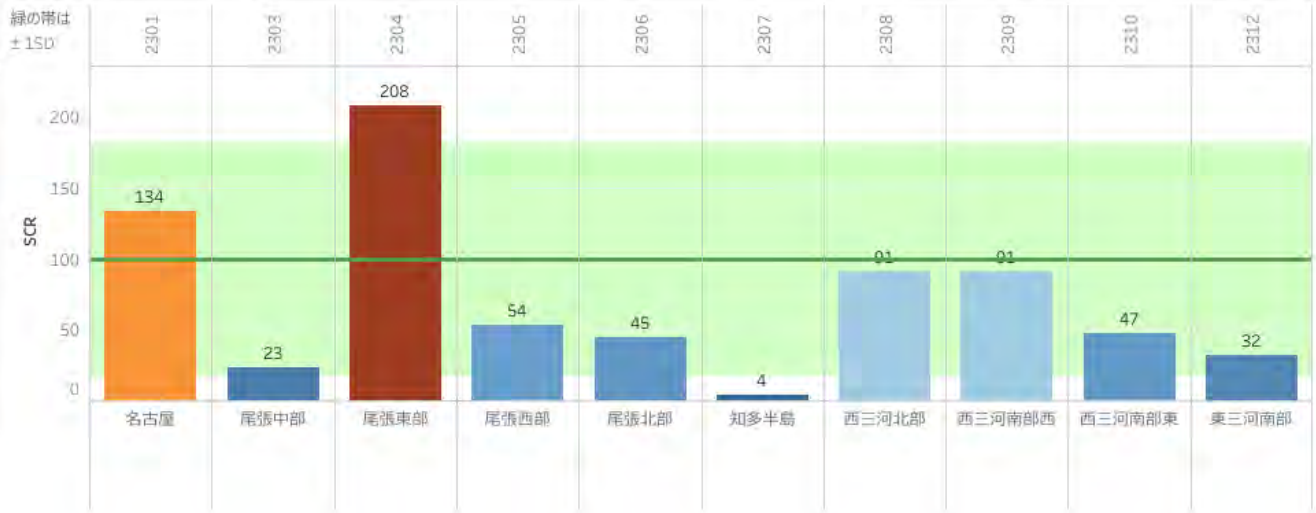
① 都道府県（複数選択可）
23 愛知県

② 入外区分
- ○ 外来
- ◉ 入院
- ○ 入院＋外来

③ 章
- ○ A 初再診料・入院料
- ○ B 指導管理料
- ○ C 在宅
- ○ D 検査
- ○ E 画像診断
- ○ F 調剤料
- ○ G 注射
- ○ H リハビリテーション
- ○ I 精神療法
- ○ J 処置
- ◉ K 手術
- ○ L 麻酔
- ○ M 放射線治療

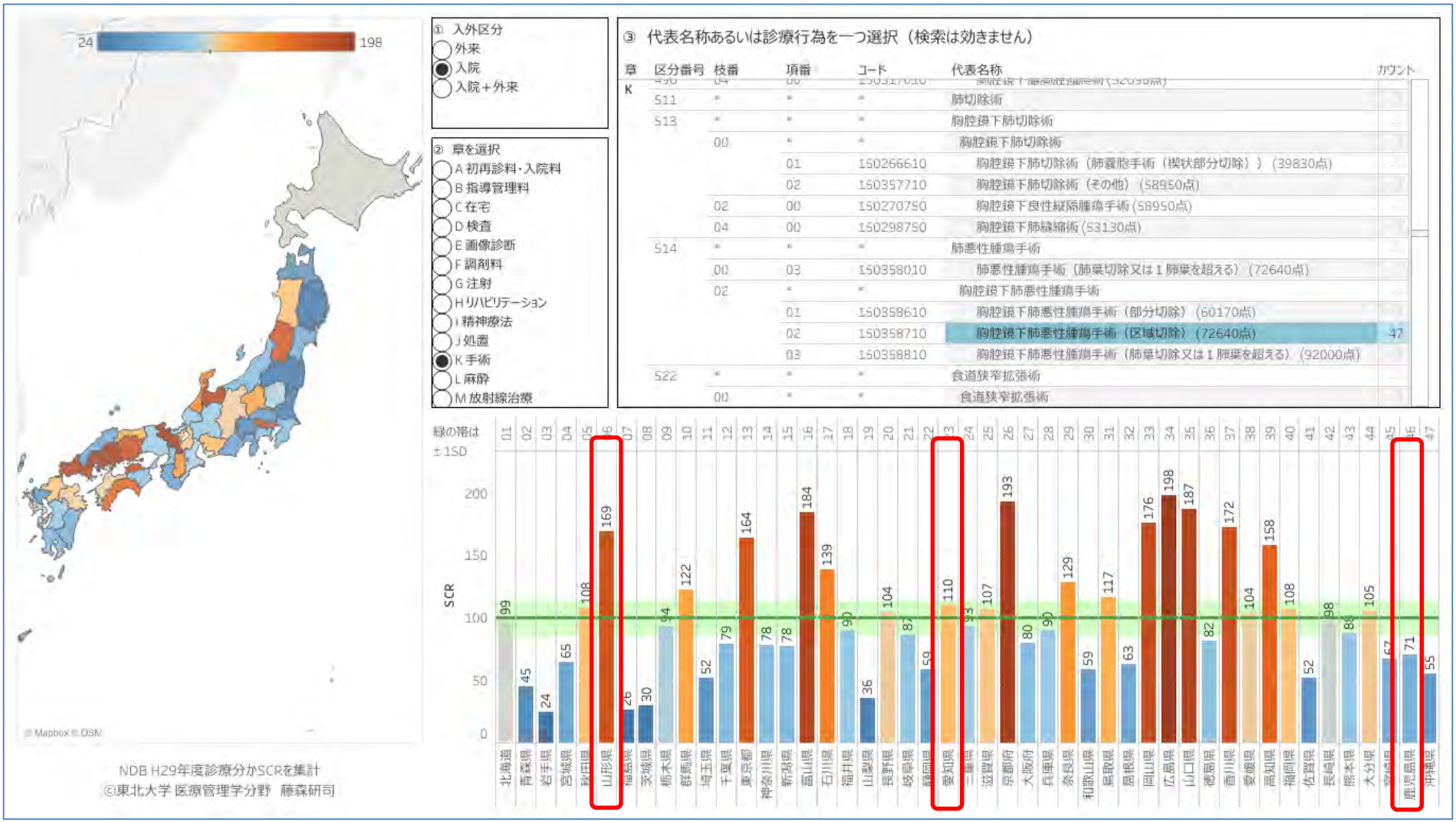
④ 項目を一つ選択　（検索は効きません）

章	区分..	枝番	項番	コード	代表名称	カウント
K	513	00	*	*	胸腔鏡下肺切除術	
			01	150266610	胸腔鏡下肺切除術（肺嚢胞手術（楔状部分切除））（39830点）	
			02	150357710	胸腔鏡下肺切除術（その他）（58950点）	
		02	00	150270750	胸腔鏡下良性縦隔腫瘍手術（58950点）	
		04	00	150298750	胸腔鏡下肺縫縮術（53130点）	
	514	*	*	*	肺悪性腫瘍手術	
		00	03	150358010	肺悪性腫瘍手術（肺葉切除又は１肺葉を超える）（72640点）	
		02	*	*	胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術	10
			01	150358610	胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術（部分切除）（60170点）	
			02	150358710	胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術（区域切除）（72640点）	
			03	150358810	胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術（肺葉切除又は１肺葉を超える）（92000点）	
	522	*	*	*	食道狭窄拡張術	
		00	*	*	食道狭窄拡張術	
			01	150132710	食道狭窄拡張術（内視鏡）（9450点）	
			03	150346210	食道狭窄拡張術（拡張用バルーン）（12480点）	

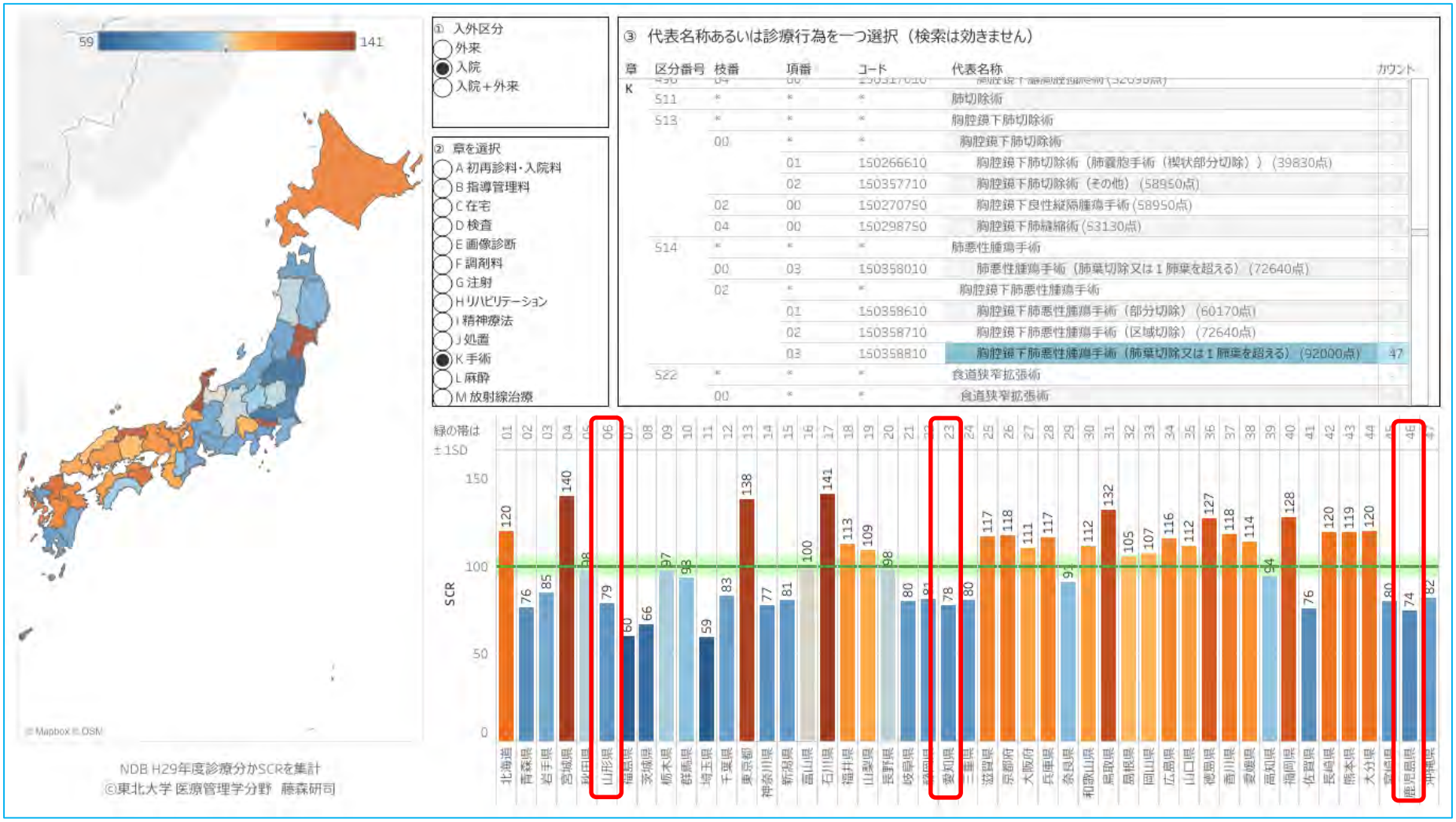


NDB H29年度診療分かSCRを集計
©東北大学 医療管理学分野　藤森研司

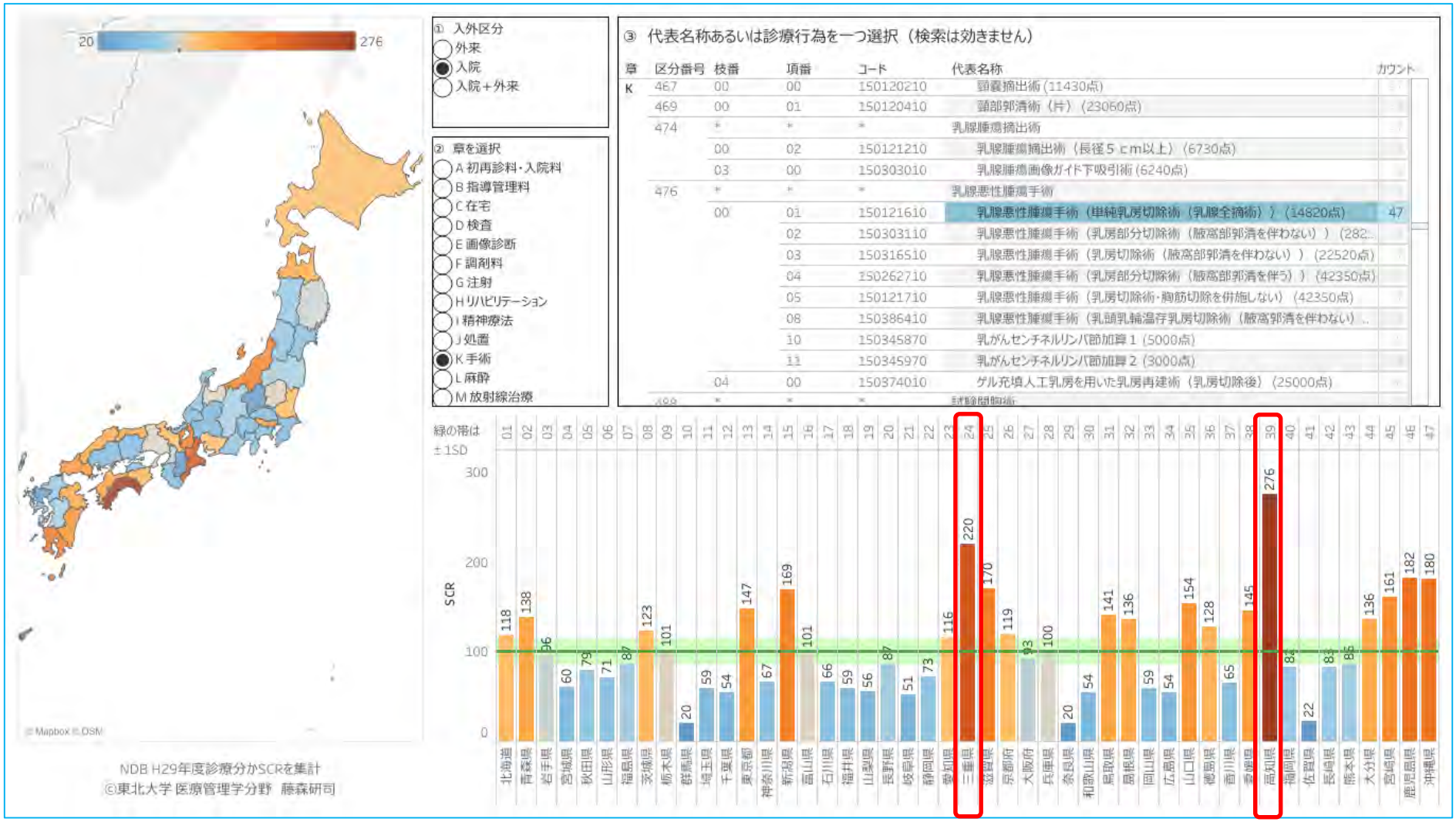
肺がん（胸腔鏡下・区域）


24
198
© Mapbox © OSM
① 入外区分
外来
入院
入院＋外来
② 章を選択
A 初再診料・入院料
B 指導管理料
C 在宅
D 検査
E 画像診断
F 調剤料
G 注射
H リハビリテーション
I 精神療法
J 処置
K 手術
L 麻酔
M 放射線治療
③ 代表名称あるいは診療行為を一つ選択（検索は効きません）
章 区分番号 枝番 項番 コード 代表名称 カウント
K 511 * * * 肺切除術
513 * * * 胸腔鏡下肺切除術
00 * * 胸腔鏡下肺切除術
01 150266610 胸腔鏡下肺切除術（肺嚢胞手術（楔状部分切除））（39830点）
02 150357710 胸腔鏡下肺切除術（その他）（58950点）
02 00 150270750 胸腔鏡下良性縦隔腫瘍手術（58950点）
04 00 150298750 胸腔鏡下肺縫縮術（53130点）
514 * * * 肺悪性腫瘍手術
00 03 150358010 肺悪性腫瘍手術（肺葉切除又は１肺葉を超える）（72640点）
02 * * 胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術
01 150358610 胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術（部分切除）（60170点）
02 150358710 胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術（区域切除）（72640点） 47
03 150358810 胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術（肺葉切除又は１肺葉を超える）（92000点）
522 * * * 食道狭窄拡張術
00 * * 食道狭窄拡張術
緑の帯は
±1SD
SCR
200
150
100
50
0
北海道 青森県 岩手県 宮城県 秋田県 山形県 福島県 茨城県 栃木県 群馬県 埼玉県 千葉県 東京都 神奈川県 新潟県 富山県 石川県 福井県 山梨県 長野県 岐阜県 静岡県 愛知県 三重県 滋賀県 京都府 大阪府 兵庫県 奈良県 和歌山県 鳥取県 島根県 岡山県 広島県 山口県 徳島県 香川県 愛媛県 高知県 福岡県 佐賀県 長崎県 熊本県 大分県 宮崎県 鹿児島県 沖縄県
NDB H29年度診療分かSCRを集計
©東北大学 医療管理学分野 藤森研司

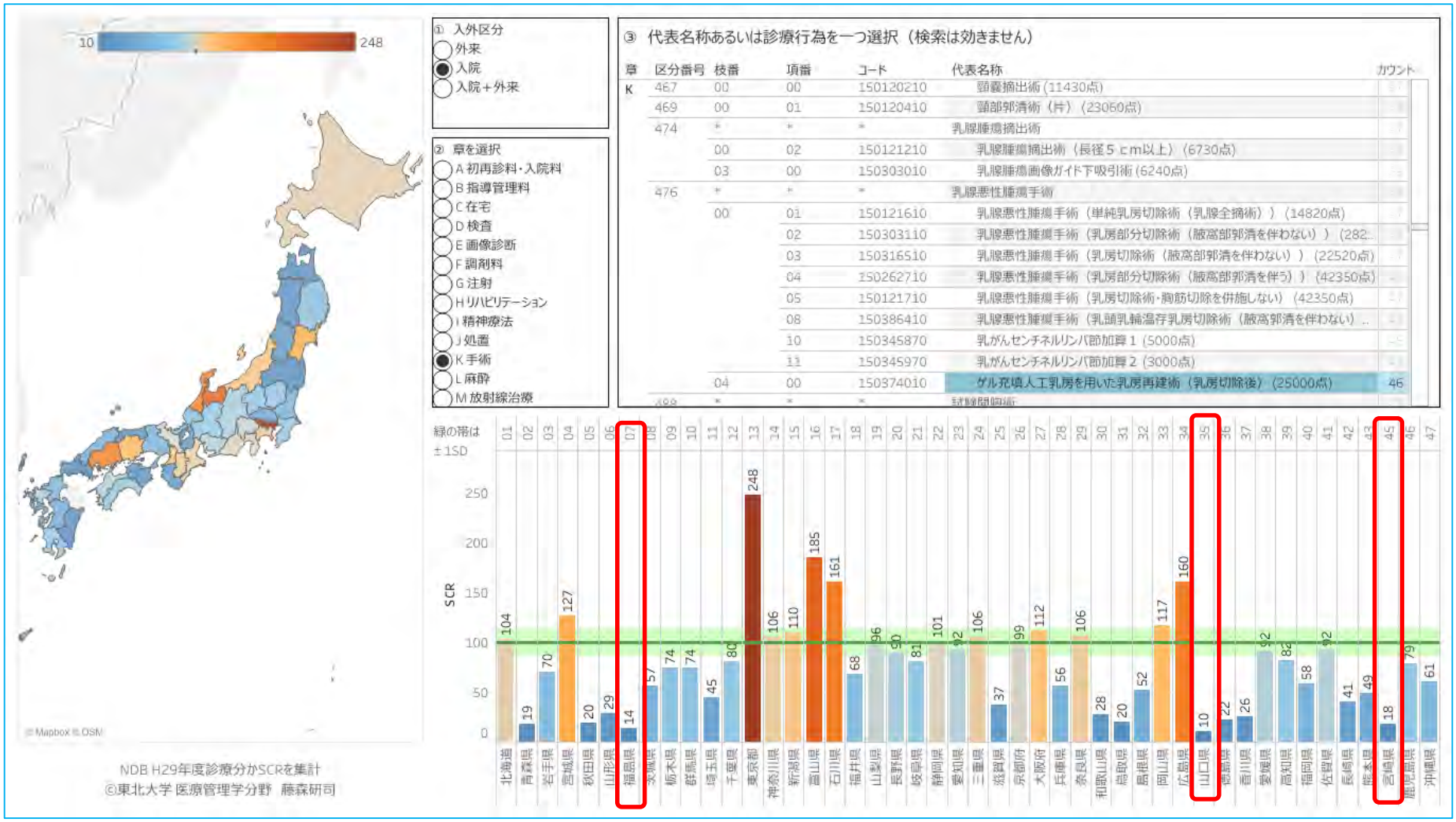
肺がん（胸腔鏡下・肺葉）


59
141
① 入外区分
外来
入院
入院＋外来
② 章を選択
A 初再診料・入院料
B 指導管理料
C 在宅
D 検査
E 画像診断
F 調剤料
G 注射
H リハビリテーション
I 精神療法
J 処置
K 手術
L 麻酔
M 放射線治療
③ 代表名称あるいは診療行為を一つ選択（検索は効きません）
章 区分番号 枝番 項番 コード 代表名称 カウント
K 511 * * * 肺切除術
513 * * * 胸腔鏡下肺切除術
00 * * 胸腔鏡下肺切除術
01 150266610 胸腔鏡下肺切除術（肺嚢胞手術（楔状部分切除））（39830点）
02 150357710 胸腔鏡下肺切除術（その他）（58950点）
02 00 150270750 胸腔鏡下良性縦隔腫瘍手術（58950点）
04 00 150298750 胸腔鏡下肺縫縮術（53130点）
514 * * * 肺悪性腫瘍手術
00 03 150358010 肺悪性腫瘍手術（肺葉切除又は１肺葉を超える）（72640点）
02 * * 胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術
01 150358610 胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術（部分切除）（60170点）
02 150358710 胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術（区域切除）（72640点）
03 150358810 胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術（肺葉切除又は１肺葉を超える）（92000点） 47
522 * * * 食道狭窄拡張術
00 * * 食道狭窄拡張術
緑の帯は±1SD
SCR
150
100
50
0
120 76 85 140 98 79 60 66 97 93 59 83 138 77 81 100 141 113 109 98 80 91 78 80 117 118 111 117 91 112 132 105 107 116 112 127 118 114 94 128 76 120 119 120 80 74 82
北海道 青森県 岩手県 宮城県 秋田県 山形県 福島県 茨城県 栃木県 群馬県 埼玉県 千葉県 東京都 神奈川県 新潟県 富山県 石川県 福井県 山梨県 長野県 岐阜県 静岡県 愛知県 三重県 滋賀県 京都府 大阪府 兵庫県 奈良県 和歌山県 鳥取県 島根県 岡山県 広島県 山口県 徳島県 香川県 愛媛県 高知県 福岡県 佐賀県 長崎県 熊本県 大分県 宮崎県 鹿児島県 沖縄県
NDB H29年度診療分かSCRを集計
©東北大学 医療管理学分野 藤森研司

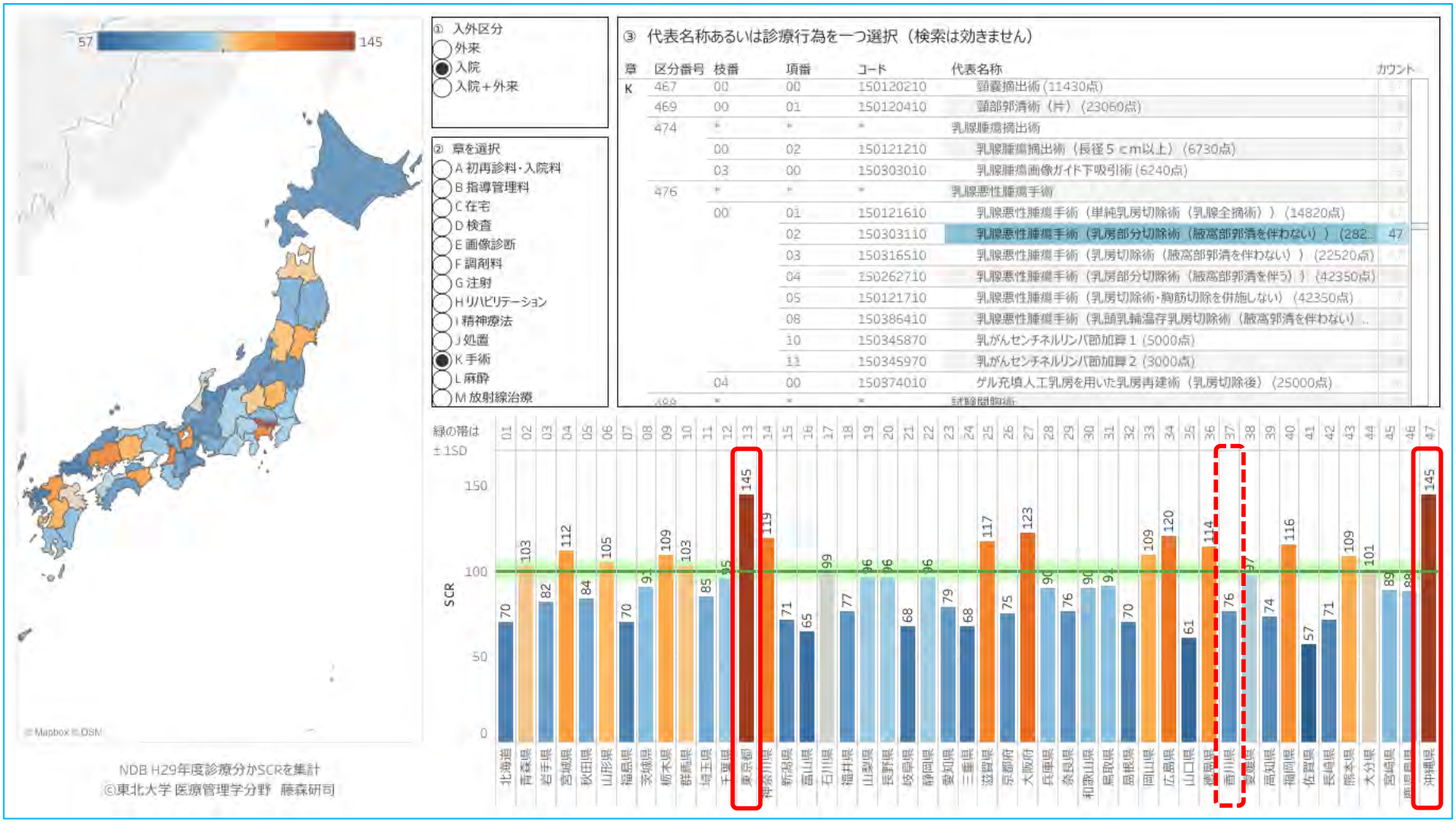
乳がん（乳房全摘術）


20
276
① 入外区分
外来
入院
入院＋外来
② 章を選択
A 初再診料・入院料
B 指導管理料
C 在宅
D 検査
E 画像診断
F 調剤料
G 注射
H リハビリテーション
I 精神療法
J 処置
K 手術
L 麻酔
M 放射線治療
③ 代表名称あるいは診療行為を一つ選択（検索は効きません）
章 区分番号 枝番 項番 コード 代表名称 カウント
K 467 00 00 150120210 頸嚢摘出術（11430点）
469 00 01 150120410 頸部郭清術（片）（23060点）
474 * * * 乳腺腫瘍摘出術
00 02 150121210 乳腺腫瘍摘出術（長径５ｃｍ以上）（6730点）
03 00 150303010 乳腺腫瘍画像ガイド下吸引術（6240点）
476 * * * 乳腺悪性腫瘍手術
00 01 150121610 乳腺悪性腫瘍手術（単純乳房切除術（乳腺全摘術））（14820点） 47
02 150303110 乳腺悪性腫瘍手術（乳房部分切除術（腋窩部郭清を伴わない））（282...
03 150316510 乳腺悪性腫瘍手術（乳房切除術（腋窩部郭清を伴わない））（22520点）
04 150262710 乳腺悪性腫瘍手術（乳房部分切除術（腋窩部郭清を伴う））（42350点）
05 150121710 乳腺悪性腫瘍手術（乳房切除術・胸筋切除を併施しない）（42350点）
08 150386410 乳腺悪性腫瘍手術（乳頭乳輪温存乳房切除術（腋窩郭清を伴わない）...
10 150345870 乳がんセンチネルリンパ節加算１（5000点）
11 150345970 乳がんセンチネルリンパ節加算２（3000点）
04 00 150374010 ゲル充填人工乳房を用いた乳房再建術（乳房切除後）（25000点）
488 * * * 試験開胸術
緑の帯は
±1SD
SCR
300
200
100
0
01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47
118 138 96 60 79 71 87 123 101 20 59 54 147 67 169 101 66 59 56 87 51 73 116 220 170 119 93 100 20 54 141 136 59 54 154 128 65 145 276 84 22 83 86 136 161 182 180
北海道 青森県 岩手県 宮城県 秋田県 山形県 福島県 茨城県 栃木県 群馬県 埼玉県 千葉県 東京都 神奈川県 新潟県 富山県 石川県 福井県 山梨県 長野県 岐阜県 静岡県 愛知県 三重県 滋賀県 京都府 大阪府 兵庫県 奈良県 和歌山県 鳥取県 島根県 岡山県 広島県 山口県 徳島県 香川県 愛媛県 高知県 福岡県 佐賀県 長崎県 熊本県 大分県 宮崎県 鹿児島県 沖縄県
Mapbox © OSM
NDB H29年度診療分かSCRを集計
©東北大学 医療管理学分野 藤森研司

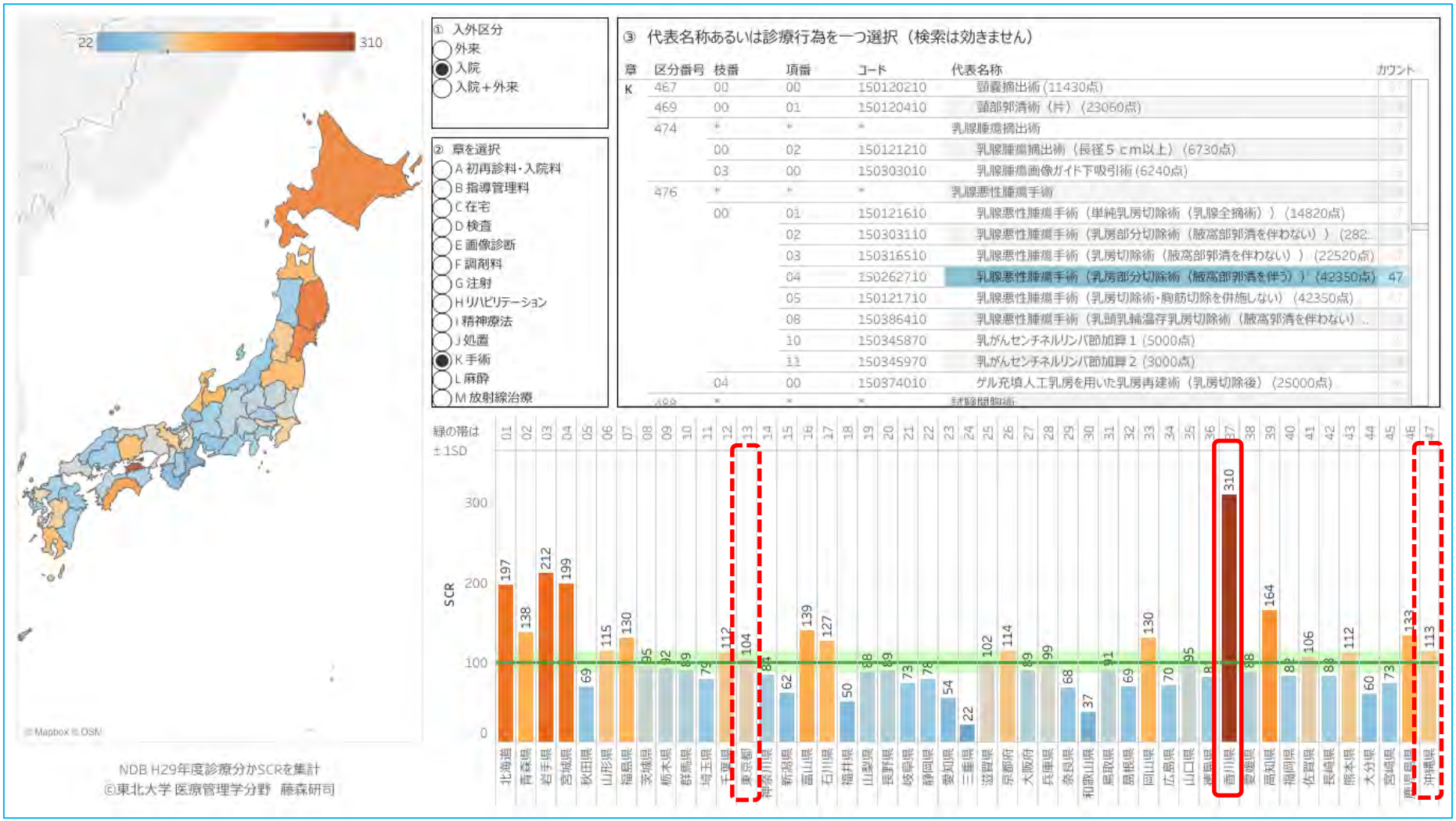
乳がん（乳房再建術）


10
248
① 入外区分
外来
入院
入院＋外来
② 章を選択
A 初再診料・入院料
B 指導管理料
C 在宅
D 検査
E 画像診断
F 調剤料
G 注射
H リハビリテーション
I 精神療法
J 処置
K 手術
L 麻酔
M 放射線治療
③ 代表名称あるいは診療行為を一つ選択（検索は効きません）
章 区分番号 枝番 項番 コード 代表名称 カウント
K 467 00 00 150120210 頸嚢摘出術（11430点）
469 00 01 150120410 頸部郭清術（片）（23060点）
474 * * * 乳腺腫瘍摘出術
00 02 150121210 乳腺腫瘍摘出術（長径５ｃｍ以上）（6730点）
03 00 150303010 乳腺腫瘍画像ガイド下吸引術（6240点）
476 * * * 乳腺悪性腫瘍手術
00 01 150121610 乳腺悪性腫瘍手術（単純乳房切除術（乳腺全摘術））（14820点）
02 150303110 乳腺悪性腫瘍手術（乳房部分切除術（腋窩部郭清を伴わない））（282...
03 150316510 乳腺悪性腫瘍手術（乳房切除術（腋窩部郭清を伴わない））（22520点）
04 150262710 乳腺悪性腫瘍手術（乳房部分切除術（腋窩部郭清を伴う））（42350点）
05 150121710 乳腺悪性腫瘍手術（乳房切除術・胸筋切除を併施しない）（42350点）
08 150386410 乳腺悪性腫瘍手術（乳頭乳輪温存乳房切除術（腋窩郭清を伴わない）...
10 150345870 乳がんセンチネルリンパ節加算１（5000点）
11 150345970 乳がんセンチネルリンパ節加算２（3000点）
04 00 150374010 ゲル充填人工乳房を用いた乳房再建術（乳房切除後）（25000点） 46
緑の帯は±1SD
SCR
250
200
150
100
50
0
01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 45 46 47
104 19 70 127 20 29 14 57 74 74 45 80 248 106 110 185 161 68 96 90 81 101 92 106 37 99 112 56 106 28 20 52 117 160 10 22 26 92 82 58 92 41 49 18 79 61
北海道 青森県 岩手県 宮城県 秋田県 山形県 福島県 茨城県 栃木県 群馬県 埼玉県 千葉県 東京都 神奈川県 新潟県 富山県 石川県 福井県 山梨県 長野県 岐阜県 静岡県 愛知県 三重県 滋賀県 京都府 大阪府 兵庫県 奈良県 和歌山県 鳥取県 島根県 岡山県 広島県 山口県 徳島県 香川県 愛媛県 高知県 福岡県 佐賀県 長崎県 熊本県 宮崎県 鹿児島県 沖縄県
Mapbox © OSM
NDB H29年度診療分からSCRを集計
©東北大学 医療管理学分野 藤森研司

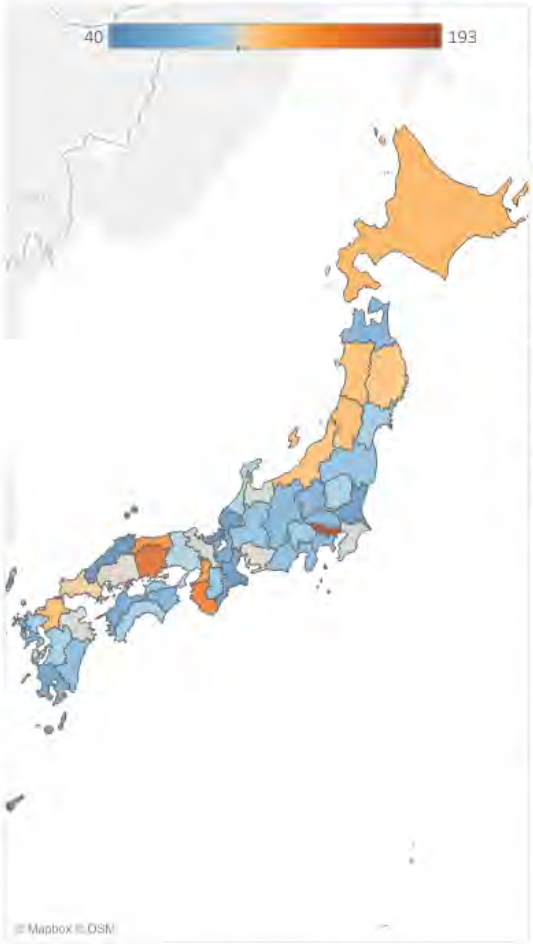
乳がん（部分切除、腋窩郭清無）



乳がん（部分切除、腋窩郭清有）



食道がん手術

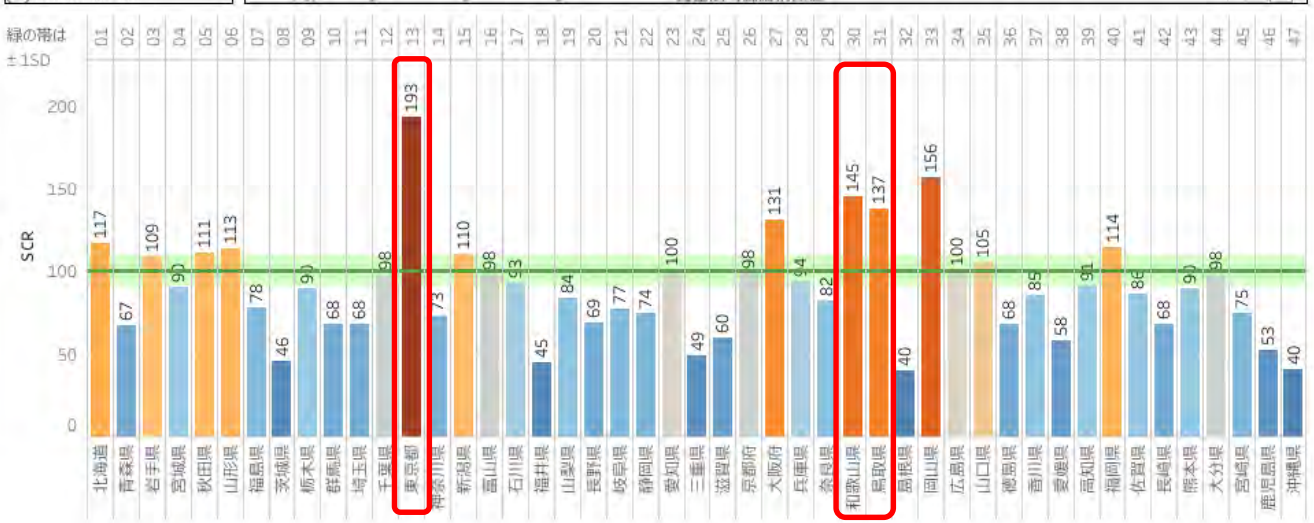


① 入外区分
- ○ 外来
- ● 入院
- ○ 入院＋外来

② 章を選択
- ○ A 初再診料・入院料
- ○ B 指導管理料
- ○ C 在宅
- ○ D 検査
- ○ E 画像診断
- ○ F 調剤料
- ○ G 注射
- ○ H リハビリテーション
- ○ I 精神療法
- ○ J 処置
- ● K 手術
- ○ L 麻酔
- ○ M 放射線治療

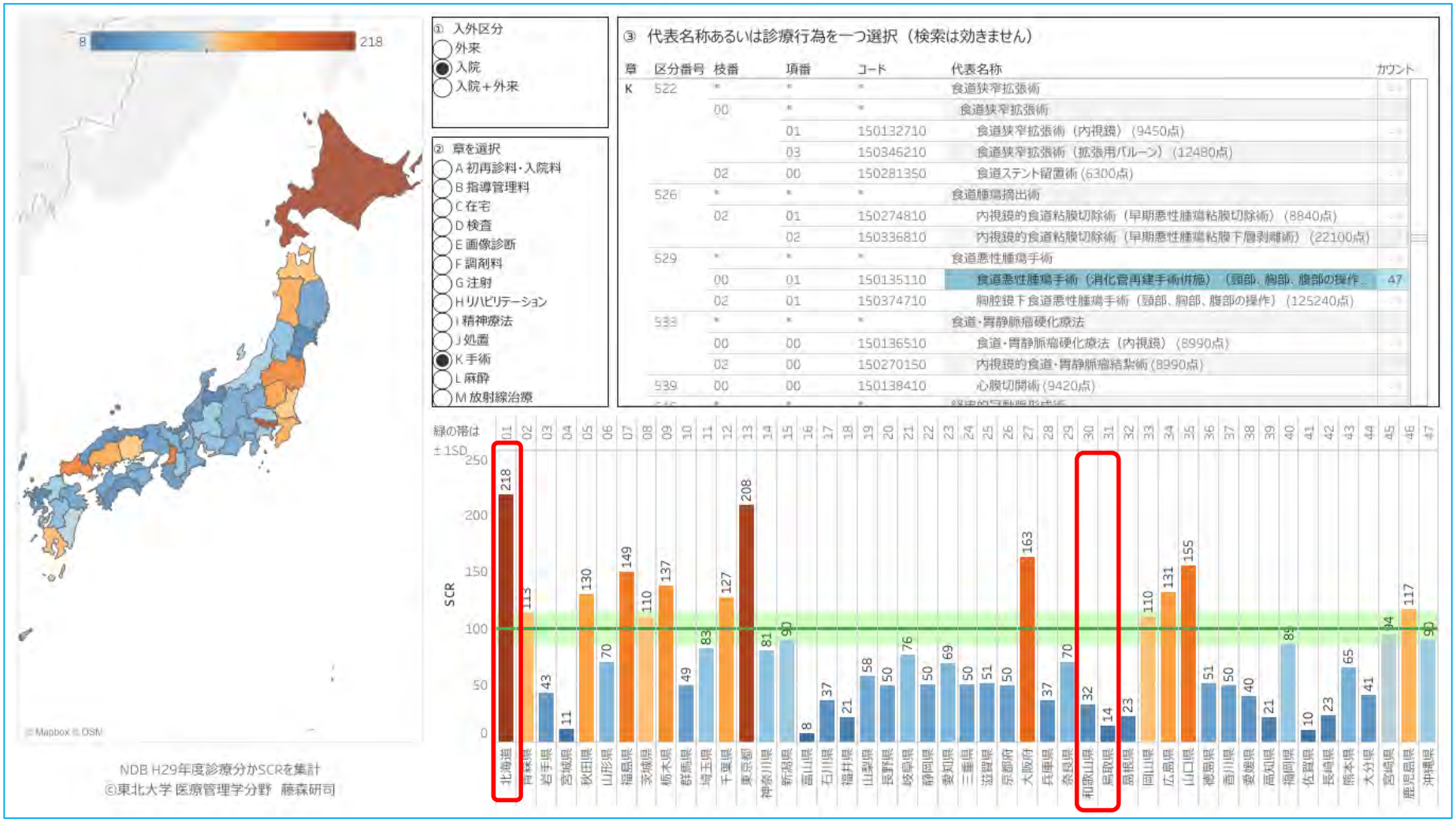
③ 代表名称あるいは診療行為を一つ選択（検索は効きません）

章	区分番号	枝番	項番	コード	代表名称	カウント
K	522	*	*	*	食道狭窄拡張術	
		00	*	*	食道狭窄拡張術	
			01	150132710	食道狭窄拡張術（内視鏡）（9450点）	
			03	150346210	食道狭窄拡張術（拡張用バルーン）（12480点）	
		02	00	150281350	食道ステント留置術（6300点）	
	526	*	*	*	食道腫瘍摘出術	
		02	01	150274810	内視鏡的食道粘膜切除術（早期悪性腫瘍粘膜切除術）（8840点）	
			02	150336810	内視鏡的食道粘膜切除術（早期悪性腫瘍粘膜下層剥離術）（22100点）	
	529	*	*	*	食道悪性腫瘍手術	47
		00	01	150135110	食道悪性腫瘍手術（消化管再建手術併施）（頸部、胸部、腹部の操作	
		02	01	150374710	胸腔鏡下食道悪性腫瘍手術（頸部、胸部、腹部の操作）（125240点）	
	533	*	*	*	食道・胃静脈瘤硬化療法	
		00	00	150136510	食道・胃静脈瘤硬化療法（内視鏡）（8990点）	
		02	00	150270150	内視鏡的食道・胃静脈瘤結紮術（8990点）	
	539	00	00	150138410	心膜切開術（9420点）	

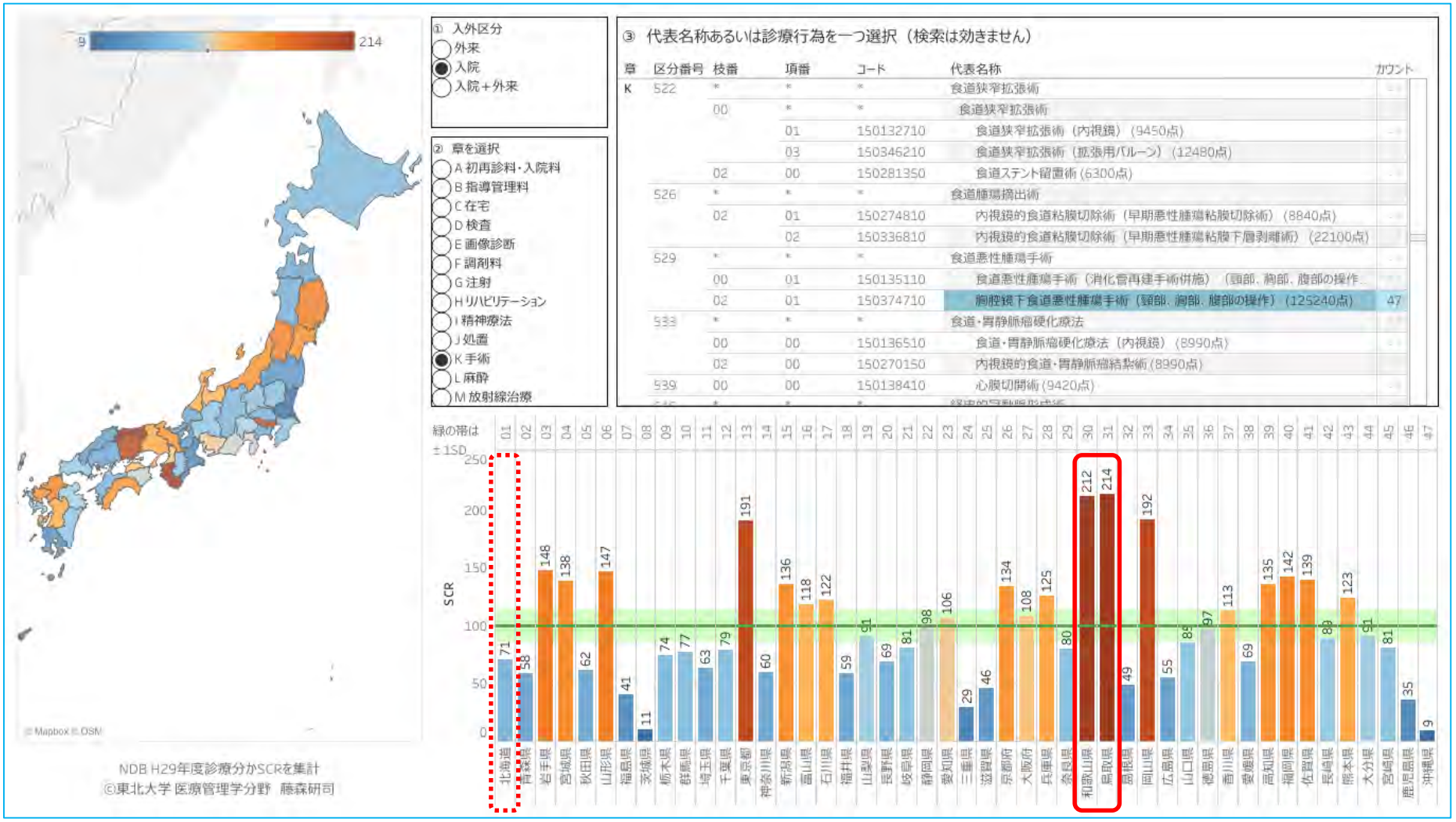


NDB H29年度診療分かSCRを集計
©東北大学 医療管理学分野　藤森研司

食道がん（開腹）


8
218
① 入外区分
外来
入院
入院＋外来
② 章を選択
A 初再診料・入院料
B 指導管理料
C 在宅
D 検査
E 画像診断
F 調剤料
G 注射
H リハビリテーション
I 精神療法
J 処置
K 手術
L 麻酔
M 放射線治療
③ 代表名称あるいは診療行為を一つ選択（検索は効きません）
章 区分番号 枝番 項番 コード 代表名称 カウント
K 522 * * * 食道狭窄拡張術
00 * * 食道狭窄拡張術
01 150132710 食道狭窄拡張術（内視鏡）（9450点）
03 150346210 食道狭窄拡張術（拡張用バルーン）（12480点）
02 00 150281350 食道ステント留置術（6300点）
526 * * * 食道腫瘍摘出術
02 01 150274810 内視鏡的食道粘膜切除術（早期悪性腫瘍粘膜切除術）（8840点）
02 150336810 内視鏡的食道粘膜切除術（早期悪性腫瘍粘膜下層剥離術）（22100点）
529 * * * 食道悪性腫瘍手術
00 01 150135110 食道悪性腫瘍手術（消化管再建手術併施）（頸部、胸部、腹部の操作 47
02 01 150374710 胸腔鏡下食道悪性腫瘍手術（頸部、胸部、腹部の操作）（125240点）
533 * * * 食道・胃静脈瘤硬化療法
00 00 150136510 食道・胃静脈瘤硬化療法（内視鏡）（8990点）
02 00 150270150 内視鏡的食道・胃静脈瘤結紮術（8990点）
539 00 00 150138410 心臓切開術（9420点）
緑の帯は±1SD
SCR
250
200
150
100
50
0
01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47
218 113 43 11 130 70 149 110 137 49 83 127 208 81 90 8 37 21 58 50 76 50 69 50 51 50 163 37 70 32 14 23 110 131 155 51 50 40 21 89 10 23 65 41 94 117 90
北海道 青森県 岩手県 宮城県 秋田県 山形県 福島県 茨城県 栃木県 群馬県 埼玉県 千葉県 東京都 神奈川県 新潟県 富山県 石川県 福井県 山梨県 長野県 岐阜県 静岡県 愛知県 三重県 滋賀県 京都府 大阪府 兵庫県 奈良県 和歌山県 鳥取県 島根県 岡山県 広島県 山口県 徳島県 香川県 愛媛県 高知県 福岡県 佐賀県 長崎県 熊本県 大分県 宮崎県 鹿児島県 沖縄県
© Mapbox © OSM
NDB H29年度診療分かSCRを集計
©東北大学 医療管理学分野 藤森研司

食道がん（胸腔鏡下）


9
214
© Mapbox © OSM
① 入外区分
外来
入院
入院＋外来
② 章を選択
A 初再診料・入院料
B 指導管理料
C 在宅
D 検査
E 画像診断
F 調剤料
G 注射
H リハビリテーション
I 精神療法
J 処置
K 手術
L 麻酔
M 放射線治療
③ 代表名称あるいは診療行為を一つ選択（検索は効きません）
章 区分番号 枝番 項番 コード 代表名称 カウント
K 522 * * * 食道狭窄拡張術
00 * * 食道狭窄拡張術
01 150132710 食道狭窄拡張術（内視鏡）（9450点）
03 150346210 食道狭窄拡張術（拡張用バルーン）（12480点）
02 00 150281350 食道ステント留置術（6300点）
526 * * * 食道腫瘍摘出術
02 01 150274810 内視鏡的食道粘膜切除術（早期悪性腫瘍粘膜切除術）（8840点）
02 150336810 内視鏡的食道粘膜切除術（早期悪性腫瘍粘膜下層剥離術）（22100点）
529 * * * 食道悪性腫瘍手術
00 01 150135110 食道悪性腫瘍手術（消化管再建手術併施）（頸部、胸部、腹部の操作
02 01 150374710 胸腔鏡下食道悪性腫瘍手術（頸部、胸部、腹部の操作）（125240点） 47
533 * * * 食道・胃静脈瘤硬化療法
00 00 150136510 食道・胃静脈瘤硬化療法（内視鏡）（8990点）
02 00 150270150 内視鏡的食道・胃静脈瘤結紮術（8990点）
539 00 00 150138410 心膜切開術（9420点）
緑の帯は
±1SD
SCR
250
200
150
100
50
0
01 北海道 71
02 青森県 58
03 岩手県 148
04 宮城県 138
05 秋田県 62
06 山形県 147
07 福島県 41
08 茨城県 11
09 栃木県 74
10 群馬県 77
11 埼玉県 63
12 千葉県 79
13 東京都 191
14 神奈川県 60
15 新潟県 136
16 富山県 118
17 石川県 122
18 福井県 59
19 山梨県 91
20 長野県 69
21 岐阜県 81
22 静岡県 98
23 愛知県 106
24 三重県 29
25 滋賀県 46
26 京都府 134
27 大阪府 108
28 兵庫県 125
29 奈良県 80
30 和歌山県 212
31 鳥取県 214
32 島根県 49
33 岡山県 192
34 広島県 55
35 山口県 85
36 徳島県 97
37 香川県 113
38 愛媛県 69
39 高知県 135
40 福岡県 142
41 佐賀県 139
42 長崎県 89
43 熊本県 123
44 大分県 91
45 宮崎県 81
46 鹿児島県 35
47 沖縄県 9
NDB H29年度診療分かSCRを集計
©東北大学 医療管理学分野 藤森研司

開胸開腹手術と鏡視下手術

従来は右開胸、開腹、頸部の3か所の切開から手術を行っていましたが、最近では胸腔鏡・腹腔鏡を使用して小さな創で手術をすることが可能となりました（図11）。鏡視下手術の利点としては、術後の痛みが軽く早期離床が可能になること、術後肺合併症の軽減が期待されることが報告されています。一方、食道癌に対する鏡視下手術の長期成績が従来の開胸手術と同等かどうかは世界的にもエビデンスがありません。現在、わが国での鏡視下手術の長期成績を従来の開胸手術と比較する臨床試験が進行中(JCOG1409試験)で、当院も参加しています。

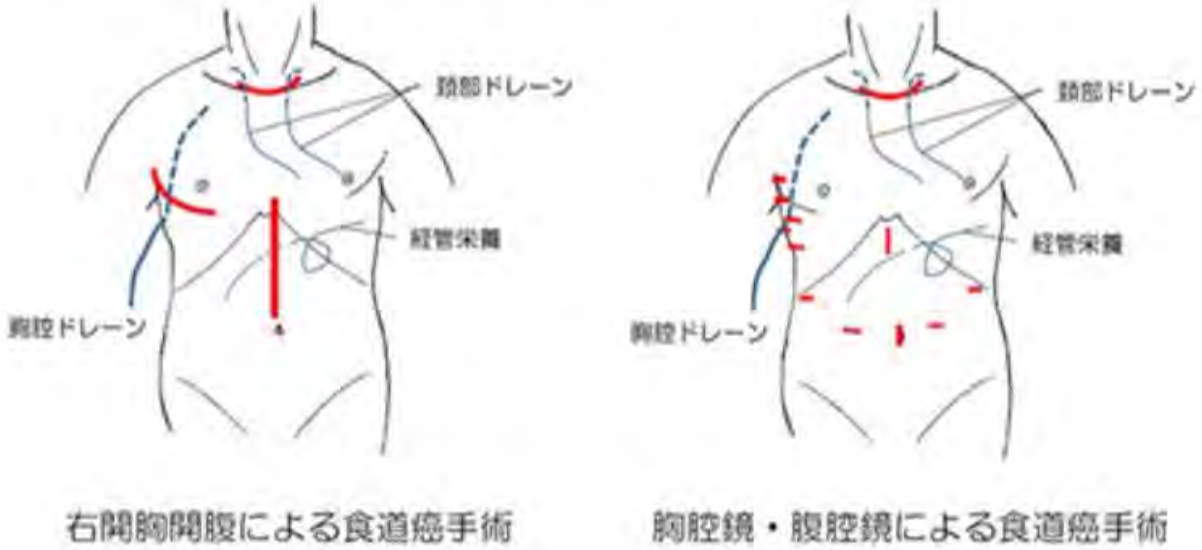
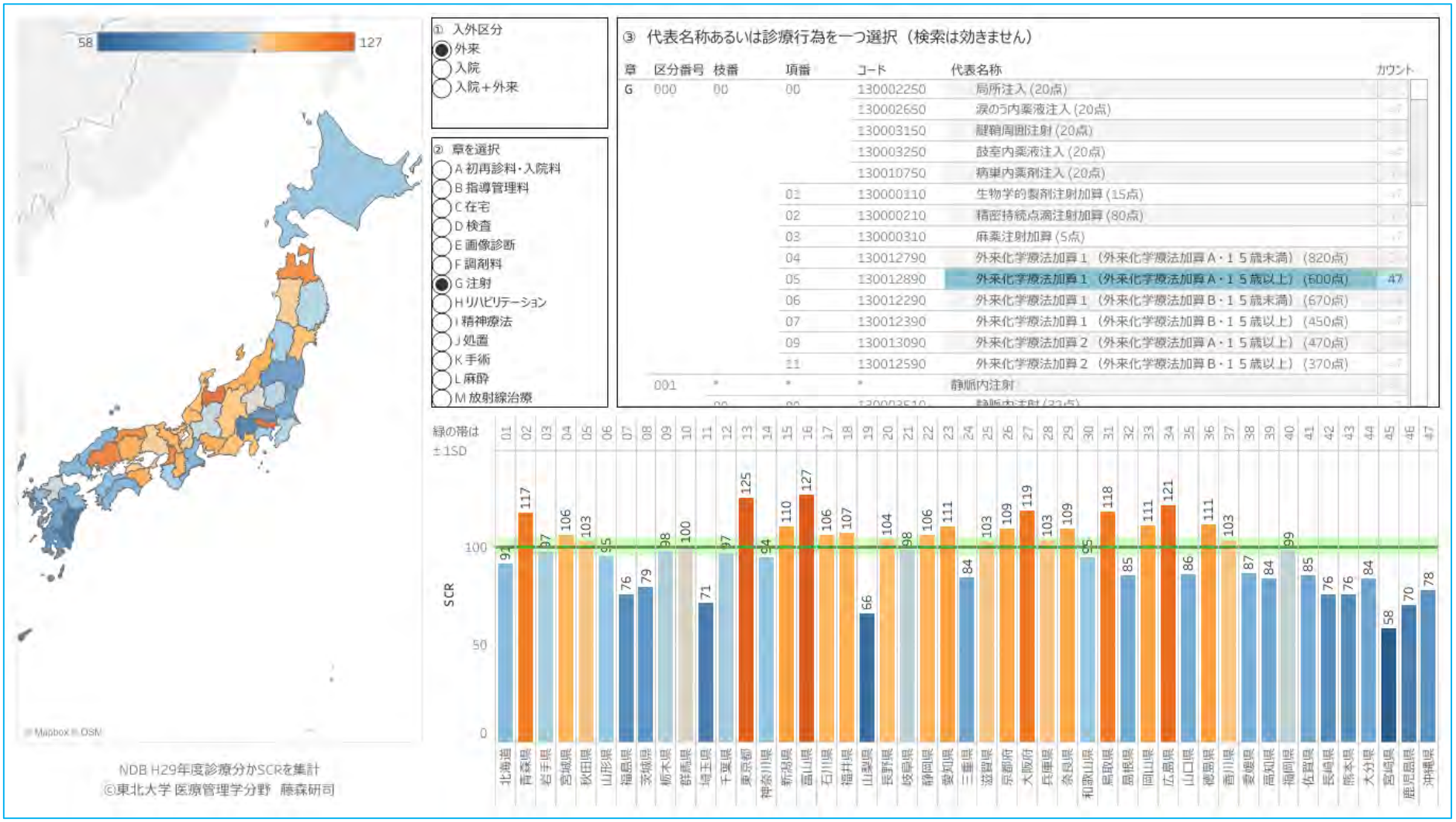


図11．食道がんに対する根治手術の創部

出典：がん研有明病院ウェブサイト

化学療法系

外来化学療法加算


58
127
① 入外区分
外来
入院
入院＋外来
② 章を選択
A 初再診料・入院料
B 指導管理料
C 在宅
D 検査
E 画像診断
F 調剤料
G 注射
H リハビリテーション
I 精神療法
J 処置
K 手術
L 麻酔
M 放射線治療
③ 代表名称あるいは診療行為を一つ選択（検索は効きません）
章 区分番号 枝番 項番 コード 代表名称 カウント
G 000 00 00 130002250 局所注入（20点）
130002650 涙のう内薬液注入（20点）
130003150 腱鞘周囲注射（20点）
130003250 鼓室内薬液注入（20点）
130010750 病巣内薬剤注入（20点）
01 130000110 生物学的製剤注射加算（15点）
02 130000210 精密持続点滴注射加算（80点）
03 130000310 麻薬注射加算（5点）
04 130012790 外来化学療法加算１（外来化学療法加算Ａ・１５歳未満）（820点）
05 130012890 外来化学療法加算１（外来化学療法加算Ａ・１５歳以上）（600点） 47
06 130012290 外来化学療法加算１（外来化学療法加算Ｂ・１５歳未満）（670点）
07 130012390 外来化学療法加算１（外来化学療法加算Ｂ・１５歳以上）（450点）
09 130013090 外来化学療法加算２（外来化学療法加算Ａ・１５歳以上）（470点）
11 130012590 外来化学療法加算２（外来化学療法加算Ｂ・１５歳以上）（370点）
001 * * * 静脈内注射
緑の帯は±1SD
SCR
100
50
0
北海道 青森県 岩手県 宮城県 秋田県 山形県 福島県 茨城県 栃木県 群馬県 埼玉県 千葉県 東京都 神奈川県 新潟県 富山県 石川県 福井県 山梨県 長野県 岐阜県 静岡県 愛知県 三重県 滋賀県 京都府 大阪府 兵庫県 奈良県 和歌山県 鳥取県 島根県 岡山県 広島県 山口県 徳島県 香川県 愛媛県 高知県 福岡県 佐賀県 長崎県 熊本県 大分県 宮崎県 鹿児島県 沖縄県
Mapbox © OSM
NDB H29年度診療分かSCRを集計
©東北大学 医療管理学分野 藤森研司

がん患者指導管理料
抗がん剤治療説明（外来）

① 入外区分
- 外来
- 入院
- 入院＋外来

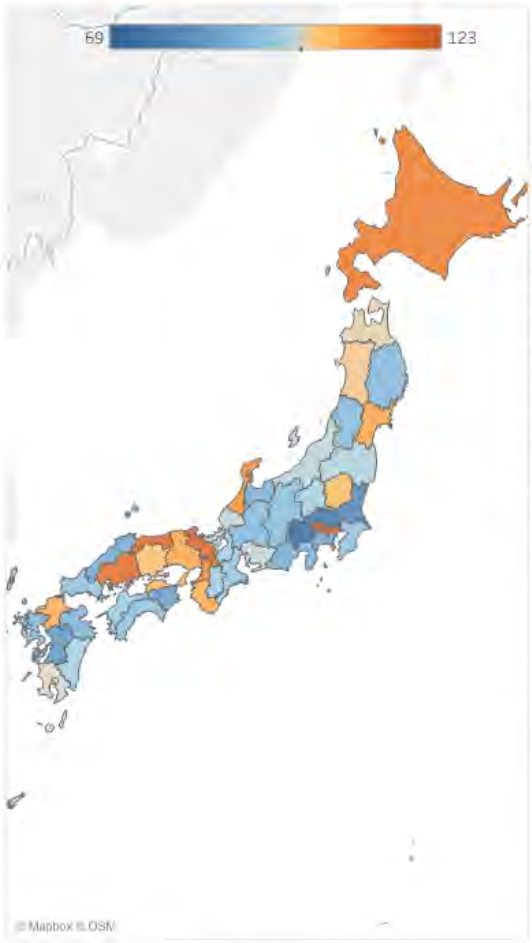
② 章を選択
- A 初再診料・入院料
- B 指導管理料
- C 在宅
- D 検査
- E 画像診断
- F 調剤料
- G 注射
- H リハビリテーション
- I 精神療法
- J 処置
- K 手術
- L 麻酔
- M 放射線治療

③ 代表名称あるいは診療行為を一つ選択（検索は効きません）

章	区分番号	枝番	項番	コード	代表名称	カウント
B	001	00	18	113006610	小児悪性腫瘍患者指導管理料（550点）	
			20	113010010	糖尿病合併症管理料（170点）	
			21	113010110	耳鼻咽喉科特定疾患指導管理料（150点）	
			22	113012810	がん性疼痛緩和指導管理料（緩和ケアに係る研修を受けた保険医）（200..	
			23	*	がん患者指導管理料	
				113015210	がん患者指導管理料（医師と看護師の共同診療方針等を文書等で提供）	
				113015310	がん患者指導管理料（医師・看護師が心理的不安軽減のため面接）（200..	
				113015410	がん患者指導管理料（医師等が抗悪性腫瘍剤の必要性等を文書説明）（..	47
			24	113013010	外来緩和ケア管理料（300点）	
			25	*	移植後患者指導管理料	
				113013210	移植後患者指導管理料（臓器移植後）（300点）	
				113013310	移植後患者指導管理料（造血幹細胞移植後）（300点）	
			26	113013410	植込型輸液ポンプ持続注入療法指導管理料（810点）	
			27	*	糖尿病透析予防指導管理料等	
				113013610	糖尿病透析予防指導管理料（350点）	
				113018370	腎不全期患者指導加算（100点）	

NDB H29年度診療分かSCRを集計
©東北大学 医療管理学分野　藤森研司

特異物質治療管理料（入・外）

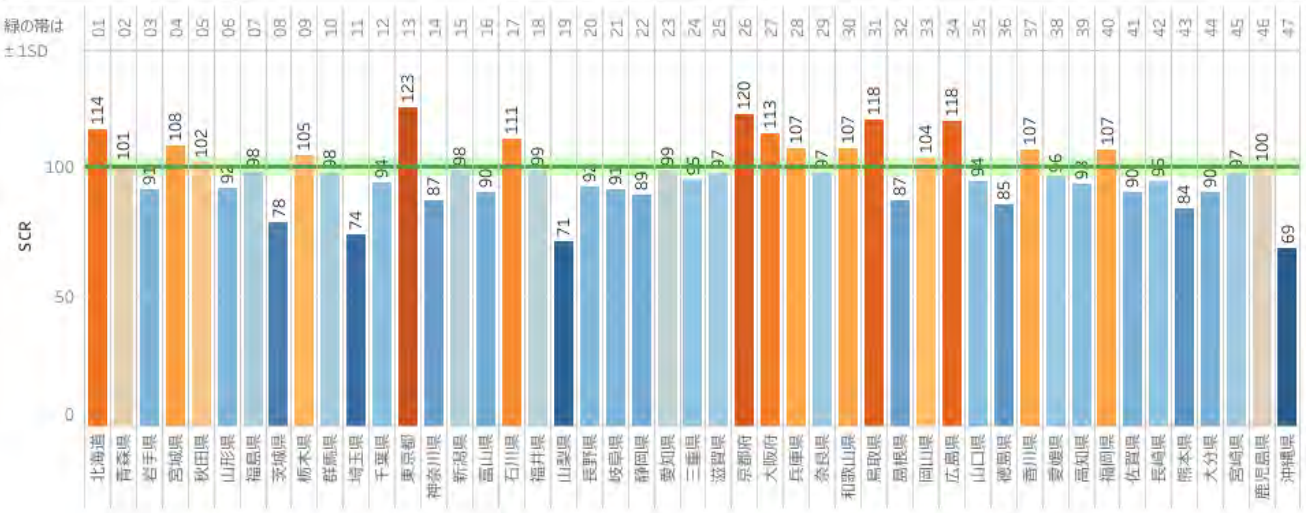


① 入外区分
- 外来
- 入院
- 入院＋外来

② 章を選択
- A 初再診料・入院料
- B 指導管理料
- C 在宅
- D 検査
- E 画像診断
- F 調剤料
- G 注射
- H リハビリテーション
- I 精神療法
- J 処置
- K 手術
- L 麻酔
- M 放射線治療

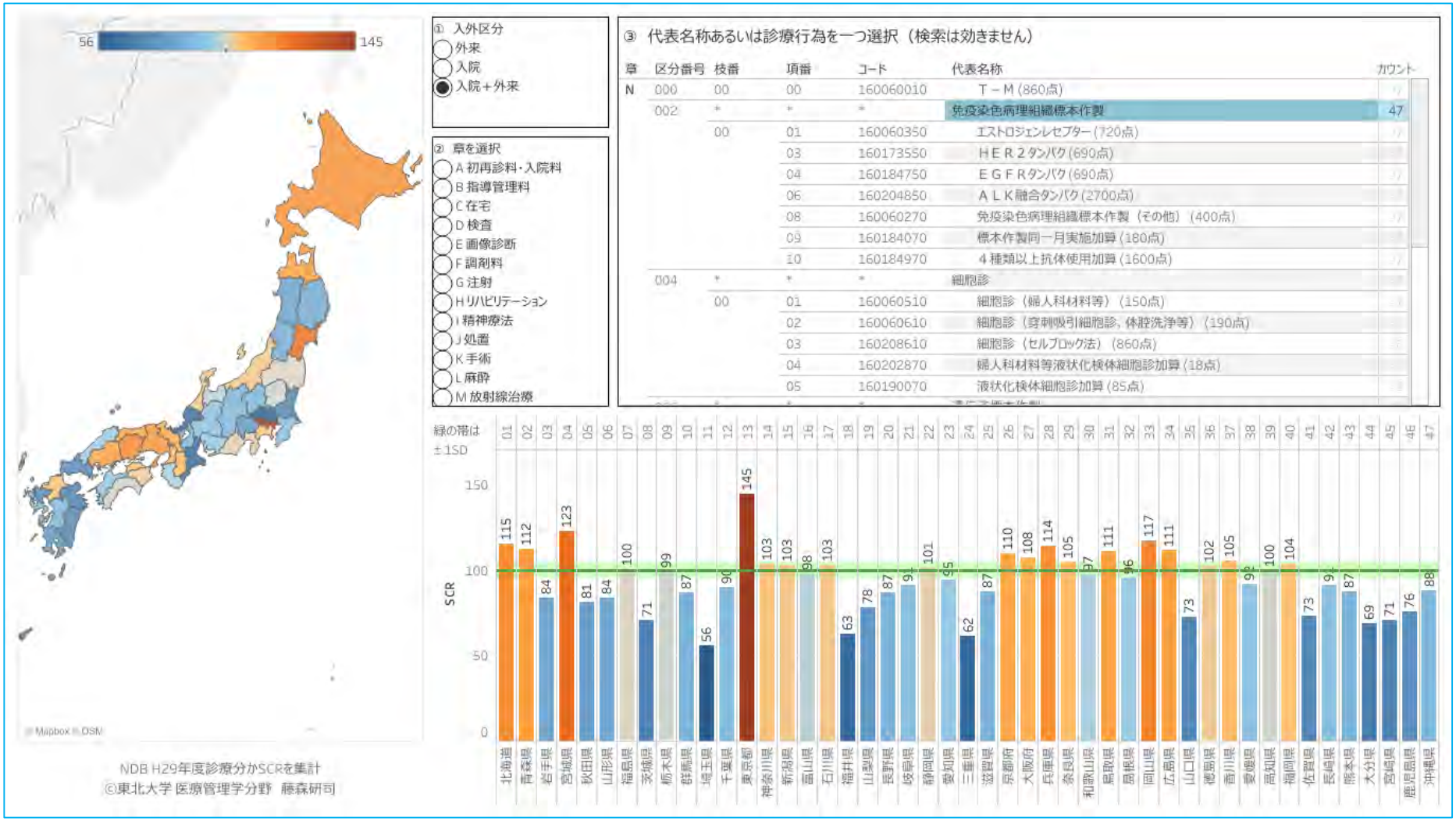
③ 代表名称あるいは診療行為を一つ選択（検索は効きません）

章	区分番号	枝番	項番	コード	代表名称	カウント
B	001	00	01	*	ウイルス疾患指導料	
				113000310	ウイルス疾患指導料１（240点）	
				113003210	ウイルス疾患指導料２（330点）	
			02	*	特定薬剤治療管理料等	
				113000410	特定薬剤治療管理料（470点）	
				113000510	特定薬剤治療管理料（第４月目以降）（235点）	
				113000670	特定薬剤治療管理加算（臓器移植月から３月）（2740点）	
				113000770	特定薬剤治療管理加算（臓器移植後の患者以外の第１回目）（280点）	
			03	*	悪性腫瘍特異物質治療管理料	47
				113001310	悪性腫瘍特異物質治療管理料（その他・１項目）（360点）	
				113001470	腫瘍マーカー検査初回月加算（150点）	
				113002110	悪性腫瘍特異物質治療管理料（その他・２項目以上）（400点）	
			11	113003410	集団栄養食事指導料（80点）	
			13	113002410	在宅療養指導料（170点）	
			22	113012810	がん性疼痛緩和指導管理料（緩和ケアに係る研修を受けた保険医）（200…	

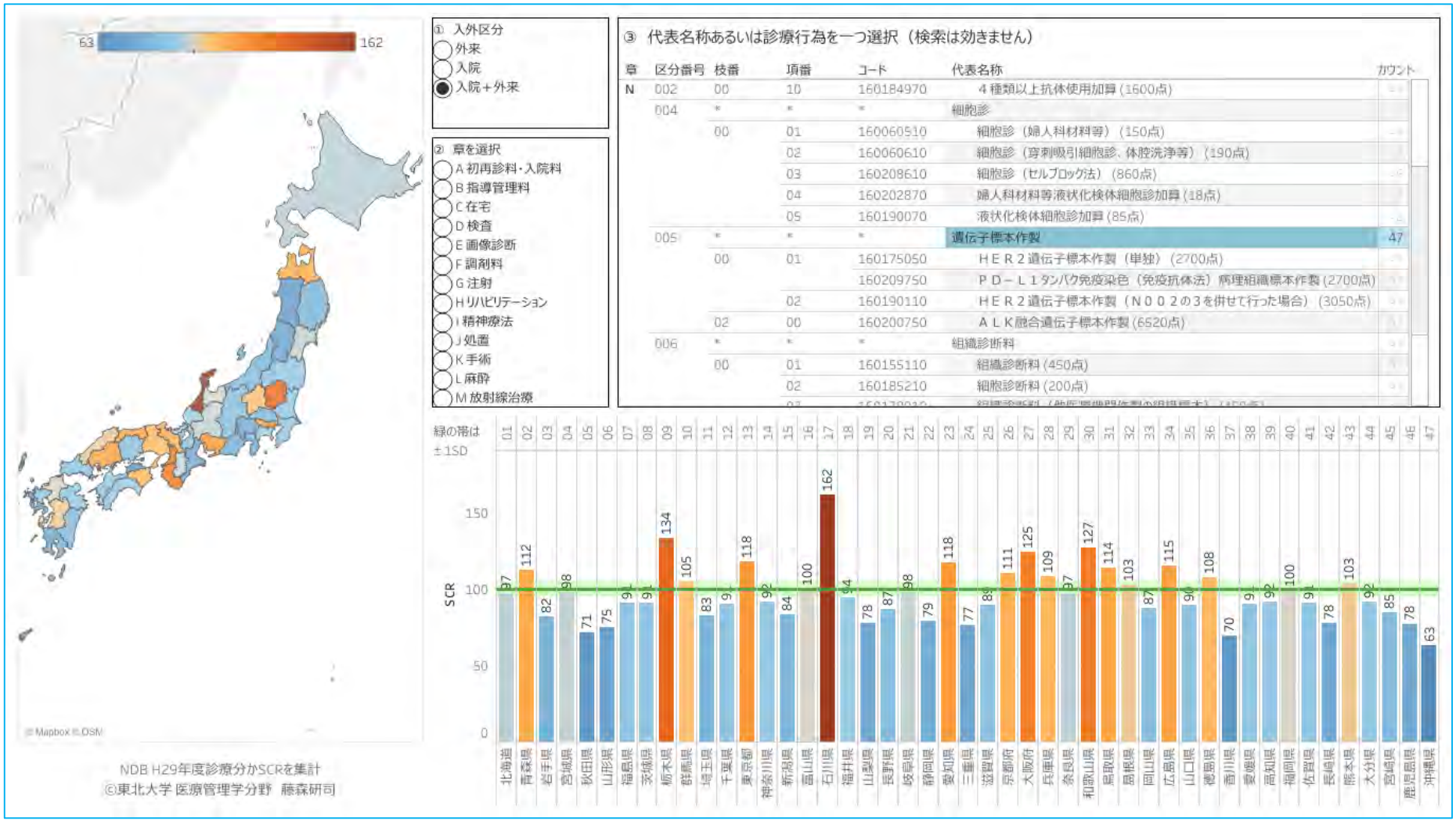


NDB H29年度診療分かSCRを集計
©東北大学 医療管理学分野　藤森研司

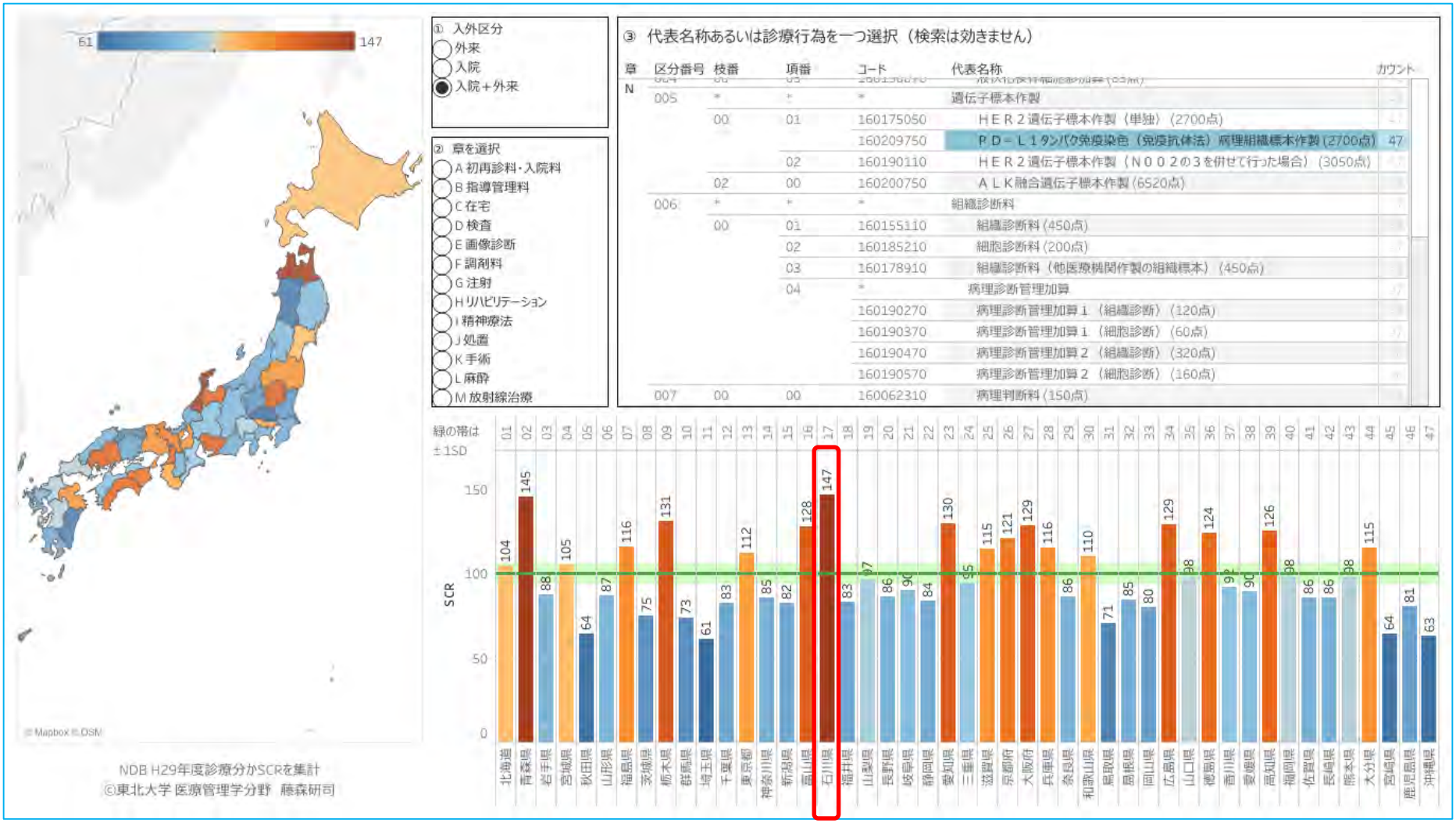
免疫染色病理組織標本作成（入・外）



遺伝子標本作成（入・外）

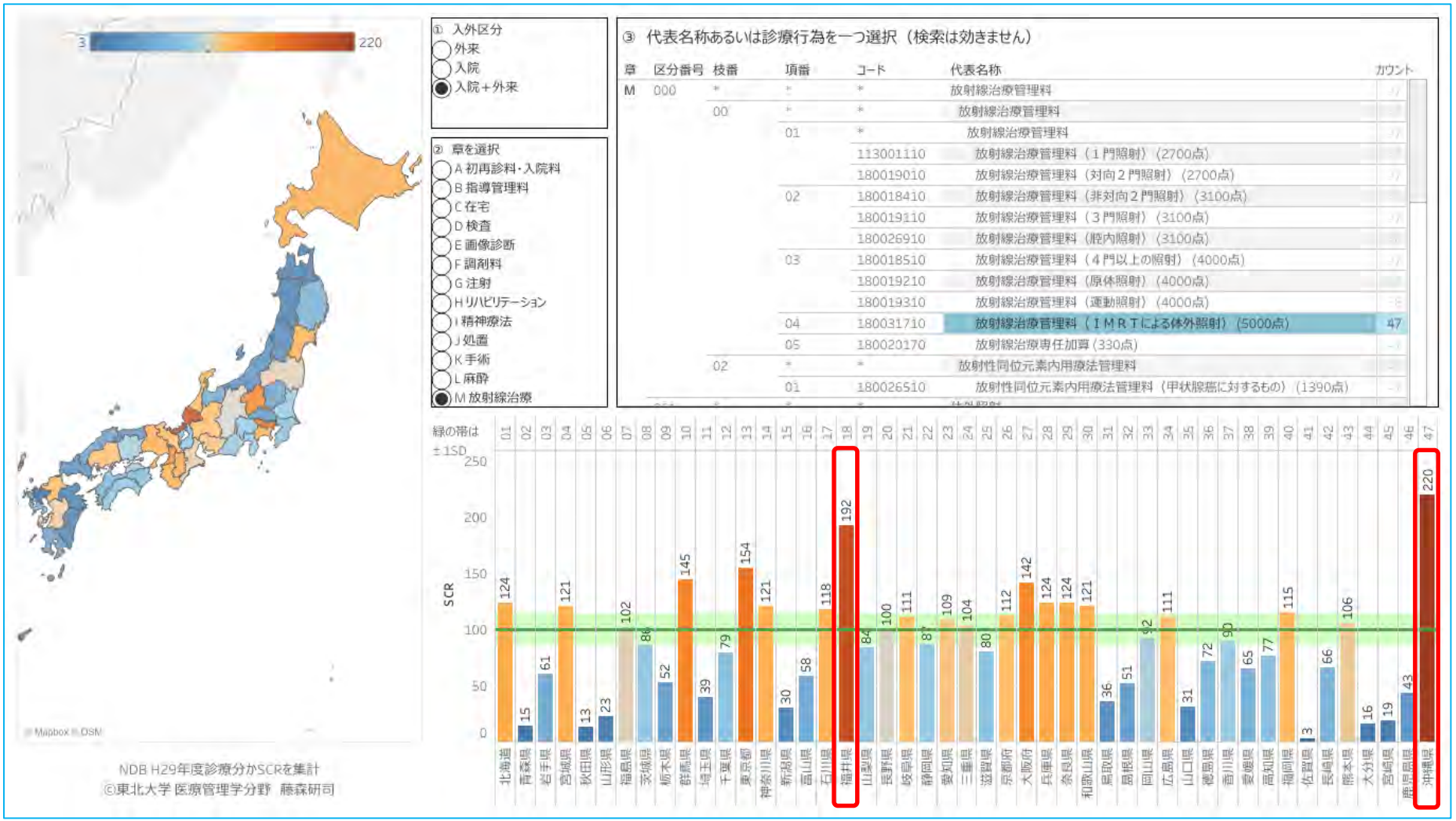

63
162
① 入外区分
外来
入院
入院＋外来
② 章を選択
A 初再診料・入院料
B 指導管理料
C 在宅
D 検査
E 画像診断
F 調剤料
G 注射
H リハビリテーション
I 精神療法
J 処置
K 手術
L 麻酔
M 放射線治療
③ 代表名称あるいは診療行為を一つ選択（検索は効きません）
章 区分番号 枝番 項番 コード 代表名称 カウント
N 002 00 10 160184970 ４種類以上抗体使用加算（1600点）
004 * * * 細胞診
00 01 160060510 細胞診（婦人科材料等）（150点）
02 160060610 細胞診（穿刺吸引細胞診、体腔洗浄等）（190点）
03 160208610 細胞診（セルブロック法）（860点）
04 160202870 婦人科材料等液状化検体細胞診加算（18点）
05 160190070 液状化検体細胞診加算（85点）
005 * * * 遺伝子標本作製 47
00 01 160175050 ＨＥＲ２遺伝子標本作製（単独）（2700点）
160209750 ＰＤ－Ｌ１タンパク免疫染色（免疫抗体法）病理組織標本作製（2700点）
02 160190110 ＨＥＲ２遺伝子標本作製（Ｎ００２の３を併せて行った場合）（3050点）
02 00 160200750 ＡＬＫ融合遺伝子標本作製（6520点）
006 * * * 組織診断料
00 01 160155110 組織診断料（450点）
02 160185210 細胞診断料（200点）
緑の帯は
±1SD
SCR
150
100
50
0
北海道 青森県 岩手県 宮城県 秋田県 山形県 福島県 茨城県 栃木県 群馬県 埼玉県 千葉県 東京都 神奈川県 新潟県 富山県 石川県 福井県 山梨県 長野県 岐阜県 静岡県 愛知県 三重県 滋賀県 京都府 大阪府 兵庫県 奈良県 和歌山県 鳥取県 島根県 岡山県 広島県 山口県 徳島県 香川県 愛媛県 高知県 福岡県 佐賀県 長崎県 熊本県 大分県 宮崎県 鹿児島県 沖縄県
© Mapbox © OSM
NDB H29年度診療分かSCRを集計
©東北大学 医療管理学分野 藤森研司

遺伝子標本（PD-L1タンパク）（入・外）

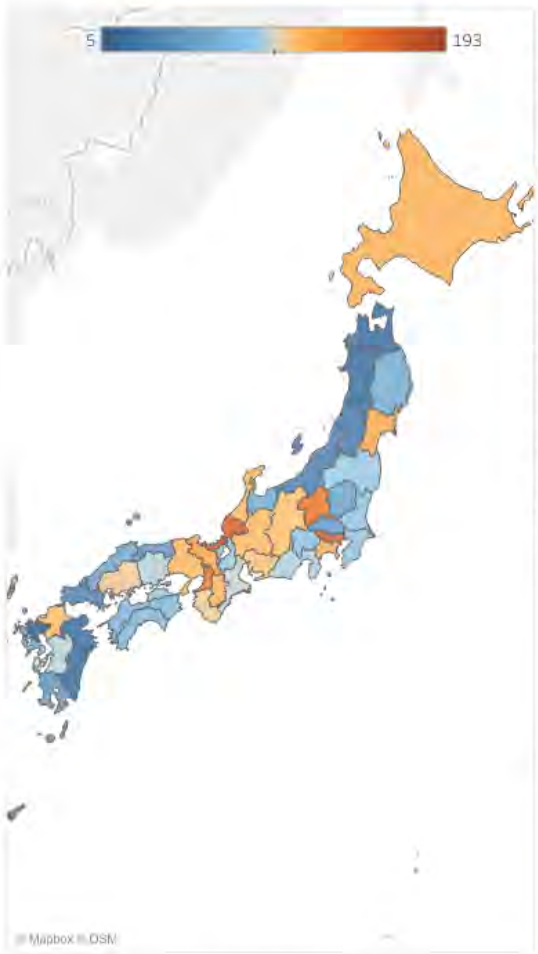


放射線療法系

放射線（管理料・IMRT）（入・外）



放射線（照射・IMRT）（入・外）

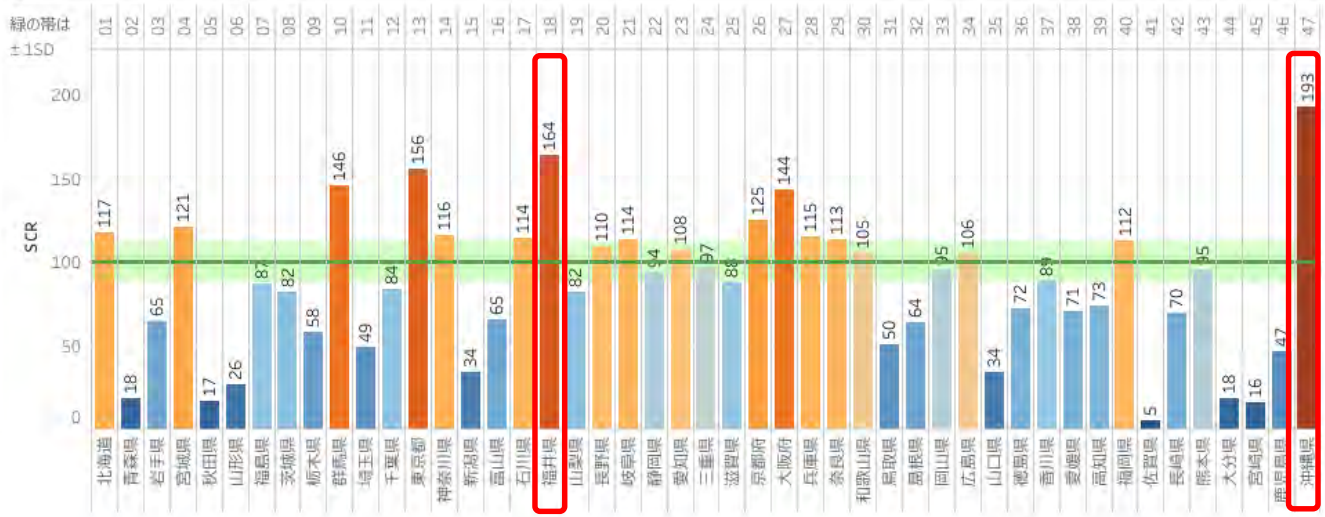


① 入外区分
- 外来
- 入院
- 入院＋外来

② 章を選択
- A 初再診料・入院料
- B 指導管理料
- C 在宅
- D 検査
- E 画像診断
- F 調剤料
- G 注射
- H リハビリテーション
- I 精神療法
- J 処置
- K 手術
- L 麻酔
- M 放射線治療

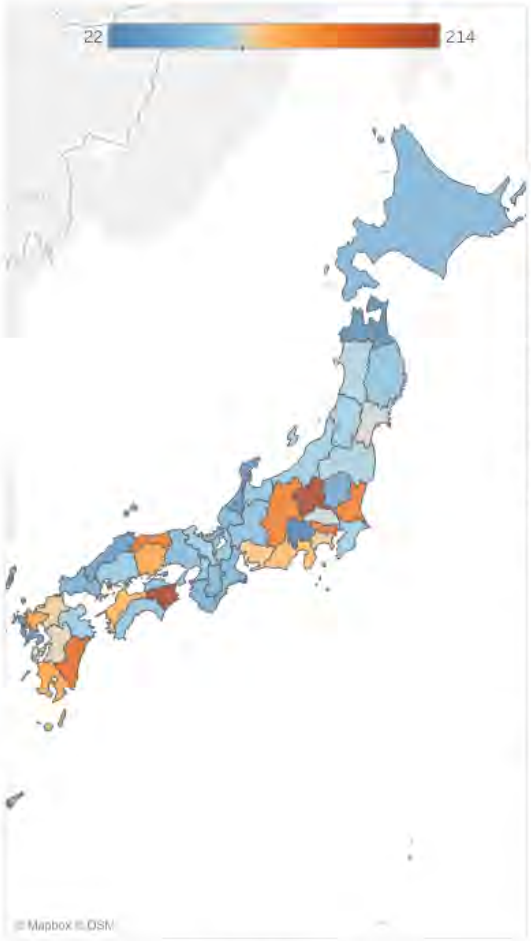
③ 代表名称あるいは診療行為を一つ選択（検索は効きません）

章	区分番号	枝番	項番	コード	代表名称	カウント
M	001	00	02	180021510	体外照射（高エネルギー放射線治療）（２回目）（対向２門照射）（42...	
				180021610	体外照射（高エネルギー放射線治療）（２回目）（非対向２門照射）（...	
				180021810	体外照射（高エネルギー放射線治療）（２回目）（４門以上の照射）（...	
				180025270	施設基準不適合減算（放射線）（１００分の７０）（-30%）	
			03	180031910	体外照射（ＩＭＲＴ）（１回目）（3000点）	47
			05	180016970	体外照射用固定器具加算（1000点）	
			06	180033770	画像誘導放射線治療加算（300点）	
			07	180035270	体外照射呼吸性移動対策加算（150点）	
		03	*	*	直線加速器による放射線治療	
			01	180019710	直線加速器による放射線治療（定位放射線治療）（63000点）	
			02	180035310	直線加速器による放射線治療（１以外）（8000点）	
	003	*	*	*	電磁波温熱療法	
	004	*	*	*	密封小線源治療	
		00	02	180017010	密封小線源治療（腟内照射）（高線量率イリジウム照射）（10000点）	
	005	00	00	180014610	血液照射（110点）	



NDB H29年度診療分かSCRを集計
©東北大学 医療管理学分野　藤森研司

放射線（密閉小線源治療）（入・外）

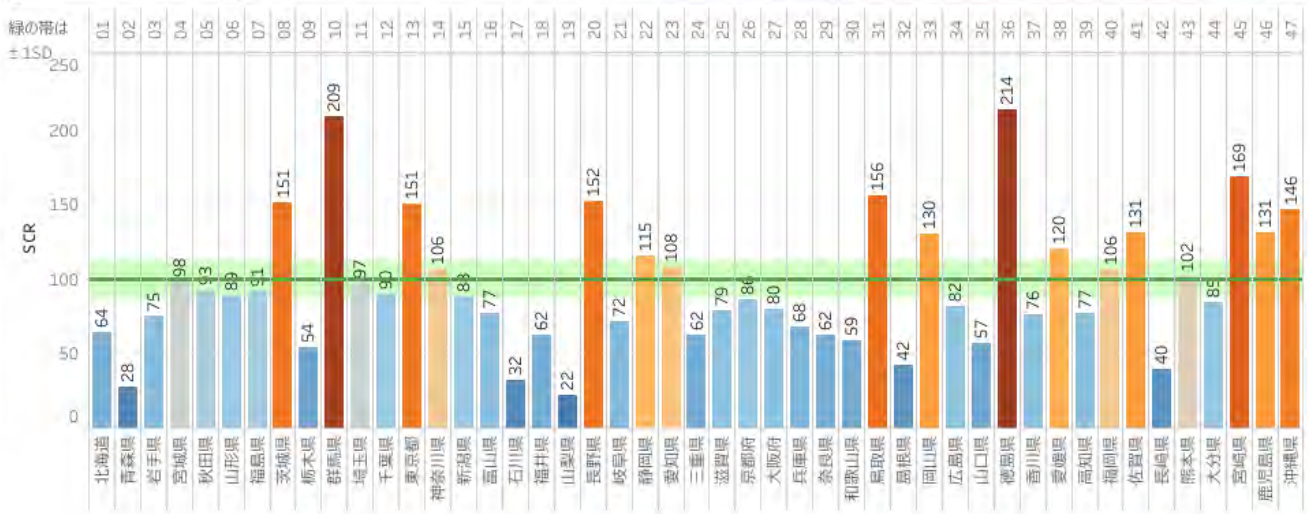


① 入外区分
- ○ 外来
- ○ 入院
- ● 入院＋外来

② 章を選択
- ○ A 初再診料・入院料
- ○ B 指導管理料
- ○ C 在宅
- ○ D 検査
- ○ E 画像診断
- ○ F 調剤料
- ○ G 注射
- ○ H リハビリテーション
- ○ I 精神療法
- ○ J 処置
- ○ K 手術
- ○ L 麻酔
- ● M 放射線治療

③ 代表名称あるいは診療行為を一つ選択（検索は効きません）

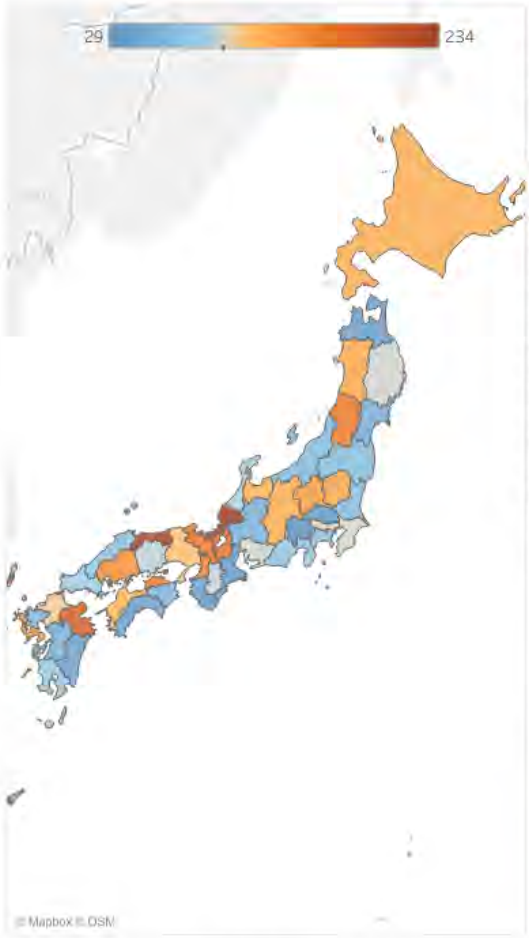
章	区分番号	枝番	項番	コード	代表名称	カウント
M	001	00	02	180021410	体外照射（高エネルギー放射線治療）（２回目）（１門照射）（420点）	
				180021510	体外照射（高エネルギー放射線治療）（２回目）（対向２門照射）（42…	
				180021610	体外照射（高エネルギー放射線治療）（２回目）（非対向２門照射）（…	
				180021810	体外照射（高エネルギー放射線治療）（２回目）（４門以上の照射）（…	
				180025270	施設基準不適合減算（放射線）（１００分の７０）（-30%）	
			03	180031910	体外照射（ＩＭＲＴ）（１回目）（3000点）	
			05	180016970	体外照射用固定器具加算（1000点）	
			06	180033770	画像誘導放射線治療加算（300点）	
			07	180035270	体外照射呼吸性移動対策加算（150点）	
		03	*	*	直線加速器による放射線治療	
			01	180019710	直線加速器による放射線治療（定位放射線治療）（63000点）	
			02	180035310	直線加速器による放射線治療（１以外）（8000点）	
	003	*	*	*	電磁波温熱療法	
	004	*	*	*	密封小線源治療	
		00	02	180017010	密封小線源治療（腟内照射）（高線量率イリジウム照射）（10000点）	47
	005	00	00	180014610	血液照射（110点）	



NDB H29年度診療分からSCRを集計
©東北大学 医療管理学分野　藤森研司

相談・緩和等

がん患者指導管理料
医師・看護師の方針説明（入・外）

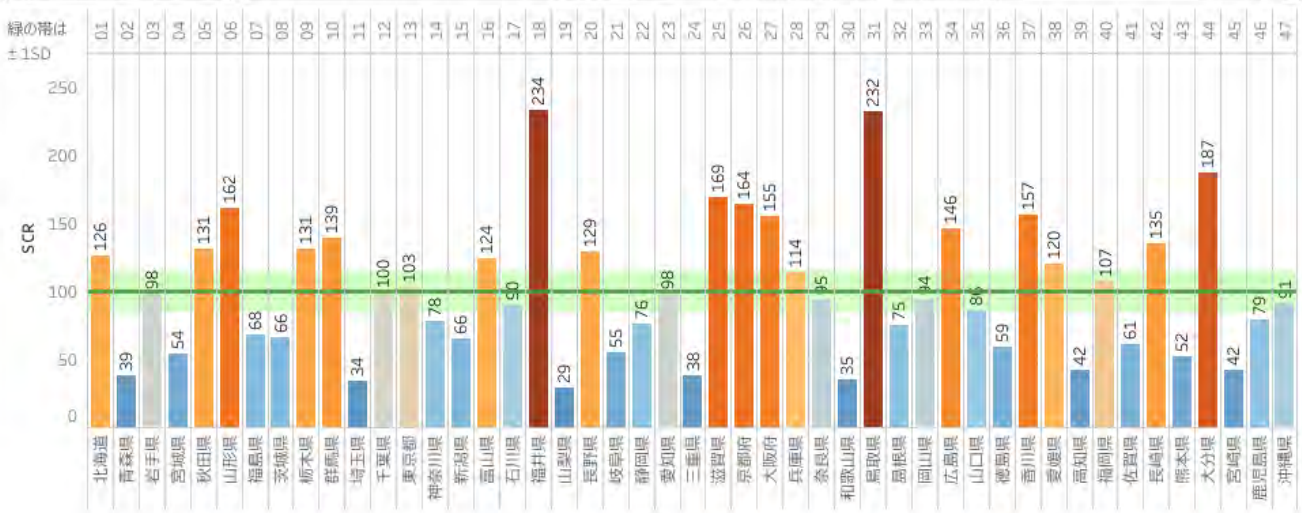


① 入外区分
- 外来
- 入院
- 入院＋外来

② 章を選択
- A 初再診料・入院料
- B 指導管理料
- C 在宅
- D 検査
- E 画像診断
- F 調剤料
- G 注射
- H リハビリテーション
- I 精神療法
- J 処置
- K 手術
- L 麻酔
- M 放射線治療

③ 代表名称あるいは診療行為を一つ選択（検索は効きません）

章	区分番号	枝番	項番	コード	代表名称	カウント
B	001	00	02	113000670	特定薬剤治療管理加算（臓器移植月から３月）（2740点）	
				113000770	特定薬剤治療管理加算（臓器移植後の患者以外の第１回目）（280点）	
			03	*	悪性腫瘍特異物質治療管理料	
				113001310	悪性腫瘍特異物質治療管理料（その他・１項目）（360点）	
				113001470	腫瘍マーカー検査初回月加算（150点）	
				113002110	悪性腫瘍特異物質治療管理料（その他・２項目以上）（400点）	
			11	113003410	集団栄養食事指導料（80点）	
			13	113002410	在宅療養指導料（170点）	
			22	113012810	がん性疼痛緩和指導管理料（緩和ケアに係る研修を受けた保険医）（200..	
			23	*	がん患者指導管理料	
				113015210	がん患者指導管理料（医師と看護師の共同診療方針等を文書等で提供）	47
				113015310	がん患者指導管理料（医師・看護師が心理的不安軽減のため面接）（200..	
				113015410	がん患者指導管理料（医師等が抗悪性腫瘍剤の必要性等を文書説明）（..	
		02	*	*	小児科外来診療料加算等	
			04	*	地域連携小児夜間・休日診療料	
				113006710	地域連携小児夜間・休日診療料１（450点）	



NDB H29年度診療分かSCRを集計
©東北大学 医療管理学分野　藤森研司

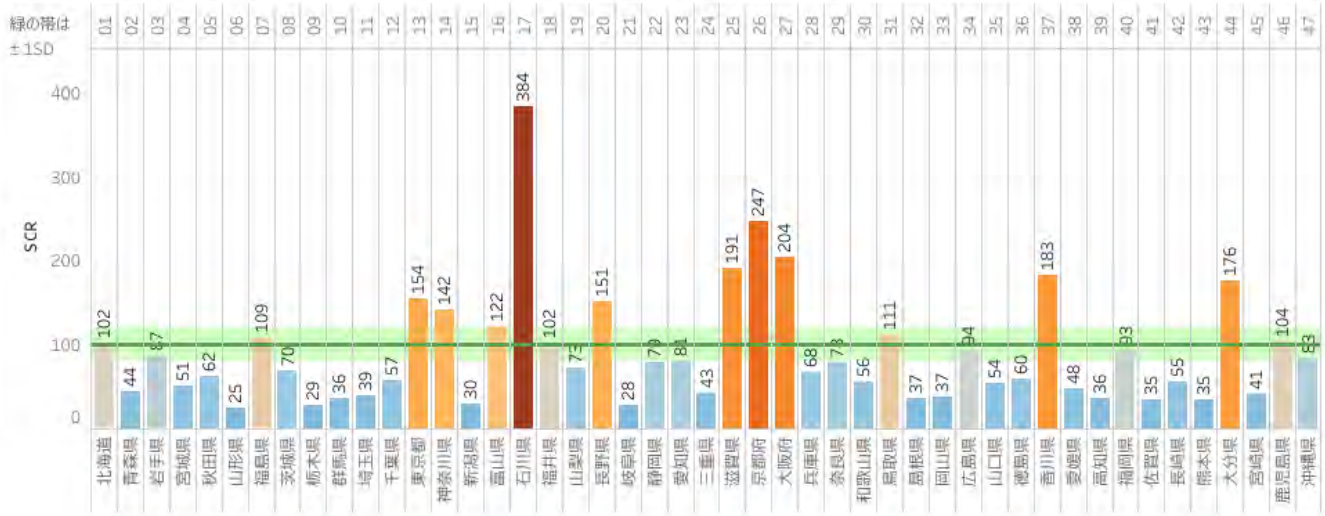
がん患者指導管理料
心理的不安緩和（入・外）

① 入外区分
- 外来
- 入院
- 入院＋外来

② 章を選択
- A 初再診料・入院料
- B 指導管理料
- C 在宅
- D 検査
- E 画像診断
- F 調剤料
- G 注射
- H リハビリテーション
- I 精神療法
- J 処置
- K 手術
- L 麻酔
- M 放射線治療

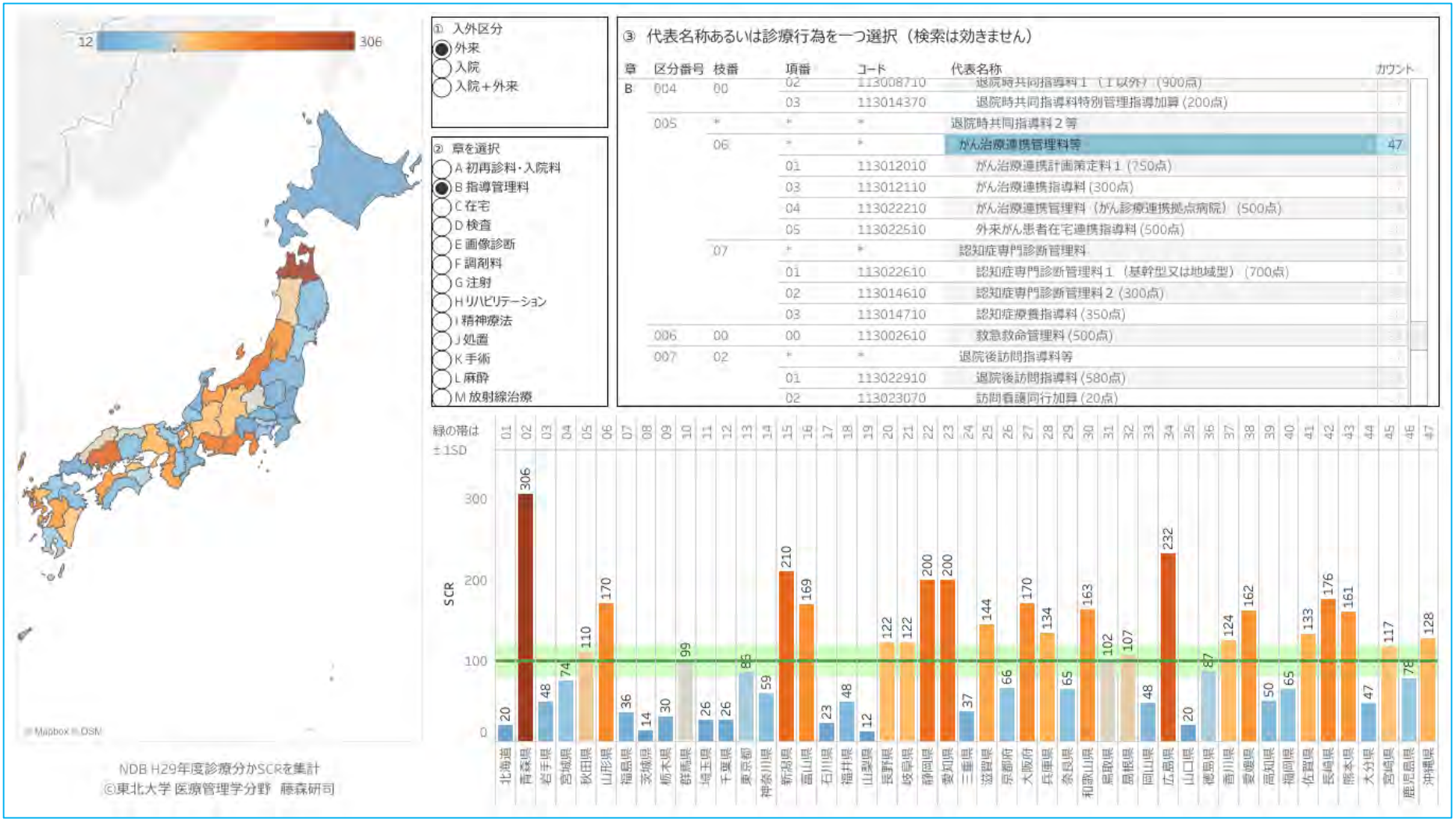
③ 代表名称あるいは診療行為を一つ選択（検索は効きません）

章	区分番号	枝番	項番	コード	代表名称	カウント
B	001	00	02	113000670	特定薬剤治療管理加算（臓器移植月から３月）（2740点）	
				113000770	特定薬剤治療管理加算（臓器移植後の患者以外の第１回目）（280点）	
			03	*	悪性腫瘍特異物質治療管理料	
				113001310	悪性腫瘍特異物質治療管理料（その他・１項目）（360点）	
				113001470	腫瘍マーカー検査初回月加算（150点）	
				113002110	悪性腫瘍特異物質治療管理料（その他・２項目以上）（400点）	
			11	113003410	集団栄養食事指導料（80点）	
			13	113002410	在宅療養指導料（170点）	
			22	113012810	がん性疼痛緩和指導管理料（緩和ケアに係る研修を受けた保険医）（200	
			23	*	がん患者指導管理料	
				113015210	がん患者指導管理料（医師と看護師の共同診療方針等を文書等で提供）	
				113015310	がん患者指導管理料（医師・看護師が心理的不安軽減のため面接）（200	47
				113015410	がん患者指導管理料（医師等が抗悪性腫瘍剤の必要性等を文書説明）（	
		02	*	*	小児科外来診療料加算等	
			04	*	地域連携小児夜間・休日診療料	
				113006710	地域連携小児夜間・休日診療料１（450点）	

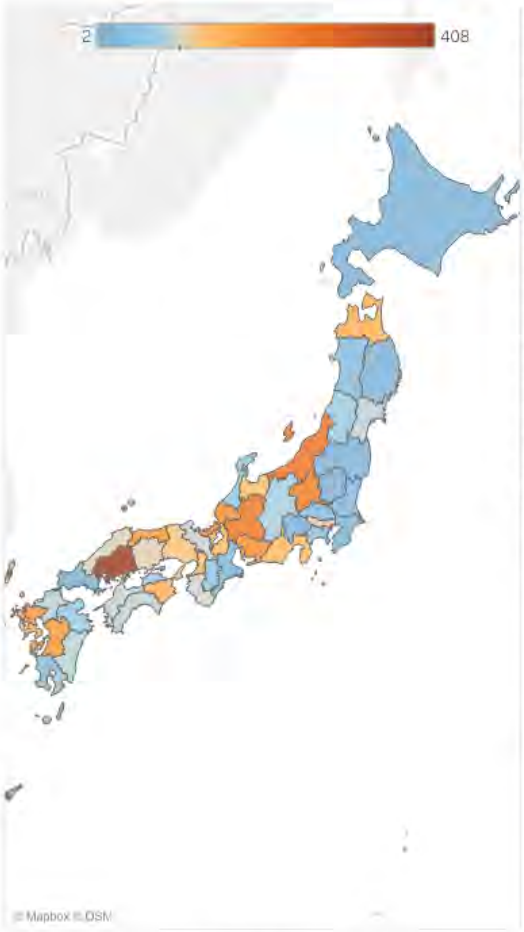


NDB H29年度診療分かSCRを集計
©東北大学 医療管理学分野　藤森研司

がん治療連携管理料（外来）



連携計画策定料（入・出）

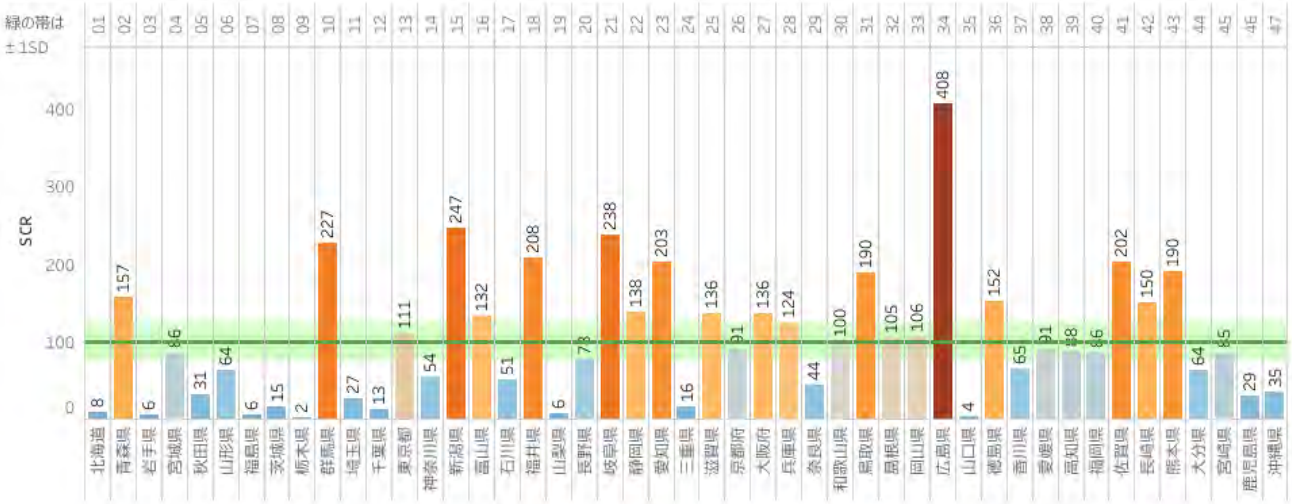


① 入外区分
- ○ 外来
- ○ 入院
- ◉ 入院＋外来

② 章を選択
- ○ A 初再診料・入院料
- ◉ B 指導管理料
- ○ C 在宅
- ○ D 検査
- ○ E 画像診断
- ○ F 調剤料
- ○ G 注射
- ○ H リハビリテーション
- ○ I 精神療法
- ○ J 処置
- ○ K 手術
- ○ L 麻酔
- ○ M 放射線治療

③ 代表名称あるいは診療行為を一つ選択（検索は効きません）

章	区分番号	枝番	項番	コード	代表名称	カウント
B	001	07	00	113010410	リンパ浮腫指導管理料（100点）	
	005	*	*	*	退院時共同指導料２等	
		06	*	*	がん治療連携管理料等	
			01	113012010	がん治療連携計画策定料１（750点）	47
	006	00	00	113002610	救急救命管理料（500点）	
	009	*	*	*	診療情報提供料等	
		00	*	*	診療情報提供料（１）等	
			00	113009470	退院時診療状況添付加算（200点）	
				113016170	歯科医療機関連携加算（100点）	
				180016110	診療情報提供料（１）（250点）	
		02	*	*	電子的診療情報評価料	
			00	113023610	電子的診療情報評価料（30点）	
	010	00	00	113009510	診療情報提供料（２）（500点）	
	011	04	*	*	医療機器安全管理料	
			01	113011210	医療機器安全管理料（生命維持管理装置使用）（100点）	
			02	113011310	医療機器安全管理料（放射線治療計画策定）（1100点）	



NDB H29年度診療分かSCRを集計
©東北大学 医療管理学分野　藤森研司

セクション２

医薬品

薬剤使用量の動向を見てみよう

- 薬剤についても、アンダーユース、オーバーユースの両面が考えられる
- 患者団体が重要と考えている薬剤に関して、アンダーユースはないか?
- ドラッグラグが解消ぎみといっても、市販後ラグは発生していないのか?
- 薬剤の高額化、専門的技量の必要性から、むしろ地域差が発生（拡大）していないか?
- ここでは、平成28年度新規承認薬（新薬効成分含む）の平成29年におけるNDB-SCRを見てみよう
- みなさんの関心薬剤をチェックしてみてください

H29 都道府県別【薬剤】SCR 初期画面

平成28年度新規承認薬・新有効成分含有
（NDB-SCR検索可能分）

分類	承認日	N	販売名 （会社名、法人番号）	承認	成分名 (下線:新有効成分)	備考
第1	H28.12.19	10	リンゼス錠0.25mg (アステラス製薬㈱、5010001034966)	承認	リナクロチド	便秘型過敏性腸症候群を効能・効果とする新有効成分含有医薬品
第2	H28.7.4	16	プラルエント皮下注75mgペン 同　皮下注150mgペン 同　皮下注75mgシリンジ 同　皮下注150 mgシリンジ (サノフィ㈱、7011101037279)	承認 承認 承認 承認	アリロクマブ（遺伝子組換え）	家族性高コレステロール血症、高コレステロール血症（ただし、心血管イベントの発現リスクが高く、HMG-CoA還元酵素阻害剤で効果不十分な場合に限る。）を効能・効果とする新有効成分含有医薬品
第2	H28.9.28	20	ウプトラビ錠0.2mg 同　錠0.4mg (日本新薬㈱、2130001012236)	承認 承認	セレキシパグ	肺動脈性肺高血圧症を効能・効果とする新有効成分含有医薬品 【希少疾病用医薬品】
第3の1	H28.7.4	28	ビムパット錠50mg 同　錠100mg (ユーシービージャパン㈱、9011101063273)	承認 承認	ラコサミド	他の抗てんかん薬で十分な効果が認められないてんかん患者の部分発作（二次性全般化発作を含む）に対する抗てんかん薬との併用療法を効能・効果とする新有効成分含有医薬品
第3の1	H28.12.19	31	テクフィデラカプセル120mg 同　カプセル240mg (バイオジェン・ジャパン㈱、7010401046394)	承認 承認	フマル酸ジメチル	多発性硬化症の再発予防及び身体的障害の進行抑制を効能・効果とする新有効成分含有医薬品 【希少疾病用医薬品】
第3の1	H29.3.30	34	インチュニブ錠1 mg 同　錠3 mg (塩野義製薬㈱、9120001077430)	承認 承認	グアンファシン塩酸塩	小児期における注意欠陥／多動性障害（AD/HD）を効能・効果とする新有効成分含有医薬品
第3の2	H29.3.30	38	ナルサス錠2 mg 同　錠6 mg 同　錠12 mg 同　錠24 mg ナルラピド錠1 mg 同　錠2 mg 同　錠4 mg (第一三共プロファーマ㈱、8010001103636)	承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認	ヒドロモルフォン塩酸塩	中等度から高度の疼痛を伴う各種癌における鎮痛を効能・効果とする新有効成分含有医薬品
第4	H28.9.28	42	グラジナ錠50mg (MSD㈱、2010001135668)	承認	グラゾプレビル水和物	セログループ1（ジェノタイプ1）のC型慢性肝炎又はC型代償性肝硬変におけるウイルス血症の改善を効能・効果とする新有効成分含有医薬品 【優先審査】

出典：独立行政法人 医薬品医療機器総合機構(PMDA)

第4	H28.9.28	42	グラジナ錠50mg (MSD㈱、2010001135668)	承　認	グラゾプレビル水和物	セログループ1（ジェノタイプ1）のC型慢性肝炎又はC型代償性肝硬変におけるウイルス血症の改善を効能・効果とする新有効成分含有医薬品 【優先審査】
第4	H28.9.28	43	エレルサ錠50mg (MSD㈱、2010001135668)	承　認	エルバスビル	セログループ1（ジェノタイプ1）のC型慢性肝炎又はC型代償性肝硬変におけるウイルス血症の改善を効能・効果とする新有効成分含有医薬品 【優先審査】
第4	H28.12.19	48	ベムリディ錠25mg (ギリアド・サイエンシズ㈱、9010401102864)	承　認	テノホビル　アラフェナミドフマル酸塩	B型肝炎ウイルスの増殖を伴い肝機能の異常が確認されたB型慢性肝疾患におけるB型肝炎ウイルスの増殖抑制を効能・効果とする新有効成分含有医薬品 【優先審査】
第5	H28.9.28	56	オビドレル皮下注シリンジ250μg (メルクセローノ㈱、7010701015140)	承　認	コリオゴナドトロピンアルファ（遺伝子組換え）	・視床下部-下垂体機能障害に伴う無排卵又は希発排卵における排卵誘発及び黄体化 ・生殖補助医療における卵胞成熟及び黄体化を効能・効果とする新有効成分含有医薬品
第6の1	H28.7.4	62	ルミセフ皮下注210mgシリンジ (協和発酵キリン㈱、7010001008670)	承　認	ブロダルマブ（遺伝子組換え）	既存治療で効果不十分な尋常性乾癬、関節症性乾癬、膿疱性乾癬、乾癬性紅皮症を効能・効果とする新有効成分含有医薬品
第6の1	H28.9.28	64	デザレックス錠5mg (MSD㈱、2010001135668)	承　認	デスロラタジン	アレルギー性鼻炎、蕁麻疹、皮膚疾患（湿疹・皮膚炎、皮膚そう痒症）に伴うそう痒を効能・効果とする新有効成分含有医薬品
第6の1	H28.9.28	65	ビラノア錠20mg (大鵬薬品工業㈱、1010001021927)	承　認	ビラスチン	アレルギー性鼻炎，蕁麻疹，皮膚疾患（湿疹・皮膚炎，皮膚そう痒症）に伴うそう痒を効能・効果とする新有効成分含有医薬品
第6の1	H28.12.19	69	オテズラ錠10mg 　同　錠20mg 　同　錠30mg (セルジーン㈱、4010001106378)	承　認 承　認 承　認	アプレミラスト	局所療法で効果不十分な尋常性乾癬、関節症性乾癬を効能・効果とする新有効成分含有医薬品

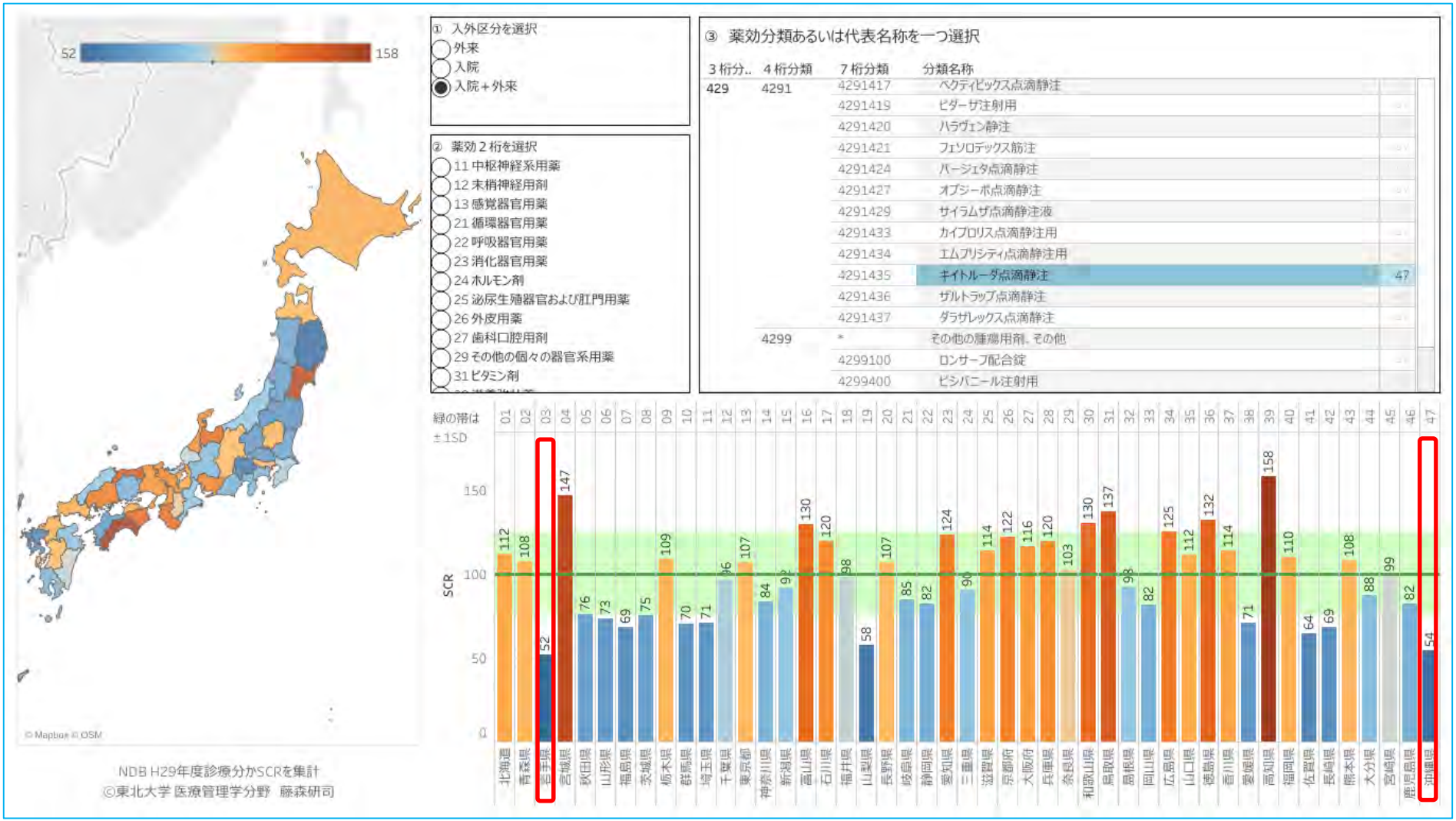
出典:独立行政法人 医薬品医療機器総合機構(PMDA)

そのうち、まず抗悪性腫瘍薬を見てみる

抗悪	H28.7.4	87	カイプロリス点滴静注用10mg 同　点滴静注用40mg (小野薬品工業㈱、7120001077374)	承　認 承　認	カルフィルゾミブ	再発又は難治性の多発性骨髄腫を効能・効果とする新有効成分含有医薬品 【希少疾病用医薬品】
抗悪	H28.9.28	92	キイトルーダ点滴静注20mg 同　点滴静注100mg (MSD㈱、2010001135668)	承　認 承　認	ペムブロリズマブ（遺伝子組換え）	根治切除不能な悪性黒色腫 を効能・効果とする新有効成分含有医薬品 【希少疾病用医薬品】
抗悪	H28.9.28	93	エムプリシティ点滴静注用300mg 同　点滴静注用400mg (ブリストル・マイヤーズスクイブ㈱、9011101044273)	承　認 承　認	エロツズマブ（遺伝子組換え）	再発又は難治性の多発性骨髄腫を効能・効果とする新有効成分含有医薬品 【希少疾病用医薬品】
抗悪	H28.9.28	94	アイクルシグ錠15mg (大塚製薬㈱、7010001012986)	承　認	ポナチニブ塩酸塩	前治療薬に抵抗性又は不耐容の慢性骨髄性白血病、再発又は難治性のフィラデルフィア染色体陽性急性リンパ性白血病を効能・効果とする新有効成分含有医薬品 【希少疾病用医薬品】
抗悪	H29.3.30	104	ザルトラップ点滴静注100mg 同　点滴静注200mg (サノフィ㈱、7011101037279)	承　認 承　認	アフリベルセプトベータ（遺伝子組換え）	治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌を効能・効果とする新有効成分含有医薬品
抗悪	H29.3.30	106	ニンラーロカプセル2.3mg 同　カプセル3mg 同　カプセル4mg (武田薬品工業㈱、2120001077461)	承　認 承　認 承　認	イキサゾミブクエン酸エステル	再発又は難治性の多発性骨髄腫を効能・効果とする新有効成分含有医薬品 【希少疾病用医薬品】
エイズ	H28.6.17	107	ゲンボイヤ配合錠 (日本たばこ産業㈱、4010401023000)	承　認	エルビテグラビル/コビシスタット/エムトリシタビン/テノホビル アラフェナミドフマル酸塩	HIV-1感染症を効能・効果とする新有効成分含有医薬品・新医療用配合剤 【希少疾病用医薬品】
エイズ	H28.11.22	108	プレジコビックス配合錠 (ヤンセンファーマ㈱、4010001089128)	承　認	ダルナビル エタノール付加物/コビシスタット	HIV感染症を効能・効果とする新有効成分含有医薬品・新医療用配合剤 【希少疾病用医薬品】

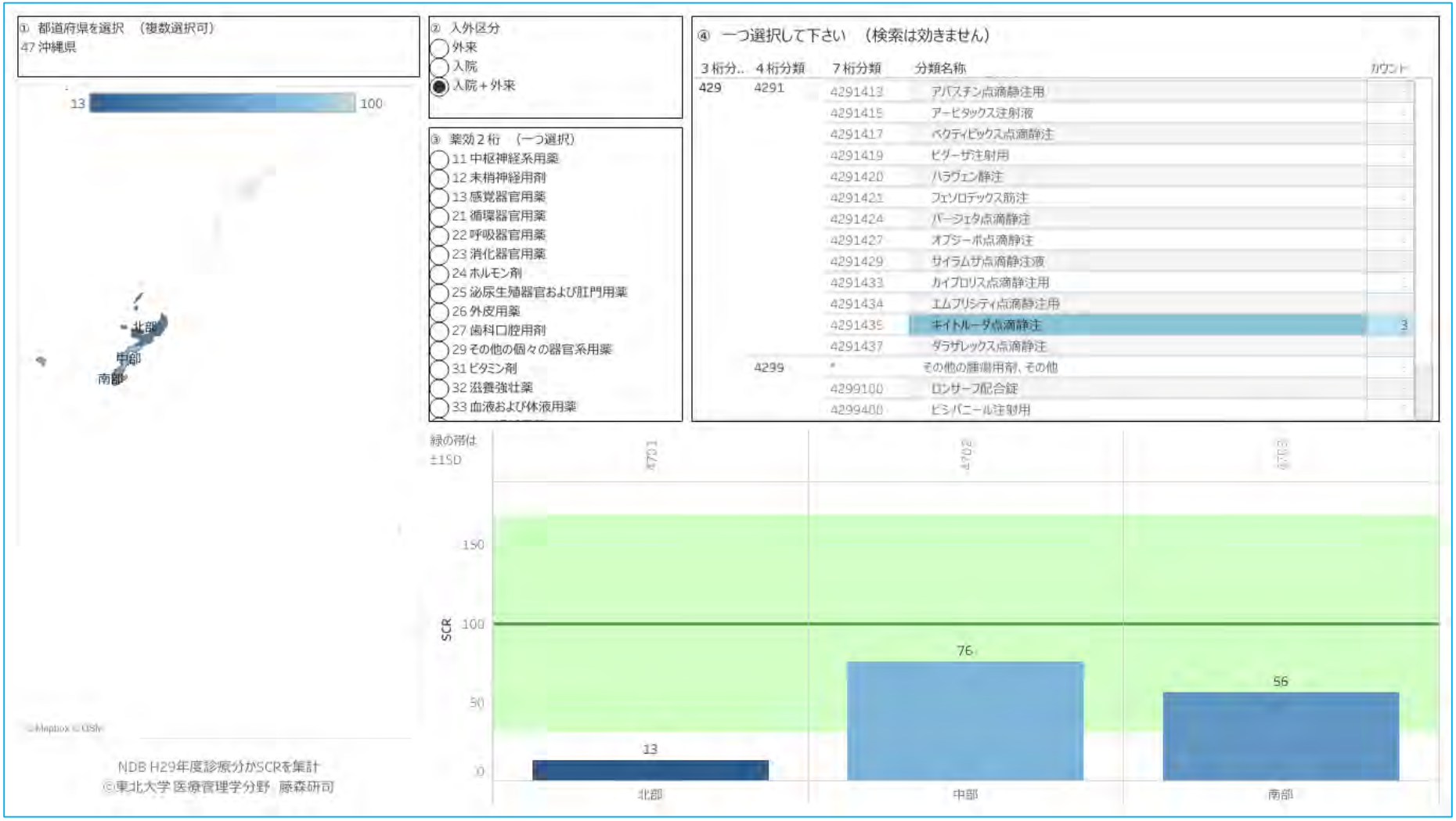
出典：独立行政法人 医薬品医療機器総合機構(PMDA)

キイトルーダ（悪性黒色腫など…）



医薬品解説リンク→https://www.kegg.jp/medicus-bin/japic_med?japic_code=00066513

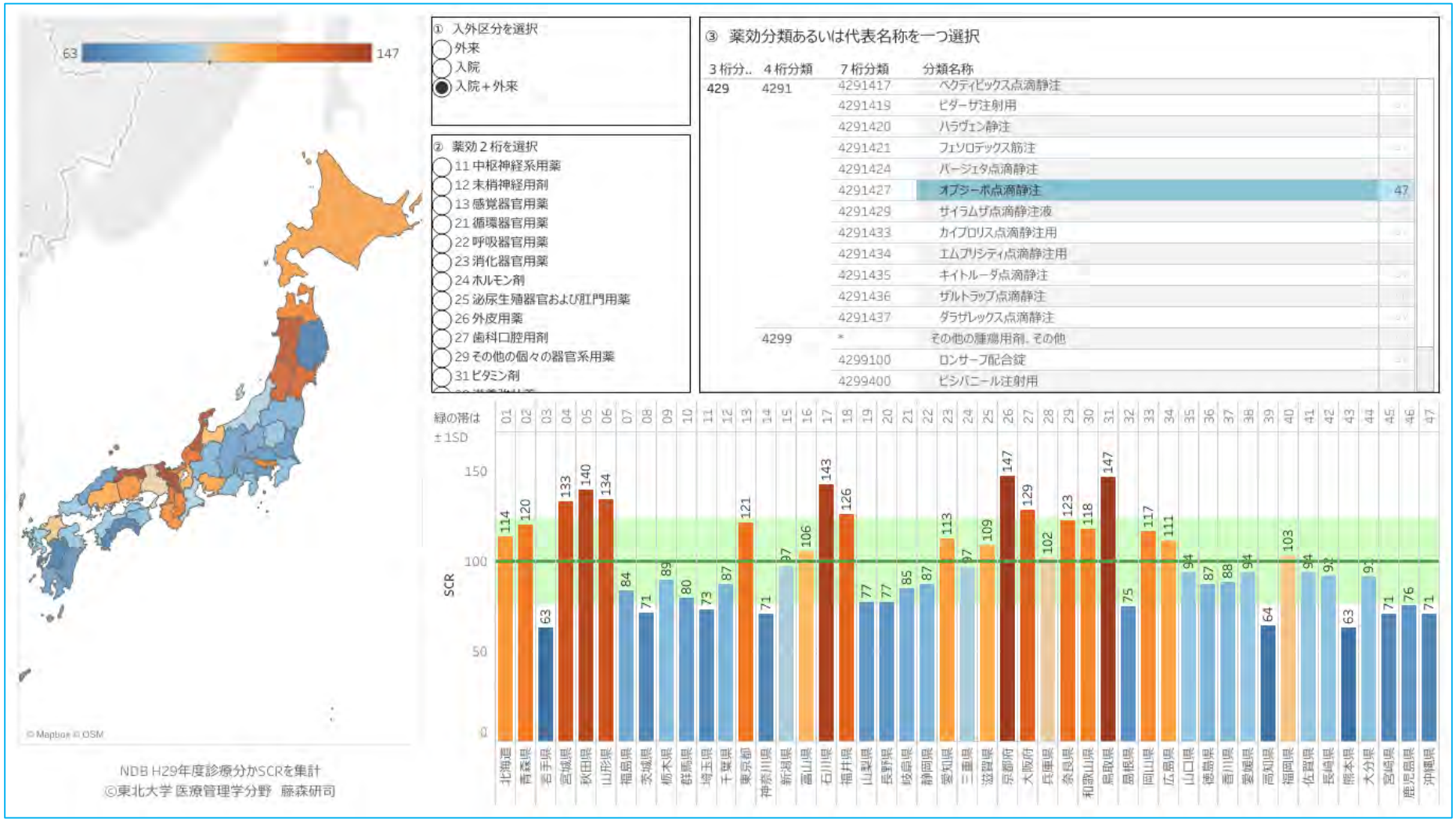
キイトルーダ（沖縄県医療圏）



キイトルーダ岩手県医療圏

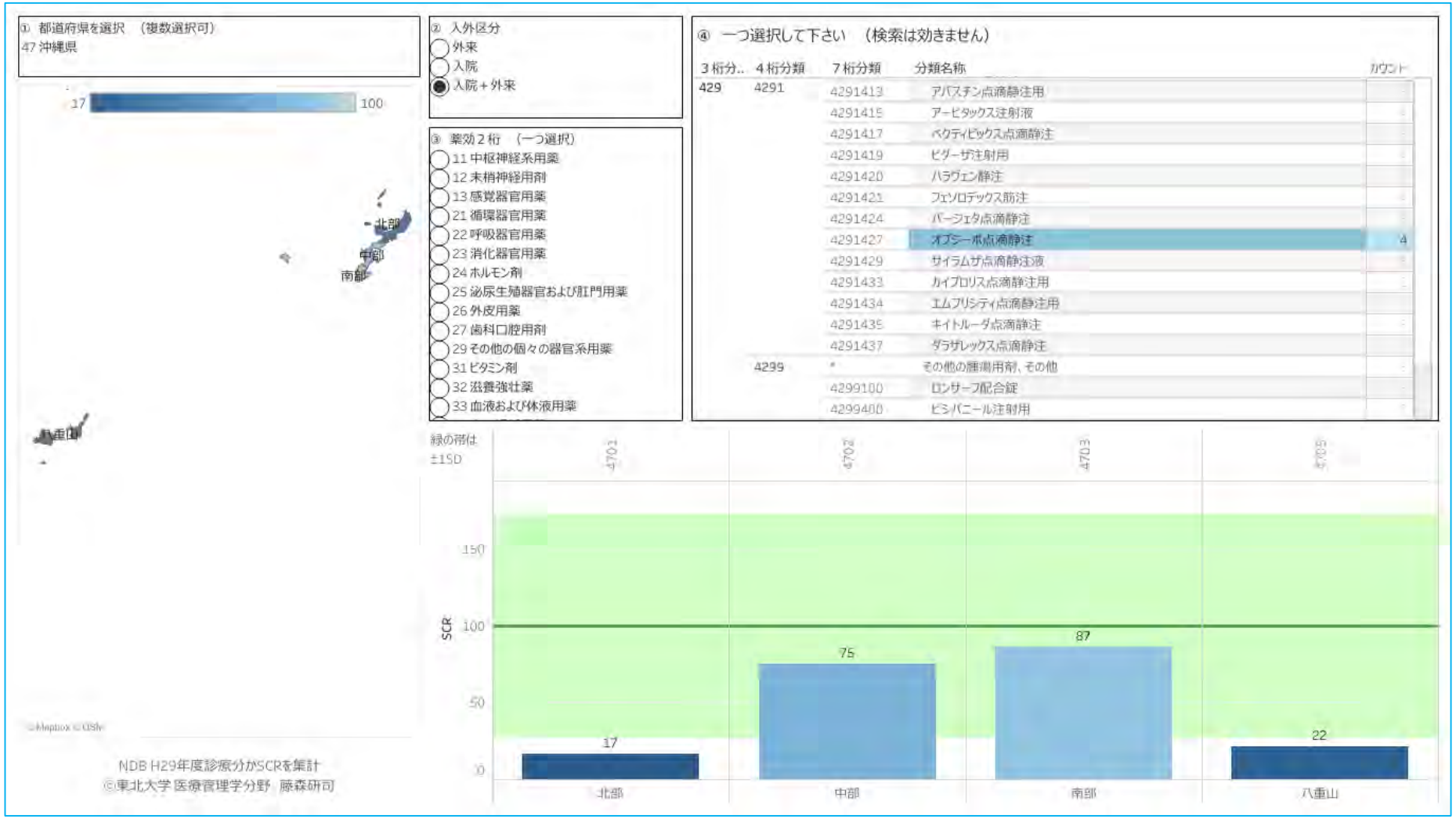
＊オプジーボは従前に承認されているが参照として見る

＊オプジーボ（悪性黒色腫など…）



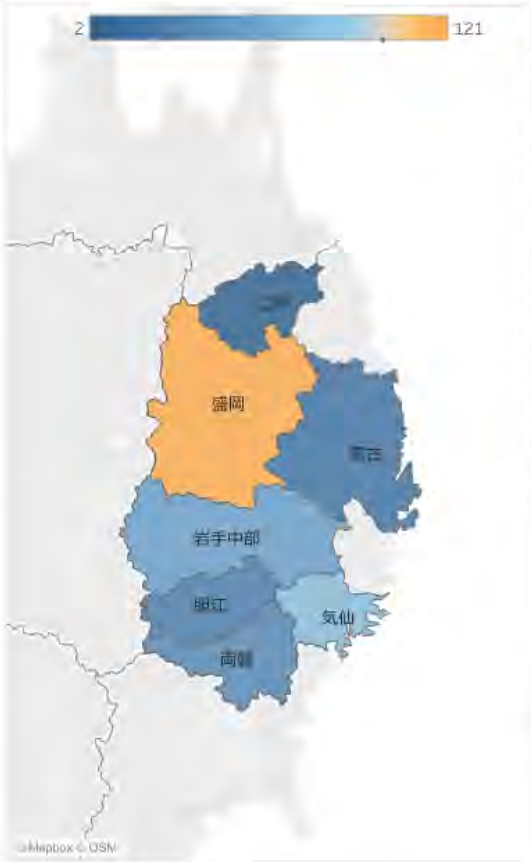
医薬品解説リンク→https://www.kegg.jp/medicus-bin/japic_med?japic_code=00067807

オプジーボ沖縄県医療圏



オプジーボ岩手県医療圏

① 都道府県を選択　（複数選択可）
03 岩手県

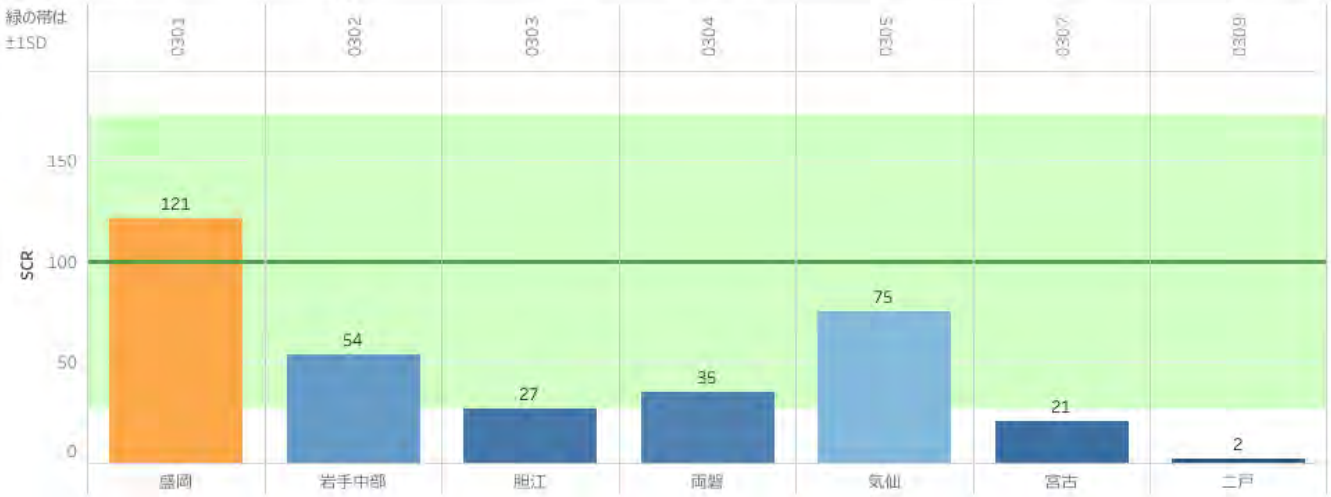


② 入外区分
- ○ 外来
- ○ 入院
- ◉ 入院＋外来

③ 薬効２桁　（一つ選択）
- ○ 11 中枢神経系用薬
- ○ 12 末梢神経用剤
- ○ 13 感覚器官用薬
- ○ 21 循環器官用薬
- ○ 22 呼吸器官用薬
- ○ 23 消化器官用薬
- ○ 24 ホルモン剤
- ○ 25 泌尿生殖器官および肛門用薬
- ○ 26 外皮用薬
- ○ 27 歯科口腔用剤
- ○ 29 その他の個々の器官系用薬
- ○ 31 ビタミン剤
- ○ 32 滋養強壮薬
- ○ 33 血液および体液用薬

④ 一つ選択して下さい　（検索は効きません）

3桁分..	4桁分類	7桁分類	分類名称	カウント
429	4291	4291413	アバスチン点滴静注用	
		4291415	アービタックス注射液	
		4291417	ベクティビックス点滴静注	
		4291419	ビダーザ注射用	
		4291420	ハラヴェン静注	
		4291421	フェソロデックス筋注	
		4291424	バージェタ点滴静注	
		4291427	オプジーボ点滴静注	7
		4291429	サイラムザ点滴静注液	
		4291433	カイプロリス点滴静注用	
		4291434	エムプリシティ点滴静注用	
		4291435	キイトルーダ点滴静注	
		4291436	ザルトラップ点滴静注	
		4291437	ダラザレックス点滴静注	
	4299	*	その他の腫瘍用剤、その他	
		4299100	ロンサーフ配合錠	

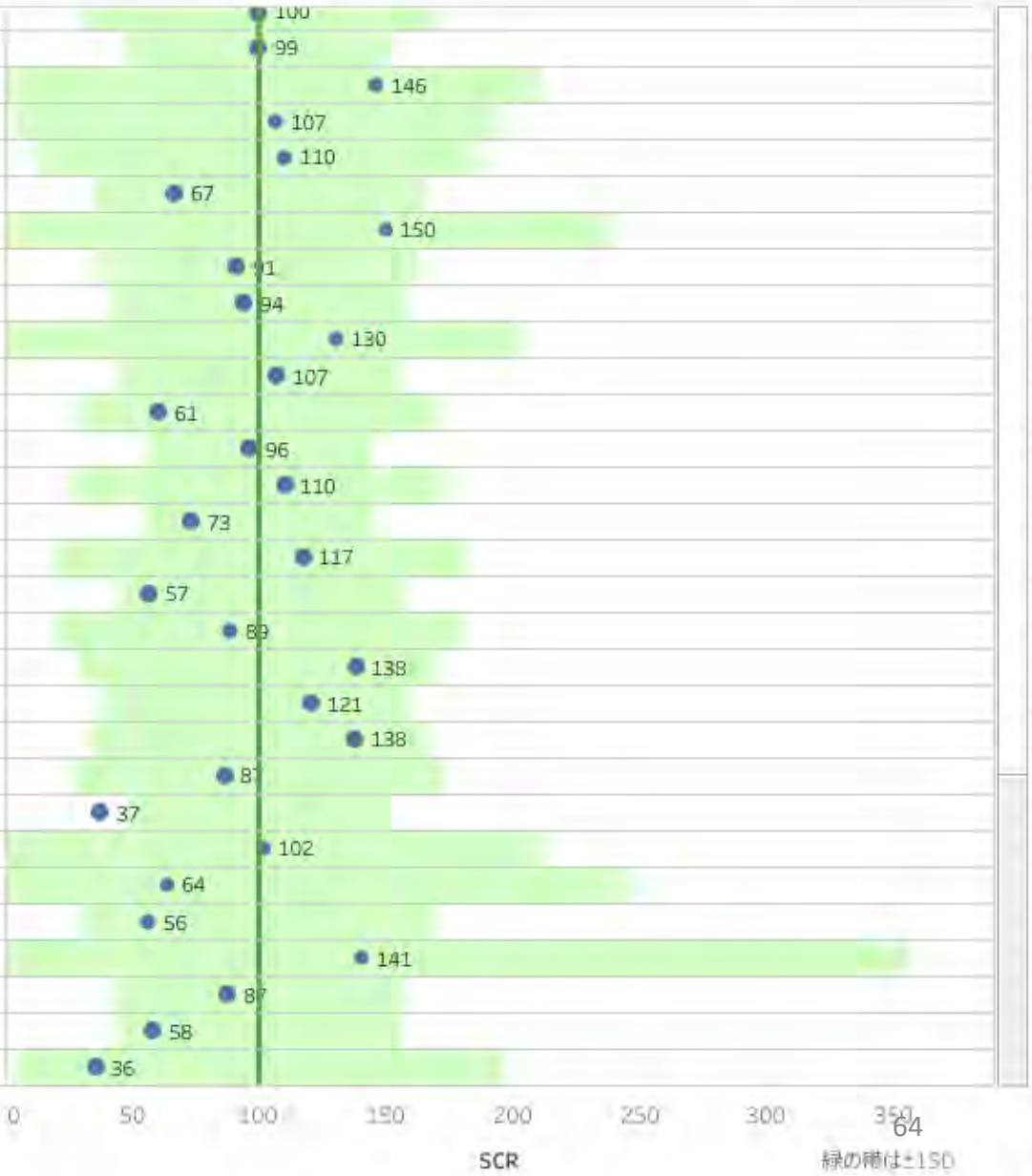


NDB H29年度診療分かSCRを集計
©東北大学 医療管理学分野　藤森研司

沖縄県南部医療圏　抗がん剤使用動向

選択

7桁分類	分類名称	SCR
4291032	アレセンサカプセル	100
4291033	ザイティガ錠	99
4291034	ジャカビ錠	146
4291038	ボマリストカプセル	107
4291039	レンビマカプセル	110
4291045	タグリッソ錠	67
4291049	ニンラーロカプセル	150
4291401	動注用アイエーコール	91
4291403	パラプラチン注射液	94
4291405	アクプラ静注用	130
4291406	ハーセプチン注射用	107
4291407	リツキサン注	61
4291410	エルプラット点滴静注液	96
4291412	ベルケイド注射用	110
4291413	アバスチン点滴静注用	73
4291415	アービタックス注射液	117
4291417	ベクティビックス点滴静注	57
4291419	ビダーザ注射用	89
4291420	ハラヴェン静注	138
4291421	フェソロデックス筋注	121
4291424	パージェタ点滴静注	138
4291427	オプジーボ点滴静注	87
4291429	サイラムザ点滴静注液	37
4291433	カイプロリス点滴静注用	102
4291434	エムプリシティ点滴静注用	64
4291435	キイトルーダ点滴静注	56
4291437	ダラザレックス点滴静注	141
*	その他の腫瘍用剤、その他	87
4299100	ロンサーフ配合錠	58
4299400	ビシバニール注射用	36



年度診療分かSCRを集計
医療管理学分野　藤森研司

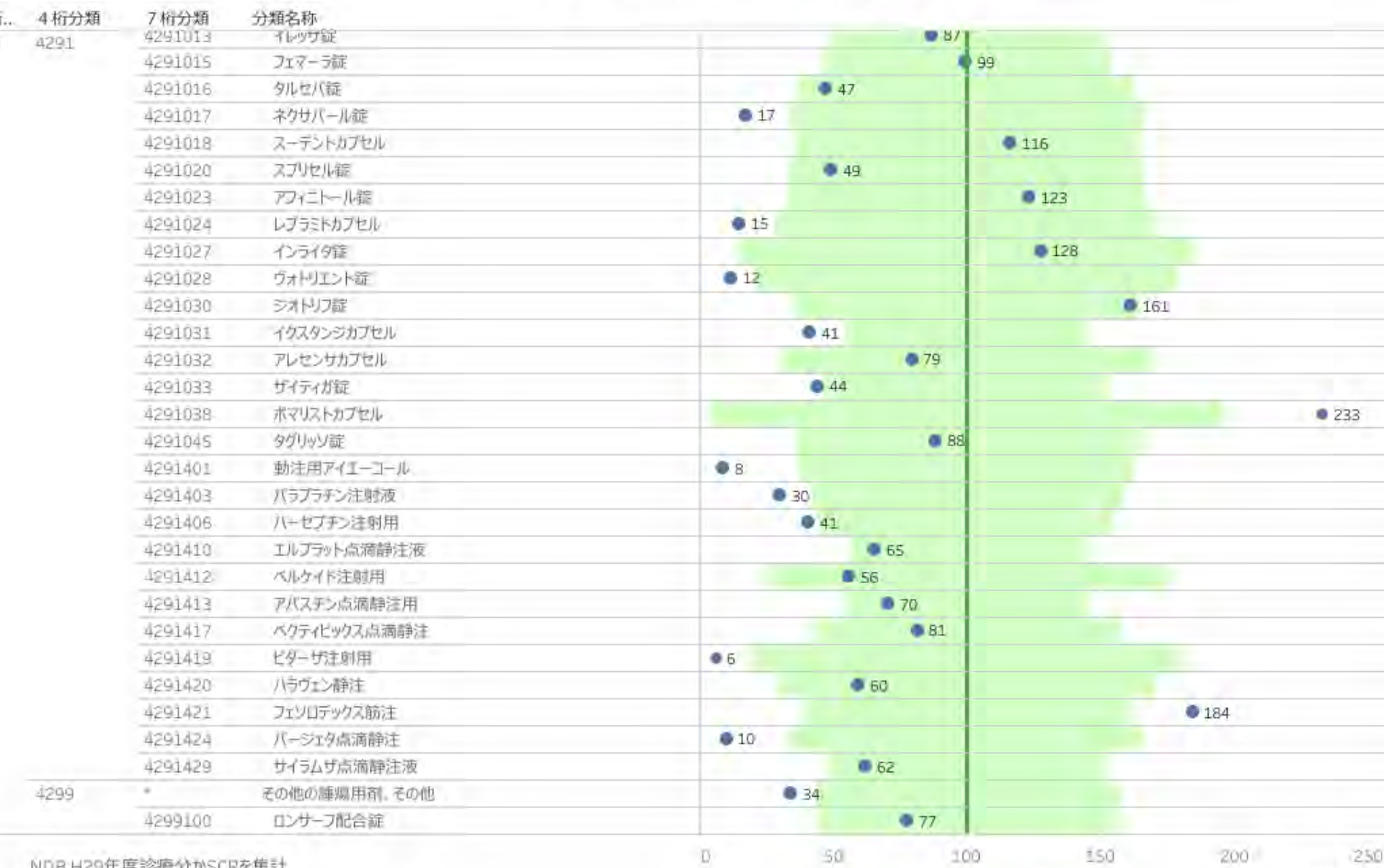
沖縄県八重山医療圏　抗がん剤使用動向

都道府県を
沖縄県

4桁分類	7桁分類	分類名称	SCR
4291	4291005	オダイン錠	23
	4291007	フェアストン錠	59
	4291009	カソデックス錠	119
	4291010	アリミデックス錠	44
	4291011	グリベック錠	157
	4291012	アロマシン錠	103
	4291013	イレッサ錠	68
	4291015	フェマーラ錠	95
	4291016	タルセバ錠	17
	4291017	ネクサバール錠	69
	4291020	スプリセル錠	53
	4291023	アフィニトール錠	52
	4291027	インライタ錠	49
	4291029	スチバーガ錠	196
	4291031	イクスタンジカプセル	68
	4291032	アレセンサカプセル	87
	4291401	動注用アイエーコール	32
	4291403	パラプラチン注射液	51
	4291406	パーセプチン注射用	66
	4291410	エルプラット点滴静注液	133
	4291412	ベルケイド注射用	173
	4291413	アバスチン点滴静注用	106
	4291415	アービタックス注射液	59
	4291417	ベクティビックス点滴静注	66
	4291419	ビダーザ注射用	30
	4291424	バージェタ点滴静注	38
	4291427	オプジーボ点滴静注	22
	4291429	サイラムザ点滴静注液	57
4299	*	その他の腫瘍用剤、その他	73
	4299100	ロンサーフ配合錠	54

NDB H29年度診療分かSCRを集計
©東北大学 医療管理学分野　藤森研司

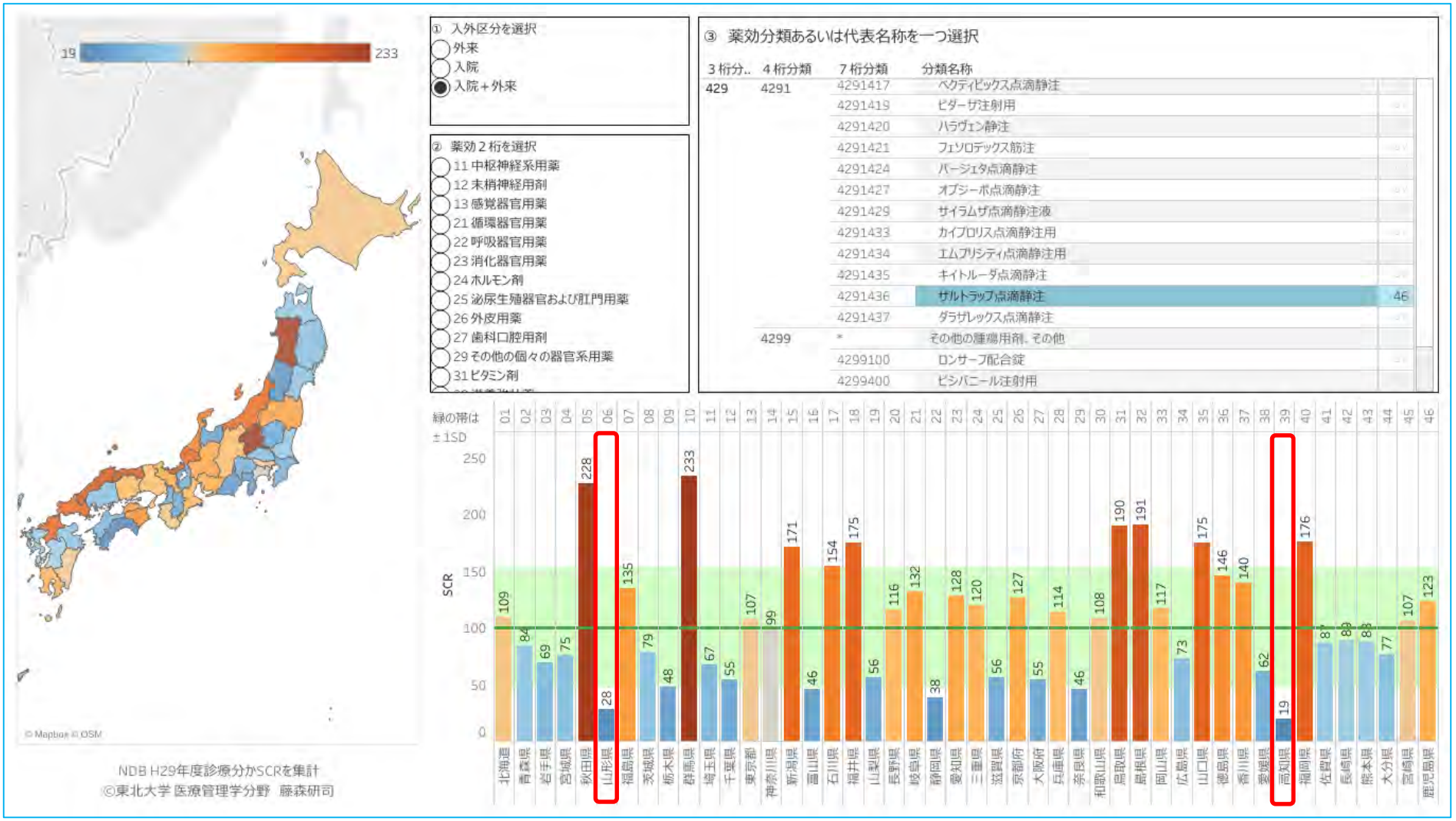
沖縄県宮古医療圏　抗がん剤使用動向



NDB H29年度診療分かSCRを集計

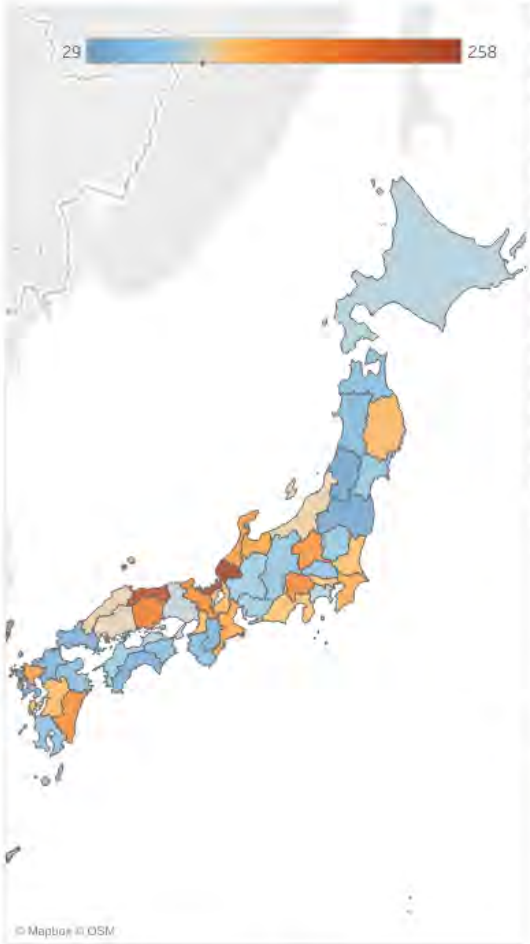
©東北大学 医療管理学分野　藤森研司

ザルトラップ（大腸がん）



医薬品解説リンク→https://www.kegg.jp/medicus-bin/japic_med?japic_code=00066861

エムプリシティ（多発性骨髄腫）

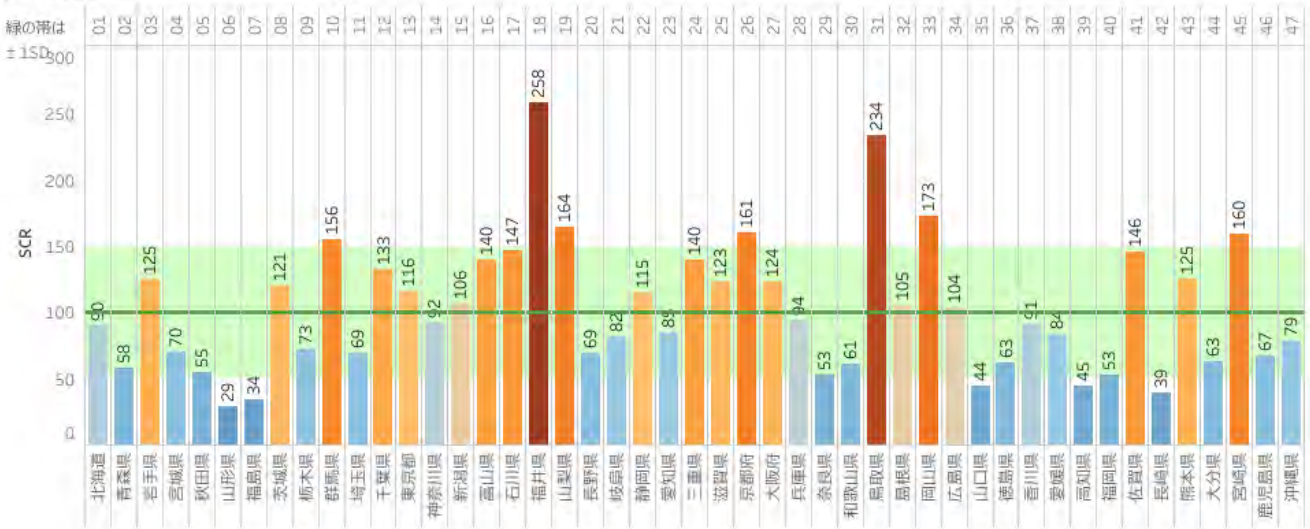


① 入外区分を選択
- 外来
- 入院
- 入院＋外来

② 薬効２桁を選択
- 11 中枢神経系用薬
- 12 末梢神経用剤
- 13 感覚器官用薬
- 21 循環器官用薬
- 22 呼吸器官用薬
- 23 消化器官用薬
- 24 ホルモン剤
- 25 泌尿生殖器官および肛門用薬
- 26 外皮用薬
- 27 歯科口腔用剤
- 29 その他の個々の器官系用薬
- 31 ビタミン剤

③ 薬効分類あるいは代表名称を一つ選択

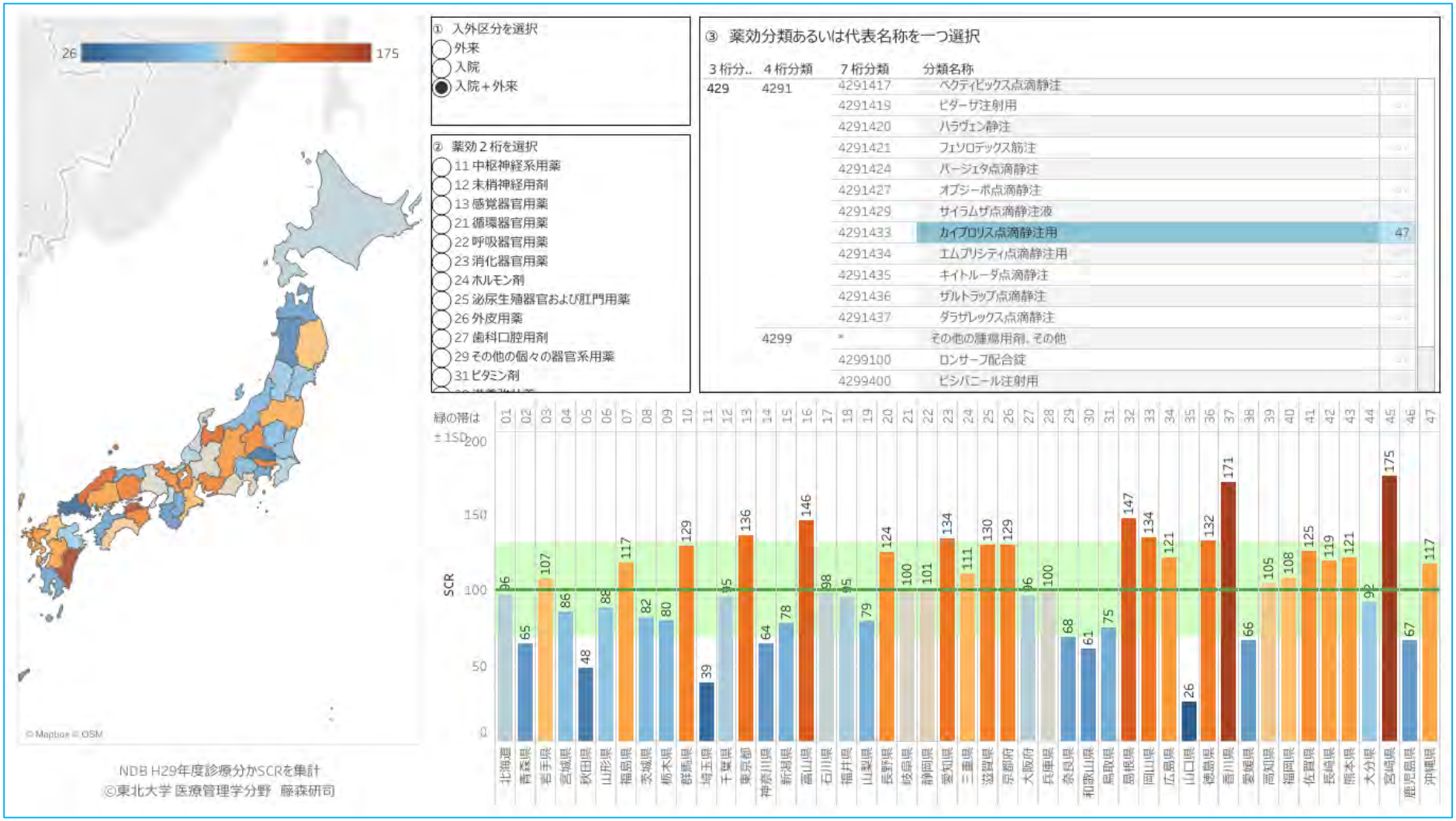
3桁分..	4桁分類	7桁分類	分類名称	
429	4291	4291417	ベクティビックス点滴静注	
		4291419	ビダーザ注射用	
		4291420	ハラヴェン静注	
		4291421	フェソロデックス筋注	
		4291424	バージェタ点滴静注	
		4291427	オプジーボ点滴静注	
		4291429	サイラムザ点滴静注液	
		4291433	カイプロリス点滴静注用	
		4291434	エムプリシティ点滴静注用	47
		4291435	キイトルーダ点滴静注	
		4291436	ザルトラップ点滴静注	
		4291437	ダラザレックス点滴静注	
	4299	*	その他の腫瘍用剤, その他	
		4299100	ロンサーフ配合錠	
		4299400	ビシバニール注射用	



NDB H29年度診療分かSCRを集計
©東北大学 医療管理学分野　藤森研司

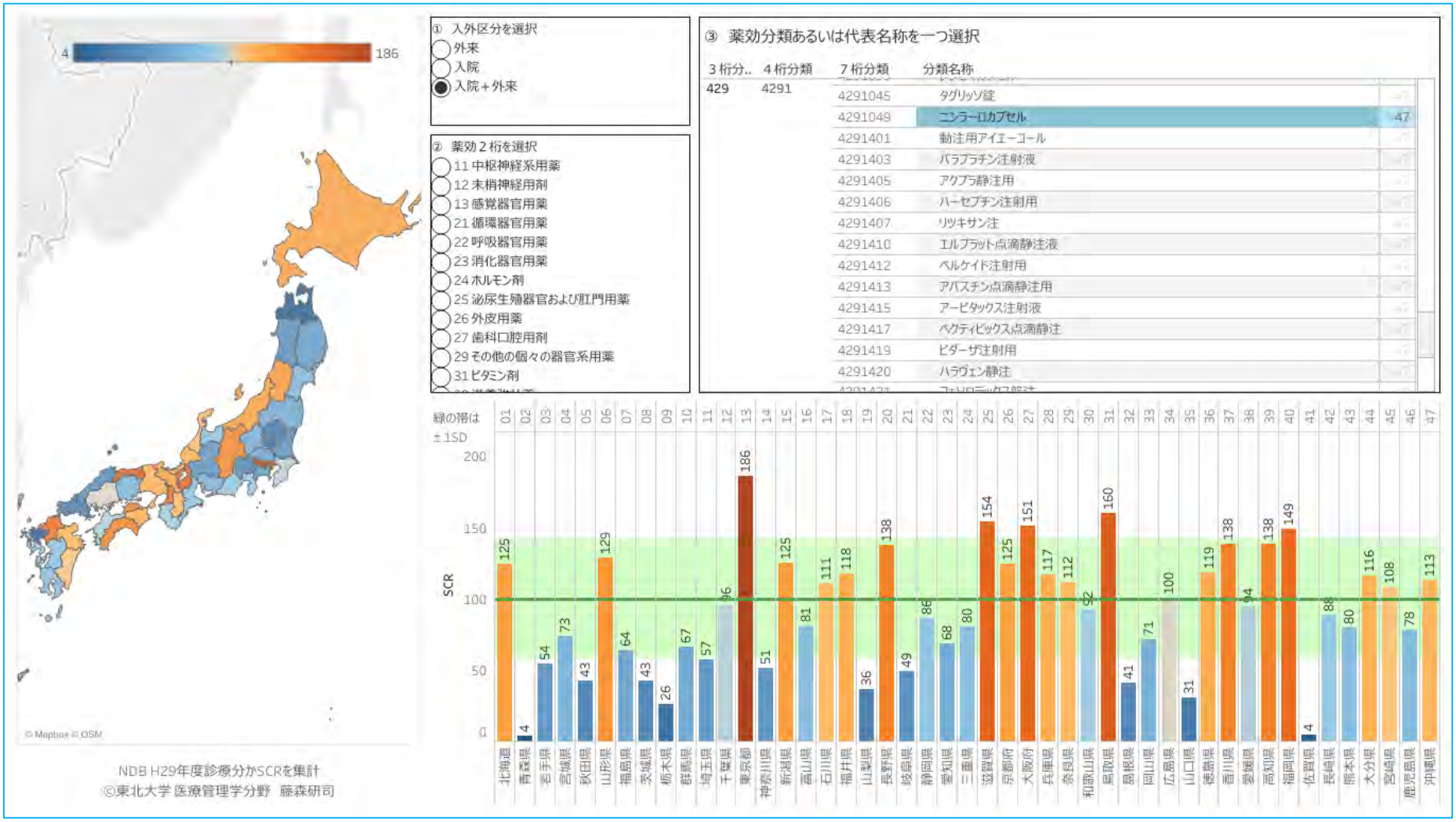
医薬品解説リンク→https://www.kegg.jp/medicus-bin/japic_med?japic_code=00066531

カイプロリス（多発性骨髄腫）



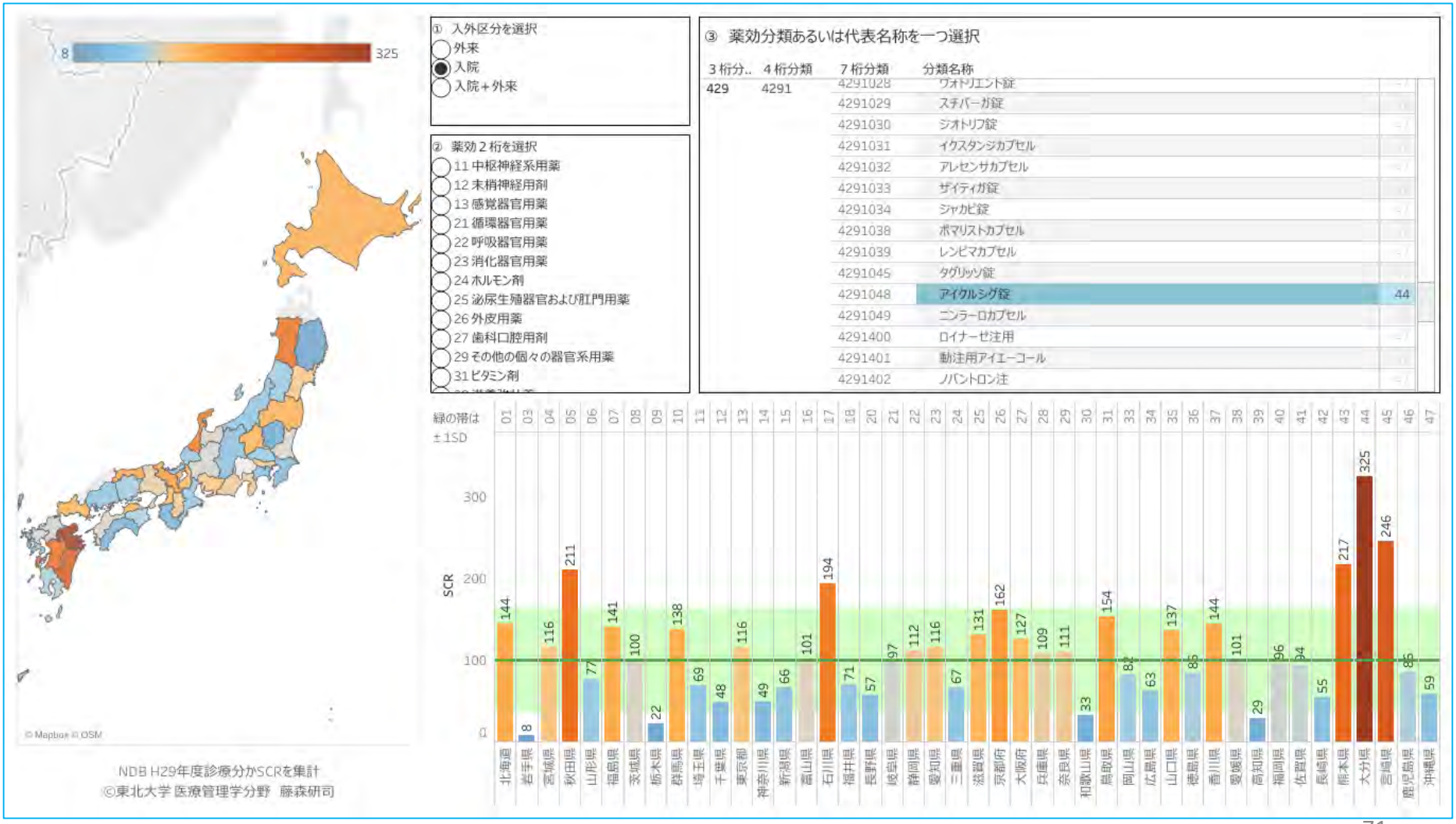
医薬品解説リンク→https://www.kegg.jp/medicus-bin/japic_med?japic_code=00066386

ニンラーロ（多発性骨髄腫）



医薬品解説リンク→https://www.kegg.jp/medicus-bin/japic_med?japic_code=00066857

アイクルシグ（白血病）



医薬品解説リンク→https://www.kegg.jp/medicus-bin/japic_med?japic_code=00066524

各立場（ステークホルダー）に期待されること
例：順不同

【国】	【住民・患者】	【医療介護等提供者】
○NDB-SCRと他のデータも集めた地域情報公表サイトを設置 ○地域でのデータ活用を高める取り組みを支援する	○公表されたデータを読み解く努力をする ○自分の関心分野で異常値がないかチェック ○必要があれば問題提起を	○従事分野のデータを定期チェック ○要改善点を、公表しながら改善活動 ○患者・住民と説明会・勉強会開催
【都道府県等】	【メディア】	【データ専門家】
○主要テーマ医療圏別に指標セットをロジックモデルに沿って住民に分かりやすく開示 ○均てん化余地の大きい課題に対策を注力	○データに強い記者を育てる ○地方紙が地域のデータ異常値を取材し解明 ○「データ・ジャーナリズム」の展開	○分かりやすい、使えるデータ公表に努める ○研修会・勉強会の提供に努める ○47県ごとに患者会向け勉強会開催

2017年8月26日スライド再掲

まとめ

- 患者擁護の観点から、NDB-SCRは有力な医療モニタリング材料となる可能性がある
- 患者関係者も新たなオープンデータに関して勉強していくことが必要
- その際、医師、専門職、診療情報管理士、薬剤師などと共に学んでいく必要がある

あなたが関心ある領域、地域は？　参考になるデータがあるか探してみましょう

関心領域の
関心地域に
関するデータ

・関心領域に関して、３つの観点のデータをセットにして、見たい
・NDB-SCRは、このうち行われている医療の状況をある程度示すデータ

存在する
医療資源
・人
・施設

・行われている
医療行為
・使われている
薬剤

医療の
・質
・成績

NDB-SCRは
ここのデー
タを補って
くれる